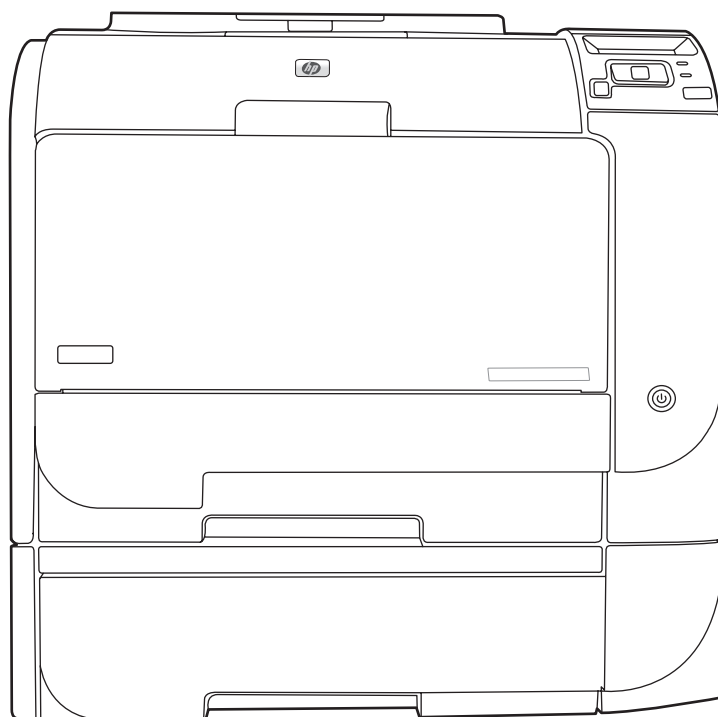


HP Color LaserJet CP2020 シリーズ ユーザーズ ガイド



HP Color LaserJet CP2020 シリーズ ユーザーズ ガイド



著作権およびライセンス

© 2008 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 2, 09/2008

パーツ番号: CB493-90944

商標に関して

Adobe®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

ENERGY STAR® および ENERGY STAR ロゴ® は、米国環境保護庁の米国登録商標です。

Corel® は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標または登録商標です。

Microsoft®、Windows®、および Windows®XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Windows Vista™ は米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標あるいは商標です。

目次

1 製品の基本

製品の比較	2
製品の特徴	2
各部品の位置	4
前面および側面図	4
背面図	4
モデル番号およびシリアル番号	5

2 コントロールパネル

コントロールパネルの各部の名称	8
コントロールパネルのメニュー	9
メニューの使用	9
レポートメニュー	10
システムセットアップメニュー	11
サービスメニュー	14
[ネットワーク設定]メニュー	15

3 Windows 対応ソフトウェア

対応オペレーティングシステム (Windows)	18
対応プリンタドライバ (Windows)	19
HP ユニバーサルプリンタドライバ (UPD)	20
UPD インストールモード	20
適切なプリンタドライバの選択 (Windows)	21
印刷設定の優先度	22
プリンタドライバ設定の変更 (Windows)	23
Windows ソフトウェアのインストール	24
ソフトウェアのインストールタイプ (Windows)	24
ソフトウェアの削除 (Windows)	24
対応ユーティリティ	25
HP Web Jetadmin	25
内蔵 Web サーバ	25
HP ToolboxFX	26
その他の Windows コンポーネントおよびユーティリティ	26

4 Macintosh での本製品の使用

Macintosh 用のソフトウェア	28
対応オペレーティング システム (Macintosh)	28
対応プリンタ ドライバ (Macintosh)	28
印刷設定の優先度 (Macintosh)	28
プリンタ ドライバ設定の変更 (Macintosh)	28
Macintosh 対応ユーティリティ	29
Macintosh での内蔵 Web サーバの表示	29
Macintosh プリンタ ドライバでの機能の使用	31
印刷機能のプリセットの作成および使用 (Macintosh)	31
文書のサイズ変更またはカスタム用紙サイズへの印刷	31
表紙の印刷	31
透かしの使用	32
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Macintosh)	32
ページの両面印刷 (両面印刷)	32
カラー オプションの設定	33
[サービス] メニューの使用	34

5 接続性

ネットワーク サポートされているオペレーティング システム	36
プリンタ共有の免責条項	36
USB 接続	37
対応ネットワーク プロトコル	38
ネットワーク上の製品の設定	40
ネットワークでの製品の設定	40
設定の表示	40
ネットワーク設定ページ	40
設定ページ	40
IP アドレス	41
手動設定	41
自動設定	41
コントロール パネルで IP アドレスを表示または非表示にする	42
自動クロスオーバーの設定	42
ネットワーク サービスの設定	42
デフォルトに復元 (ネットワーク設定)	43
TCP/IP	43
IP アドレス	43
IP パラメータの設定	43
DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)	43
BOOTP	43
サブネット	44
サブネット マスク	44
ゲートウェイ	44

デフォルト ゲートウェイ	44
6 用紙および印刷メディア	
用紙および印刷メディアの使用について	46
使用可能な用紙および印刷メディアのサイズ	47
対応している用紙タイプおよびトレイの容量	49
特殊な用紙または印刷メディアに関するガイドライン	51
用紙および印刷メディアのセット	52
7 印刷タスク	
印刷ジョブのキャンセル	56
プリンタのコントロールパネルを使用して現在の印刷ジョブのキャンセル	56
ソフトウェア プログラムからの現在の印刷ジョブのキャンセル	56
Windows プリンタ ドライバでの機能の使用	57
プリンタ ドライバを開く	57
印刷機能のショートカットの使用	57
用紙と品質のオプションの設定	57
文書の効果の設定	58
文書の仕上げオプションの設定	58
サポートと製品のステータス情報の確認	58
詳細な印刷オプションの設定	59
8 カラー (Windows の場合)	
カラーの管理	62
自動	62
グレースケールでの印刷	62
手動カラー調整	62
手動カラー オプション	62
カラー テーマ	63
カラーのマッチング	64
Microsoft Office 基本カラー パレットを使用したカラーのマッチング	64
HP 基本カラー マッチ ツールを使用したカラーのマッチング	64
[カスタム カラーの表示] を使用したカラーのマッチング	65
高度なカラー使用	66
HP ColorSphere トナー	66
HP ImageREt 3600	66
メディアの選択	66
カラー オプション	66
標準 RGB (sRGB)	66
9 管理とメンテナンス	
情報ページ	70
HP ToolboxFX	71

HP ToolboxFX を開く	71
ステータス	72
イベント ログ	72
アラート	73
ステータス アラートの設定	73
電子メール アラートの設定	73
製品情報	73
パスワードの設定	73
ヘルプ	74
デバイス設定	75
デバイス情報	75
用紙の取り扱い	76
印刷	76
PCL5c	76
PostScript	76
印刷品質	77
印刷濃度	77
用紙の種類	77
システム セットアップ	77
設定の保存/復元	77
パスワード	78
サービス	78
ネットワーク設定	78
サプライ品の注文	78
その他のリンク	78
内蔵 Web サーバ	79
HP の内蔵 Web サーバの表示	79
内蔵 Web サーバのセクション	80
サプライ品の管理	82
サプライ品の寿命	82
プリント カートリッジの保管	82
HP 製以外のプリント カートリッジに関する規定	82
HP の不正品ホットラインと Web サイト	82
カートリッジが概算寿命に達した場合の印刷	83
プリント カートリッジの交換	84
メモリとフォント DIMM	88
プリンタのメモリ	88
メモリとフォント DIMM の取り付け	88
メモリの有効化	92
メモリを Windows に認識させる	92
DIMM の取り付けの確認	92
製品のクリーニング	92
ファームウェアの更新	93

10 問題の解決

トラブルの解決の基本チェックリスト	96
製品の性能に影響する要因	96
コントロールパネル メッセージとステータス アラート メッセージ	97
紙詰まりの解消	104
紙詰まりの一般的な原因	104
紙詰まりの場所	105
紙詰まり解除設定の変更	105
トレイ 1 の紙詰まり解消	105
トレイ 2 の紙詰まり解消	106
トレイ 3 の紙詰まり解消	107
フューザ領域の紙詰まり解消	108
排紙ビンの紙詰まり解消	110
両面印刷ユニットの紙詰まり解消 (両面印刷モデルのみ)	110
画像品質の問題の解決	113
印刷不良の特定と修正	113
印刷品質のチェックリスト	113
一般的な印刷品質の問題	114
カラー文書の問題の解決	118
HP ToolboxFX を使用した印刷品質の問題の解決	120
印刷品質の最適化と向上	121
製品の校正	121
性能に関する問題	122
製品ソフトウェアの問題	123
Macintosh での問題の解決	124
Mac OS X での問題の解決	124

付録 A サプライ品およびアクセサリ

サプライ品およびアクセサリの注文	128
------------------------	-----

付録 B サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証	130
プリント カートリッジの限定保証書条項	131
ソフトウェア使用許諾契約書	132
カスタマ サポート	134
製品の再梱包	135
サービス情報フォーム	136

付録 C 仕様

物理的仕様	138
電氣的仕様	139
稼働音	140
環境仕様	140

付録 D 規制に関する情報

FCC 規格	142
環境製品スチュワードシップ プログラム	143
環境の保護	143
オゾン放出	143
消費電力	143
用紙の使用	143
プラスチック	143
HP LaserJet 用サプライ品	143
回収およびリサイクル手順	144
米国およびプエルトリコ	144
複数のカートリッジの回収 (2 ~ 8 個の場合)	144
1 個のカートリッジの回収	144
発送	144
米国以外の回収	144
用紙	144
材料の制限	144
EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄	145
化学物質安全性データシート (MSDS)	145
詳細について	145
適合宣言	146
国/地域特定の規定	147
レーザー製品の安全性	147
Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)	147
VCCI 規格 (日本)	147
電源コード規格 (日本)	147
EMI 規格 (韓国)	147
レーザー製品に関する規定 (フィンランド)	148
成分表 (中国)	149

索引	151
----------	-----

1 製品の基本

- 製品の比較
- 製品の特徴
- 各部品の位置

製品の比較

HP Color LaserJet CP2020 シリーズ プリンタ

- 最高印刷速度はレター サイズの用紙で 21 枚/分 (ppm)
- 50 枚多目的トレイ (トレイ 1) および 250 枚給紙トレイ (トレイ 2)
- オプション 250 枚給紙トレイ (トレイ 3) (HP Color LaserJet CP2020x で標準)
- 高速 USB 2.0 ポート
- 10Base-T/100Base-TX ネットワーク接続用ネットワーク機能を内蔵 (HP Color LaserJet CP2020n、HP Color LaserJet CP2020dn、および HP Color LaserJet CP2020x)
- 自動両面印刷 (HP Color LaserJet CP2020dn および HP Color LaserJet CP2020x)

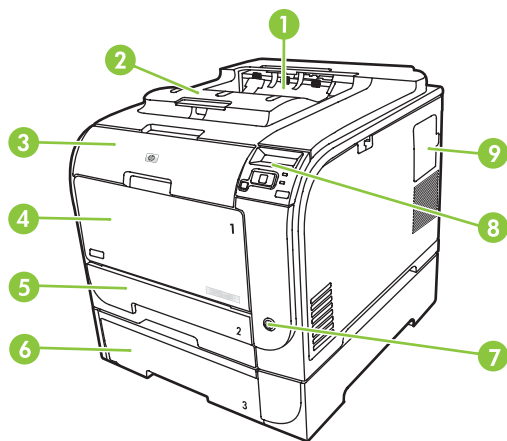
製品の特徴

印刷	<ul style="list-style-type: none">● 最高印刷速度はレター サイズの用紙で 21 枚/分 (ppm)。● 600 dpi (ドット数/インチ) で印刷。● 調節可能な設定により最高の印刷品質を実現。● プリントカートリッジには HP ColorSphere トナーを使用。プリントカートリッジで印刷可能なページ数については、www.hp.com/go/pageyield を参照してください。実際のページ数は使用状況により異なります。● 自動両面印刷を提供 (HP Color LaserJet CP2020dn および HP Color LaserJet CP2020x のみ)
メモリ	<ul style="list-style-type: none">● 128MB のランダムアクセスメモリ (RAM)。
対応オペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none">● Windows 2000● Windows XP Home/Professional● Windows Server 2003 (32 ビットのみ)● Windows Vista● Mac OS X v10.2.8 以降
用紙の取り扱い	<ul style="list-style-type: none">● トレイ 1 (多目的トレイ) には印刷メディア 50 枚、または封筒 10 枚までセット可能。● トレイ 2 には印刷メディア 250 枚までセット可能。● オプショントレイ 3 には印刷メディア 250 枚までセット可能。● 排紙ピンは印刷メディア 125 枚まで対応。
プリンタドライバの特徴	<ul style="list-style-type: none">● ImageREt 3600 は、ビジネス文書やグラフィックスの高速・高画質印刷に適した 3600dpi 印刷品質を実現。
インタフェース接続	<ul style="list-style-type: none">● 高速 USB 2.0 ポート内蔵● 10Base-T/100Base-TX ネットワーク接続用ネットワーク機能を内蔵。
環境への配慮	<ul style="list-style-type: none">● 本製品の ENERGY STAR® 適合性については、製品データシートまたは仕様シートでご確認ください。

印刷の経済性	<ul style="list-style-type: none">● N-UP 印刷機能 (1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能) を装備。● プリンタ ドライバにより手差しの両面印刷が可能。
サプライ品	<ul style="list-style-type: none">● HP ColorSphere トナー付きプリント カートリッジを使用。
ユーザー補助	<ul style="list-style-type: none">● オンラインのユーザー ガイドは、文字読み上げソフトに対応。● プリント カートリッジは片手で取り付けおよび取り外し可能。● ドアおよびカバーはすべて片手で開閉可能。

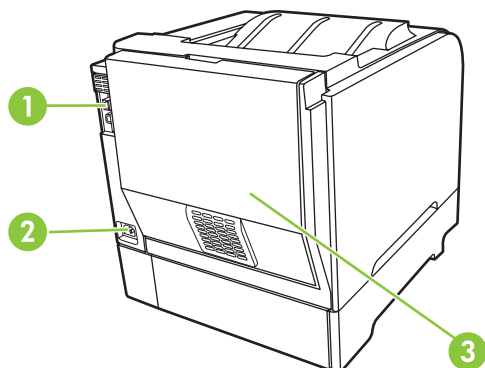
各部品の位置

前面および側面図



1	排紙ビン (125 枚の普通紙をセット可能)
2	リーガル排紙拡張トレイ
3	正面ドア (プリント カートリッジの取り出し口)
4	トレイ 1 (多目的トレイ)
5	トレイ 2 (250 枚の普通紙をセット可能、紙詰まりの取り出し口あり)
6	オプショントレイ 3 (250 枚の普通紙をセット可能)
7	電源スイッチ
8	コントロール パネル
9	DIMM ドア (メモリ追加用)

背面図



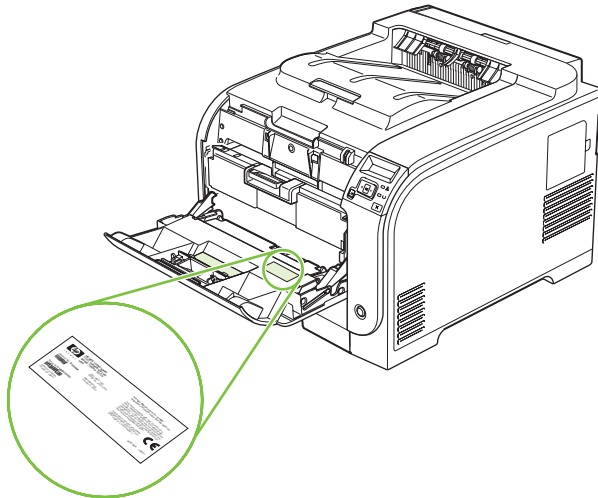
1	高速 USB 2.0 ポートおよびネットワーク ポート (ネットワーク ポートは HP Color LaserJet CP2020n、HP Color LaserJet CP2020dn、および HP Color LaserJet CP2020x モデルのみ搭載)
---	--

2	電源接続
3	後部ドア (紙詰まりの取り出し口)

モデル番号およびシリアル番号

モデル番号およびシリアル番号は、正面ドアの内側に貼られている識別ラベルに記載されています。

このラベルには、製品の製造国/地域およびリビジョン レベル、製造日、製造コード、製品番号などに関する情報も記載されています。また、電源定格および規制情報も確認できます。

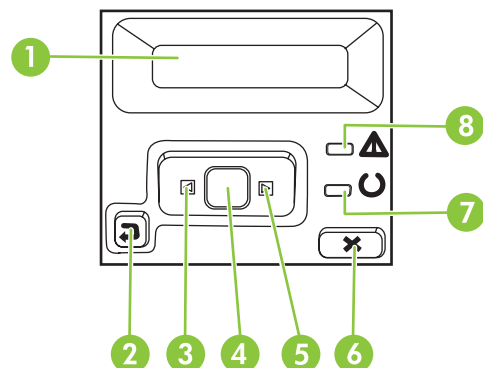


2 コントロールパネル

- コントロールパネルの各部の名称
- コントロールパネルのメニュー

コントロールパネルの各部の名称

コントロールパネルには、次の項目があります。



1	コントロールパネルディスプレイ ：ディスプレイには、プリンタに関する情報が表示されます。ディスプレイ上のメニューを使用して、プリンタの設定を確定します。
2	戻る (←) ボタン ：このボタンを使用して、以下の操作を行います。 <ul style="list-style-type: none">コントロールパネルのメニューを終了する。サブメニュー リスト内の前のメニューにスクロールして戻る。サブメニュー リスト内の前のメニュー項目にスクロールして戻る (メニュー項目の変更内容は保存されません)。
3	左矢印 (◀) ボタン ：このボタンを使用して、メニューを移動したり、ディスプレイに表示される値を減らしたりします。
4	OK ボタン ：以下の操作を実行するには、OK ボタンを押します。 <ul style="list-style-type: none">コントロールパネルのメニューを開く。コントロールパネル画面に表示されたサブメニューを開く。メニュー項目を選択する。一部のエラーをクリアする。コントロールパネル プロンプト (コントロールパネルの画面に [OK] to print ([OK] をクリックして印刷) と表示されたときなど) に応じて印刷ジョブを開始する。
5	右矢印 (▶) ボタン ：このボタンを使用して、メニューを移動したり、ディスプレイに表示される値を増やしたりします。
6	ジョブのキャンセル (X) ボタン ：注意ランプが点滅しているときに印刷ジョブをキャンセルしたり、コントロールパネルメニューを終了したりするには、このボタンを使用します。
7	準備完了ランプ (緑色) ：プリンタの印刷準備ができている場合、 準備完了 ランプがオンになります。プリンタが印刷データを受信するときに点滅します。
8	注意ランプ (黄色) ：プリンタの操作が必要になった場合は、 注意 ランプが点滅します。

コントロールパネルのメニュー

メニューの使用

1. OK を押して、メニューを開きます。
2. 左矢印 (◀) または右矢印 (▶) ボタンを押して、リストの中を移動します。
3. OK を押して、適切なオプションを選択します。有効な選択の横にアスタリスク (*) が表示されます。
4. 戻る (↶) ボタンを押して、サブメニューの中をスクロールして戻ります。
5. X を押して、変更を保存せずに、メニューを終了します。

以下のセクションでは、メインメニューのそれぞれのオプションについて説明しています。

- [10 ページの「レポートメニュー」](#)
- [11 ページの「システム セットアップメニュー」](#)
- [15 ページの「\[ネットワーク設定\] メニュー」](#)
- [14 ページの「サービスメニュー」](#)

レポートメニュー

レポートメニューを使用して、プリンタについての情報を示すレポートを印刷します。

メニュー項目	説明
デモ ページ	印刷品質を示すデモのカラー ページを印刷します。
メニュー構造	コントロール パネルのメニュー レイアウトのマップを印刷します。
Config report (設定レポート)	すべてのプリンタ設定の一覧を印刷します。この一覧には、プリンタがネットワークに接続されるときネットワーク情報も含まれます。
サプライ品のステータス	以下の情報を含む各プリント カートリッジのステータスを印刷します。 <ul style="list-style-type: none">● 概算残りページ数● 各色のカートリッジ寿命の概算残りパーセント数● 製品番号● 印刷済みページ数
[ネットワーク レポート]	すべてのネットワーク設定の一覧を印刷します。
[使用状況ページ]	PCL ページ、PCL 6 ページ、HP PostScript レベル 3 エミュレーション ページ、プリンタ内で詰まったり、誤って取り込まれたページ、モノクロ (白黒) またはカラー ページが一覧になったページを印刷し、ページ数をレポートします。
[PCL フォント リスト]	インストールされているすべての PCL フォントのリストを印刷します。
PS フォント リスト	インストールされているすべての PostScript (PS) フォントのリストを印刷します。
[PCL6 フォント リスト]	インストールされているすべての PCL6 フォントのリストを印刷します。
Color usage log (カラー使用状況ログ)	ユーザー名、アプリケーション名、およびカラー使用状況をジョブ別に表示するレポートを印刷します。
[サービス ページ]	サービス レポートを印刷します。
Diagnostics page (診断ページ)	校正ページとカラー診断ページを印刷します。

システム セットアップメニュー

このメニューを使用して、プリンタの基本設定を確立します。システム セットアップ メニューには、複数のサブメニューがあります。次の表でそれぞれのサブメニューについて、説明しています。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	説明
Language (言語)			コントロール パネル表示メッセージおよびプリンタのレポートの言語を選択します。
Paper setup (用紙設定)	デフォルト 用紙サイズ	レター	内部レポートまたはサイズを指定しない印刷ジョブを印刷するサイズを選択します。
		A4	
	リーガル		
	デフォルト 用紙タイプ	使用できるメディア タイプの一覧が表示されます。	内部レポートまたはタイプを指定しない印刷ジョブを印刷するメディア タイプを選択します。
	トレイ 1	用紙サイズ 用紙タイプ	使用できるサイズとタイプの一覧から、トレイ 1 のデフォルトのサイズとタイプを選択します。
	トレイ 2	用紙サイズ 用紙タイプ	使用できるサイズとタイプからトレイ 2 のデフォルトのサイズとタイプを選択します。
	トレイ 3	用紙サイズ 用紙タイプ	オプショントレイ 3 がインストールされている場合は、使用できるサイズとタイプの一覧からトレイ 3 のデフォルトのサイズとタイプを選択します。
Paper out action (用紙切れ時の動作)	Wait forever (用紙セットまで待機)	[Override (無視)]	印刷ジョブに利用できないサイズやタイプが必要な場合や、指定されたトレイが空の場合のプリンタの動作を選択します。
		[Cancel (キャンセル)]	プリンタを正しいメディアがセットされるまで待機させるには、 Wait forever (用紙セットまで待機) を選択して OK を押します。これはデフォルト設定です。
			指定した遅延の後、異なるサイズやタイプを印刷するには、 [Override (無視)] を選択します。
			指定した遅延後に印刷ジョブを自動的にキャンセルするには、 [Cancel (キャンセル)] を選択します。
			[Override (無視)] または [Cancel (キャンセル)] を選択した場合、コントロール パネルから遅延の秒数を指定するようにメッセージが表示されます。 右矢印 (◀) ボタンを押して、時間を大きくします。設定可能な時間は 3600 秒までです。 左矢印 (▶) ボタンを押して、時間を小さくします。
印刷品質	Restrict color (カラー制限)	Enable color (カラー有効)	Enable color (カラー有効) を選択すると、ジョブに応じてモノクロ (白黒) またはカラーでジョブを印刷できます。これはデフォルト設定です。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	説明
		Disable color (カラー無効)	Disable color (カラー無効) を選択すると、カラー印刷が無効になります。すべてのジョブはモノクロ (白黒) で印刷されます。一部の内部ページはカラーで印刷されます。
	Calibrate color (色の校正)	電源投入後 今すぐ校正	<p>電源投入後: カラーの校正をオンしてから、プリンタが校正を行うまでの時間を選択します。デフォルト設定は、15分です。</p> <p>今すぐ校正: プリンタにすぐに校正を実行させます。ジョブが処理中の場合、プリンタはジョブの完了後に校正します。ディスプレイにエラーメッセージが表示される場合は、最初にエラーを解除する必要があります。</p>
	[Cartridge low (カートリッジ残量少)]	(1-20)	パーセンテージで示されるしきい値により、プリンタがいつトナー残量少を報告するかが決まります。メッセージは、コントロールパネルディスプレイに表示されるか、トナーLEDがあれば、トナーLEDに表示されます。
	サプライ品を交換してください	空を無視 空で停止	<p>空を無視: プリンタによってプリントカートリッジが概算寿命に達したと判断された場合、この設定を選択すると、印刷を続けることができます。このオプションを使用すると、最終的には印刷品質が低下します。納得のいく印刷品質が得られなくなった時に、カートリッジを交換できるよう交換用カートリッジを準備しておいてください。</p> <p>空で停止: プリンタによってプリントカートリッジが概算寿命に達したと判断された場合、この設定を選択すると、印刷を停止することができます。これはデフォルト設定です。空を無視を使用すると、寿命に達しても印刷を続けることができます。納得のいく印刷品質が得られている間は、サプライ品を交換する必要はありません。</p> <p>空を無視 モードで印刷中は、トナー残量に関する情報を表示できません。</p> <p>HP サプライ品が寿命に達すると、HP プレミアム保護保証は適用されなくなります。保証については、131 ページの「プリントカートリッジの限定保証書条項」を参照してください。</p>
	カラー サプライがなくなりました	印刷の停止 (デフォルト) 黒で継続	<p>印刷の停止: プリンタによってカラーカートリッジの概算寿命に達したと判断された場合、印刷が停止されます。これはデフォルト設定です。</p> <p>黒で継続: プリンタによってカラーカートリッジの概算寿命に達したと判断された場合、黒のみを使用して印刷を続けます。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	説明
	アライメントの調節	テスト ページの印刷 トレイ <X> の調節	<p>テスト ページの印刷: プリンタの位置をテストするテスト ページを印刷します。</p> <p>トレイ <X> の調節: 指定されたトレイの位置を調整します。</p>
表示コントラスト	最も薄い より薄い 標準 濃い 最も濃い		ディスプレイのコントラストのレベルを選択します。デフォルト設定は、標準です。

サービス メニュー

このメニューを使用してデフォルト設定を復元し、プリンタをクリーニングして、印刷出力に影響する特別なモードを有効にします。

メニュー項目	サブメニュー項目	説明
クリーニング モード		<p>印刷物にトナーのしみやその他のマークがついている場合は、このオプションを使用して、プリンタをクリーニングします。クリーニングにより、用紙経路からほこりや余分なトナーが取り除かれます。</p> <p>この項目を選択すると、プリンタからトレイ 1 に普通紙をセットするように指示が表示され、OK を押すと、クリーニングが開始されます。クリーニングが終わるまでお待ちください。印刷されるページは破棄してください。</p>
PowerSave		<p>プリンタがアイドル状態になってから PowerSave モードになるまでの時間を設定します。印刷ジョブを送信したり、コントロールパネルのボタンを押したりすると、プリンタは自動的に PowerSave モードを終了します。</p> <p>デフォルト設定は 15 分 です。</p>
[USB 速度]	高 フル	<p>USB 速度を 高 または フル に設定します。プリンタを実際に高速で動作させるには、高速設定を有効にして、高速で動作するホストコントローラに接続する必要があります。またこのメニュー項目には、プリンタの現在の動作速度は反映されません。</p> <p>デフォルト設定は、高 です。</p>
Less paper curl (用紙めくれ小)	オフ オン	<p>印刷されたページが常にめくれた状態になる場合は、このオプションを使用して、めくれを軽減するモードにプリンタを設定してください。</p> <p>デフォルト設定は、オフ です。</p>
Archive print (アーカイブ印刷)	オフ オン	<p>長時間保存されるページを印刷する場合、このオプションを使用して、プリンタをトナーの汚れやほこりを減らすモードに設定してください。</p> <p>デフォルト設定は、オフ です。</p>
デフォルトに復元	はい 不可	<p>出荷時のデフォルト値に対して、カスタマイズした値を設定します。</p>

[ネットワーク設定] メニュー

このメニューを使用して、ネットワーク構成設定を確立します。

メニュー項目	サブメニュー項目	説明
TCP/IP 設定	自動	TCP/IP 設定をすべて自動的に設定するには、 自動 を選択します。
	手動	IP アドレス、サブネット マスク、およびデフォルトゲートウェイを手動で設定するには、 手動 を選択します。 デフォルト設定は Automatic (自動) です。
自動クロスオーバ	オン	この項目は、Ethernet ケーブルを使用してプリンタを直接コンピュータに接続している場合に使用しません (お使いのコンピュータによって、On (オン) と Off (オフ) のいずれかに設定する必要があります)。 デフォルト設定は On (オン) です。
	オフ	
Network services (ネットワークサービス)	IPV4	この項目は、このプリンタ上で使用できるネットワークサービスを制限するためにネットワーク管理者が使用します。 オン オフ すべての項目のデフォルト設定は、 オン です。
	IPV6	
	DHCPv6	
IP アドレスの表示	不可	No (不可): プリンタの IP アドレスはコントロールパネル画面に表示されません。
	はい	はい : プリンタの IP アドレスは、デバイスのサプライ品情報と交互にコントロールパネル画面に表示されます。エラーがある場合、IP アドレスは表示されません。 デフォルト設定は No (不可) です。
リンク速度	自動 (デフォルト)	必要に応じて、リンク速度を手動で設定します。
	10T フル	リンク速度を設定すると、製品が自動的に再起動されます。
	10T ハーフ	
	100TX フル	
	100TX ハーフ	
デフォルトに復元	ネットワーク設定をデフォルト値に戻すには、 OK を押します。	

3 Windows 対応ソフトウェア

- [対応オペレーティング システム \(Windows\)](#)
- [対応プリンタ ドライバ \(Windows\)](#)
- [HP ユニバーサル プリンタ ドライバ \(UPD\)](#)
- [適切なプリンタ ドライバの選択 \(Windows\)](#)
- [印刷設定の優先度](#)
- [プリンタ ドライバ設定の変更 \(Windows\)](#)
- [Windows ソフトウェアのインストール](#)
- [対応ユーティリティ](#)

対応オペレーティング システム (Windows)


本製品は、次の Windows オペレーティング システムに対応します。

- Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Server 2003 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows 2000
- Windows Vista

対応プリンタ ドライバ (Windows)

- PCL 6
- HP PostScript レベル 3 エミュレーション

プリンタ ドライバには、一般的な印刷タスクの操作手順と、プリンタ ドライバ内のボタン、チェックボックス、およびドロップダウン リストに関するオンライン ヘルプが含まれています。

 **注記：** このプリンタをサポートする Postscript ドライバは、Windows 対応の HP Universal Print Driver (UPD) の Postscript バージョンです。前のバージョンの Postscript ドライバと同じ方法でインストールし操作する場合は、特別な設定は必要ありません。UPD の詳細については、www.hp.com/go/upd を参照してください。

HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD)

Windows 用 HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD) は、任意の場所から事実上すべての HP LaserJet 製品にすぐにアクセスできる単一のドライバです。製品ごとに別個のドライバをダウンロードする必要はありません。実証された HP プリンタ ドライバ テクノロジを基礎とし、徹底的にテストされ、多くのソフトウェア プログラムで使用されています。長期にわたり、一貫して動作する強力なソリューションです。

HP UPD は、各 HP 製品と直接通信し、設定情報を収集してから、その製品に固有の機能を表示するようにユーザー インタフェースをカスタマイズします。両面印刷やステイプル留めなど、その製品に使用可能な機能が自動的に有効になるので、手動で有効にする必要がありません。

詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

UPD インストール モード

従来モード

- CD から 1 台のコンピュータにドライバをインストールする場合は、このモードを使用します。
- このモードでインストールした場合、UPD は従来のプリンタ ドライバのように動作します。
- このモードを使用する場合、コンピュータごとに UPD を別個にインストールする必要があります。

動的モード

- モバイル コンピュータにドライバをインストールする場合は、このモードを使用すると、任意の場所にある HP 製品を検出してその製品で印刷できます。
 - ワークグループ用に UPD をインストールする場合は、このモードを使用します。
 - このモードを使用するには、インターネットから UPD をダウンロードします。詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。
-

適切なプリンタ ドライバの選択 (Windows)

プリンタ ドライバによって、製品機能にアクセスできるようになり、コンピュータと製品間の通信が可能になります (プリンタ言語を使用)。追加のソフトウェアおよび言語については、デバイス CD のインストールノートおよび Readme ファイルを確認してください。

HP PCL 6 ドライバの説明


- すべての Windows 環境での印刷に推奨されています。
- ほとんどのユーザーに最適な印刷速度、印刷品質、および製品機能サポートを提供します。
- Windows 環境において最適な速度で動作する Windows Graphic Device Interface (GDI) に合わせて開発されています。
- PCL 5 に基づくサードパーティおよびカスタム ソフトウェア プログラムには完全に対応していない可能性があります。

HP Universal Print Driver for Windows - Postscript の説明

- Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷することが推奨されています。
- PostScript のニーズに合った印刷をサポートします。
- Adobe ソフトウェア プログラムを使用したときは、PCL 6 ドライバよりも若干速く動作します。

印刷設定の優先度

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

 **注記：** コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所でも変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[ページ設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで変更した設定より優先されることはありません。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)：** **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[プロパティ]** をクリックすると、プリンタ ドライバが開きます。**[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで変更された設定は、印刷を行うソフトウェアの他の場所でも変更された設定に置き換えられます。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定：** プリンタ ドライバのデフォルト設定は、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が**変更されない限り**、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定：** プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定の変更 (Windows)

すべての印刷ジョブの設定を変更する
(ソフトウェア プログラムが終了するま
で有効)

すべての印刷ジョブのデフォルト設定を
変更する

製品の設定を変更する

1. ソフトウェア プログラムの [ファイ
ル] メニューで、[印刷] をクリック
します。

2. ドライバを選択し、[プロパティ] ま
たは [基本設定] をクリックします。

手順は変わることがあり、共通ではあり
ません。

1. Windows XP と Windows Server
2003 (標準の [スタート] メニュー
の場合): [スタート]、[プリンタと
FAX] の順にクリックします。

または

Windows 2000、Windows XP、
Windows Server 2003 (クラシッ
ク [スタート] メニューの場合): [ス
タート]、[設定]、[プリンタ] の順に
クリックします。

または

Windows Vista: [スタート]、[コン
トロール パネル] の順にクリック
し、[ハードウェアとサウンド] カテ
ゴリで [プリンタ] をクリックしま
す。

2. ドライバアイコンを右クリック
し、[印刷設定] を選択します。

1. Windows XP と Windows Server
2003 (標準の [スタート] メニュー
の場合): [スタート]、[プリンタと
FAX] の順にクリックします。

または

Windows 2000、Windows XP、
Windows Server 2003 (クラシッ
ク [スタート] メニューの場合): [ス
タート]、[設定]、[プリンタ] の順に
クリックします。

または

Windows Vista: [スタート]、[コン
トロール パネル] の順にクリック
し、[ハードウェアとサウンド] カテ
ゴリで [プリンタ] をクリックしま
す。

2. ドライバアイコンを右クリック
し、[プロパティ] を選択します。

3. [デバイスの設定] タブをクリック
します。

Windows ソフトウェアのインストール

ソフトウェアのインストール タイプ (Windows)

次のソフトウェア インストール タイプから選択できます。

- **[推奨]**。ユーザーズ ガイドを含め、製品のすべてのソフトウェアをインストールします。直接接続 (USB) かネットワーク インストールのいずれかを選択できます。
- **[Express USB のインストール]**。直接接続 USB に接続する製品のために最低限必要なソフトウェアをインストールします。このインストール方法を選択するには、HP ソフトウェア ライセンス条項に同意する必要があります。
- **[Express Network のインストール]**。ネットワークに接続する製品のために最低限必要なソフトウェアをインストールします。このインストール方法を選択するには、HP ソフトウェア ライセンス項目に同意する必要があります。

ソフトウェアの削除 (Windows)

1. **[スタート]**、**[すべてのプログラム]** の順にクリックします。
2. **[HP]**、**[HP Color LaserJet CP2020 シリーズプリンタ]** の順にクリックします。
3. **[HP Color LaserJet CP2020 シリーズプリンタ のアンインストール]** をクリックし、画面に表示される指示に従って、ソフトウェアを削除します。

対応ユーティリティ

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は、イントラネット内の HP Jetdirect 接続プリンタ用のブラウザ ベースの管理ツールで、ネットワーク管理者のコンピュータにのみインストールされます。

最新版の HP Web Jetadmin をダウンロードしたり、対応ホストシステムの最新のリストを参照したりするには、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスしてください。

ホスト サーバにインストールされると、Windows クライアントはサポートされている Web ブラウザ (Microsoft® Internet Explorer 4.x または Netscape Navigator 4.x 以降など) を使用し、HP Web Jetadmin ホストに移動して、HP Web Jetadmin にアクセスできます。

内蔵 Web サーバ

デバイスには、デバイスおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。この情報は、Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Apple Safari、Firefox などの Web ブラウザで表示されます。

内蔵 Web サーバはデバイスに組み込まれています。ネットワーク サーバにはロードされません。

内蔵 Web サーバが提供するインタフェースは、ネットワークに接続されている任意のコンピュータから標準の Web ブラウザを使用してそれにアクセスできます。特別なソフトウェアがインストールまたは設定されることはありませんが、サポートされている Web ブラウザがコンピュータにインストールされている必要があります。内蔵 Web サーバにアクセスするには、ブラウザのアドレス行にデバイスの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法については、[70 ページの「情報ページ」](#)を参照してください)。


内蔵 Web サーバの機能の詳しい説明については、[79 ページの「内蔵 Web サーバ」](#)を参照してください。

HP ToolboxFX

HP ToolboxFX ソフトウェアは、次の操作に使用するプログラムです。

- 製品のステータスの確認
- サプライ品ステータスおよびサプライ品のオンライン ショップの確認
- アラートの設定
- プリンタの使用状況レポートの表示
- 製品マニュアルの表示
- トラブルシューティングおよび保守ツールへのアクセスの取得

HP ToolboxFX は、直接接続 USB およびネットワーク インストールに対応しています。HP ToolboxFX を開いて使用するためにインターネットにアクセスする必要はありませんが、HP ToolboxFX は、次の推奨されるインストールに従わないと使用できません。

 **注記：** HP ToolboxFX は、Windows 2000、Windows Server 2003、または Macintosh オペレーティング システムではサポートされていません。HP ToolboxFX を使用するには、コンピュータに TCP/IP プロトコルをインストールしておく必要があります。

対応オペレーティング システム

- Microsoft Windows XP、Service Pack 2 (Home edition および Professional edition)
 - Microsoft Windows Vista™
-

HP ToolboxFX ソフトウェアの使用についての詳細は、[71 ページの「HP ToolboxFX を開く」](#)を参照してください。

その他の Windows コンポーネントおよびユーティリティ

- ソフトウェア インストーラ - 印刷システムのインストールを自動化します。
- オンライン Web 登録
- 印刷品質の最適化 (ビデオ)
- HP 基本カラー マッチ
- HP Easy Printer Care (簡易プリンタ管理)
- Web Printsmart
- HP Sure Supply
- HP Marketing Resource ソフトウェア

4 Macintosh での本製品の使用

- [Macintosh 用のソフトウェア](#)
- [Macintosh プリンタ ドライバでの機能の使用](#)

Macintosh 用のソフトウェア

対応オペレーティング システム (Macintosh)

このデバイスは、次の Macintosh オペレーティング システムに対応しています。

- Mac OS X V10.2.8、V10.3、V10.4 以降

☞ **注記：** Mac OS V10.4 以降では、PPC および Intel Core Processor Macs に対応しています。

対応プリンタ ドライバ (Macintosh)

HP インストーラは、PPD (PostScript® Printer Description) ファイル、および Macintosh コンピュータで使用する PDE (Printer Dialog Extensions) を提供します。

PPD は Apple PostScript プリンタ ドライバと組み合わせることで、デバイス機能にアクセスできます。コンピュータに付属の Apple PostScript プリンタ ドライバを使用してください。

印刷設定の優先度 (Macintosh)

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

☞ **注記：** コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。ここで変更した設定内容が、他の場所に変更した設定内容に優先します。
- **[印刷] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[ページ設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで変更した設定より優先されることはありません。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定：** プリンタ ドライバのデフォルト設定は、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が**変更されない限り**、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定：** プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定の変更 (Macintosh)

すべての印刷ジョブの設定を変更する
(ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)

すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する

製品の設定を変更する

1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。
2. さまざまなメニューで設定を変更します。

1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。
2. さまざまなメニューで設定を変更します。
3. **[プリセット]** メニューで **[別名で保存]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。

Mac OS X V10.2.8 の場合

1. Finder の **[移動]** メニューで、**[アプリケーション]** をクリックします。
2. **[ユーティリティ]** を開き、**[プリントセンター]** を開きます。
3. 印刷キューをクリックします。

すべての印刷ジョブの設定を変更する
(ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)

すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する

製品の設定を変更する

これらの設定が **[プリセット]** メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。

4. **[プリンタ]** メニューで **[設定]** をクリックします。
5. **[インストール可能なオプション]** メニューをクリックします。

注記： Classic モードでは構成設定を変更できない場合があります。

Mac OS X V10.3 または Mac OS X V10.4 の場合

1. Apple メニューで、**[システム環境設定]**、**[プリントとファクス]** の順にクリックします。
2. **[プリンタ設定]** をクリックします。
3. **[インストール可能なオプション]** メニューをクリックします。

Mac OS X V10.5 の場合

1. Apple メニューで、**[システム環境設定]**、**[プリントとファクス]** の順にクリックします。
 2. **[オプションとサプライ品]** (オプションとサプライ品) をクリックします。
 3. **[ドライバ]** メニューをクリックします。
 4. リストからドライバを選択して、オプションを設定します。
-

Macintosh 対応ユーティリティ

Macintosh での内蔵 Web サーバの表示

HP の内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセスするには、印刷キューが表示されているときに **[ユーティリティ]** ボタンをクリックします。この操作を行うと Safari などの Web ブラウザが開き、EWS へのアクセスが可能になります。Web ブラウザにネットワーク IP アドレスまたは製品の DMS 名を入力する方法でも、EWS に直接アクセスできます。

製品が USB ケーブルで接続されていれば、自動的にインストールされる HP USB EWS Gateway ソフトウェアを使用しても Web ブラウザから製品にアクセスできます。USB 接続を使用しているときに **[ユーティリティ]** ボタンをクリックして、Web ブラウザ経由で EWS にアクセスします。

EWS を使用して、以下のタスクを実行します。

- デバイスのステータスの表示と設定の変更。
- デバイスのネットワーク設定の表示および変更。

- デバイスの情報ページの印刷。
- デバイスのイベント ログの表示。

Macintosh プリンタ ドライバでの機能の使用

印刷機能のプリセットの作成および使用 (Macintosh)


印刷機能のプリセットを使用して現在のプリンタ ドライバの設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。

印刷機能のプリセットの作成

1. [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. 印刷設定を選択します。
4. [プリセット] ボックスで [別名で保存...] をクリックし、プリセットの名前を入力します。
5. [OK] をクリックします。

印刷機能のプリセットの使用

1. [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. [プリセット] ボックスで、使用する印刷機能のプリセットを選択します。

 **注記：** プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、[標準] を選択します。

文書のサイズ変更またはカスタム用紙サイズへの印刷


さまざまなサイズの用紙に合うように文書を拡大縮小できます。

1. [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
2. [用紙処理] メニューを開きます。
3. [出力用紙のサイズ] のエリアで [Scale to fit paper size] を選択し、ドロップダウン リストからサイズを選択します。
4. 文書よりも小さな用紙だけを使用する場合は、[縮小のみ] を選択します。

表紙の印刷

「社外秘」などのメッセージを表紙に印刷できます。

1. [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. [表紙ページ] メニューを開き、表紙ページを [書類の前] または [書類の後] のどちらに印刷するかを選択します。
4. [表紙の種類] メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。

 **注記：** 空白の表紙を印刷するには、[表紙の種類] で [標準] を選択します。

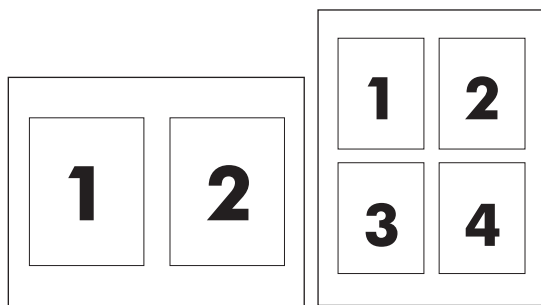
透かしの使用

透かしとは、文書の各ページの背景に「社外秘」などのように印刷される情報です。

1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。
2. **[透かし]** メニューを開きます。
3. **[モード]** の横で、使用する透かしの種類を選択します。半透明のメッセージを印刷するには、**[透かし]** を選択します。透明でないメッセージを印刷するには、**[オーバーレイ]** を選択します。
4. **[ページ]** の横で、全ページに透かしを印刷するか、最初のページだけに透かしを印刷するかを選択します。
5. **[テキスト]** の横で、いずれかの標準メッセージを選択するか、あるいは **[カスタム]** を選択して、ボックスに新しいメッセージを入力します。
6. 残りの設定のオプションを選択します。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Macintosh)

1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。この機能は、ドラフト ページを印刷する際のコスト削減に役立ちます。



1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. **[レイアウト]** メニューを開きます。
4. **[ページ数/枚]** の横で、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。
5. **[レイアウト方向]** の横で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. **[境界線]** の横で、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

ページの両面印刷 (両面印刷)

△ **注意：** 紙詰まりを防止するには、105g/m² (28 ポンドのボンド紙) より厚手の用紙はセットしないでください。

自動両面印刷の使用

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な枚数の用紙をセットします。レターヘッド用紙などの特殊な用紙をセットする場合は、次のいずれかの方法に従います。
 - トレイ 1 の場合は、レターヘッド用紙の表を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。
 - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の表を下向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。
2. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。
3. **[レイアウト]** メニューを開きます。
4. **[両面]** の隣にある **[ロング エッジ綴じ込み]** または **[ショート エッジ綴じ込み]** のどちらかを選択します。
5. **[印刷]** をクリックします。

手動両面印刷

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な枚数の用紙をセットします。レターヘッド用紙などの特殊な用紙をセットする場合は、次のいずれかの方法に従います。
 - トレイ 1 の場合は、レターヘッド用紙の表を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。
 - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の表を下向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。
2. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。
3. **[レイアウト]** メニューで、**[手差し両面印刷]** を選択します。
4. **[印刷]** をクリックします。印刷された用紙をトレイ 1 にセットし直して裏面を印刷する前に、画面上のポップアップ ウィンドウに表示される指示に従います。
5. プリンタの設置場所に移動して、トレイ 1 から、印刷されていない用紙をすべて取り除きます。
6. トレイ 1 で、印刷されたほうの面を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。裏面はトレイ 1 から印刷する必要があります。
7. 指示が表示される場合、適切なコントロール パネル ボタンを押して処理を続行します。

カラー オプションの設定

[カラー オプション] ポップアップ メニューで、ソフトウェア プログラムでのカラーの解析および印刷方法をコントロールします。

1. **[詳細オプションを表示]** をクリックします。
2. テキスト、グラフィックス、写真の設定を個別に調整します。

[サービス] メニューの使用

製品がネットワークに接続されている場合は、[サービス] メニューを使用して、製品およびサプライ品のステータス情報を取得します。

1. [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
2. [サービス] メニューを開きます。

5 接続性

- ネットワーク サポートされているオペレーティング システム
- USB 接続
- 対応ネットワーク プロトコル
- ネットワーク上の製品の設定

ネットワーク サポートされているオペレーティング システム

以下のオペレーティング システムは、ネットワーク印刷に対応しています。

ソフトウェアのフルインストール

- Windows 2003 サーバ (64 ビット)
- Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Vista (32 ビットおよび 64 ビット)
- Mac OS X V10.2.8、V10.3、V10.4 以降

プリンタ ドライバのみ

- Windows 2000
- Windows 2003 サーバ (32 ビット)
- Linux (Web のみ)
- UNIX モデル スクリプト (Web のみ)

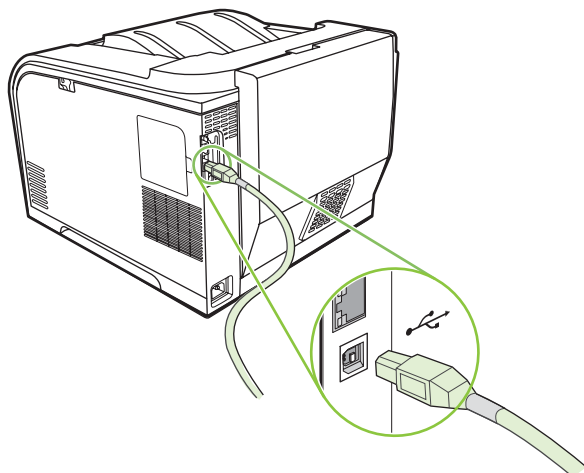
プリンタ 共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

USB 接続

注記： ソフトウェアをインストールする前に USB ケーブルを接続しないでください。USB ケーブル接続が必要になったときに、インストール プログラムから通知されます。

本製品は USB 2.0 接続に対応します。印刷には必ず A-B タイプの USB ケーブルを使用してください。



対応ネットワーク プロトコル

本製品は、TCP/IP ネットワーク プロトコルに対応します。これは、最も広く使用され受け入れられているネットワーク プロトコルです。多数のネットワーク サービスは、このプロトコルを使用しています。本製品は IPv4 および IPv6 にも対応します。次の表は、本製品が対応しているネットワーク サービスとプロトコルを示しています。

表 5-1 印刷中

サービス名	説明
port9100 (ダイレクト モード)	印刷サービス
Line printer daemon (LPD)	印刷サービス
ws-print	Microsoft プラグアンドプレイ印刷ソリューション

表 5-2 ネットワーク製品の検出

サービス名	説明
SLP (Service Location Protocol)	ネットワーク デバイスを検出し設定するために使用されるデバイス検出プロトコルです。主に Microsoft ベースのソフトウェア プログラムによって使用されます。
mDNS (マルチキャスト Domain Name Service。「Rendezvous」または「Bonjour」とも呼ばれます)	ネットワーク デバイスを検出し設定するために使用されるデバイス検出プロトコルです。主に Apple Macintosh ベースのソフトウェア プログラムによって使用されます。
ws-discover	Microsoft ベースのソフトウェア プログラムによって使用

表 5-3 メッセージングおよび管理

サービス名	説明
HTTP (hypertext transfer protocol)	Web ブラウザと内蔵 Web サーバ間の通信を可能にします。
EWS (内蔵 Web サーバ)	Web ブラウザを通じて製品を管理できます。
SNMP (simple network management protocol)	製品管理用のネットワーク プログラムによって使用 SNMP V1 および標準 MIB-II (Management Information Base) オブジェクトは、サポートされています。

表 5-4 IP アドレス

サービス名	説明
DHCP (dynamic host configuration protocol)、IPv4、および IPv6	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。DHCP サーバから製品に IP アドレスが供給されます。一般的に、DHCP サーバからの製品への IP アドレス供給には、ユーザー介入は必要ありません。

表 5-4 IP アドレス (続き)

サービス名	説明
BOOTP (bootstrap protocol)	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。BOOTP サーバから製品に IP アドレスが供給されます。BOOTP サーバからの製品への IP アドレス供給には、管理者が BOOTP サーバに製品の MAC ハードウェア アドレスを入力する必要があります。
自動 IP	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。DHCP サーバも BOOTP サーバもない場合、このサービスを使用して、一意の IP アドレスを生成できます。

ネットワーク上の製品の設定

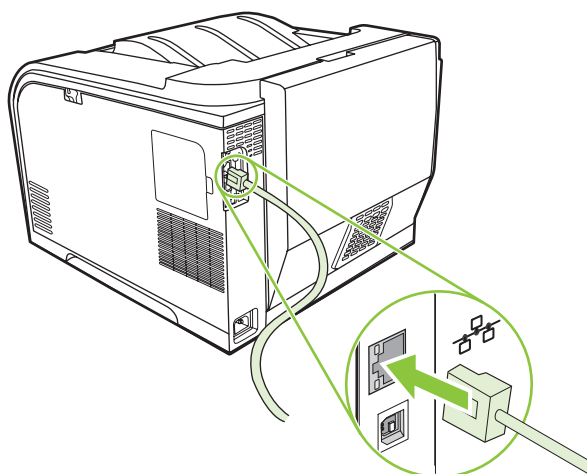
製品のネットワークパラメータを設定するには、製品のコントロールパネルや内蔵 Web サーバを使用します。Windows オペレーティング システムの場合は HP ToolboxFX ソフトウェアを使用します。Mac OS X の場合は[ユーティリティ] ボタンを使用します。

ネットワークでの製品の設定

Hewlett-Packard では、製品 CD-ROM に入っている HP ソフトウェア インストーラを使用して、ネットワーク用のプリンタ ドライバを設定することをお勧めします。

注記： ソフトウェアのインストール開始前に、プリンタをネットワークに接続する必要があります。

本製品は 10/100 ネットワーク接続に対応します。ネットワーク ケーブルを、製品とネットワーク接続に挿し込みます。



設定の表示

ネットワーク設定ページ

ネットワーク設定ページは、製品ネットワーク カードの現在の設定およびプロパティを示します。製品からネットワーク設定ページを印刷するには、以下の手順を実行します。

1. コントロールパネルで、**OK** を押します。
2. 矢印ボタンを使用して **レポート** を選択し、**OK** を押します。
3. 矢印ボタンを使用して **ネットワーク レポート** を選択し、**OK** を押します。

設定ページ

設定ページは、製品の現在の設定およびプロパティを示します。製品から設定ページを印刷するには、以下の手順を実行します。

1. コントロールパネルで、**OK** を押します。
2. 矢印ボタンを使用して **レポート** を選択し、**OK** を押します。
3. 矢印ボタンを使用して **設定レポート** を選択し、**OK** を押します。

IP アドレス

DHCP、BootP、または AutoP を通じて、IP アドレスを手動で、または自動的に設定できます。


手動設定

1. コントロール パネルのメニューで、**OK** を押します。
2. **左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **ネットワーク設定** を選択し、**OK** を押します。
3. **左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **TCP/IP 設定** を選択し、**OK** を押します。
4. **左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **手動** を選択し、**OK** を押します。
5. **右矢印 (▶)** ボタンを押して、IP アドレスの最初の選択の値を大きくします。**左矢印 (◀)** ボタンを押して、値を小さくします。正しい値になったら **OK** を押します。IP アドレスの他の 3 つのセクションでこのプロセスを繰り返します。
6. アドレスが正しい場合、**左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **はい** を選択し、**OK** を押します。サブネット マスクとデフォルト ゲートウェイ設定で手順 5 を繰り返します。

または


アドレスが正しくない場合、**左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **いいえ** を選択し、**OK** を押します。手順 5 を繰り返して、正しい IP アドレスを確立し、続いて手順 5 を繰り返して、サブネット マスクとデフォルト ゲートウェイを設定します。

自動設定


 **注記：** 自動は、デフォルト ネットワーク設定 TCP/IP 設定 設定です。

1. コントロール パネルのメニューで、**OK** を押します。
2. **左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **ネットワーク設定** を選択し、**OK** を押します。
3. **左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **TCP/IP 設定** を選択し、**OK** を押します。
4. **左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **自動** を選択し、**OK** を押します。

自動 IP アドレスの使用準備が整うには、数分かかることがあります。

 **注記：** 特定の自動 IP モード (BOOTP、DHCP、AutoIP など) を無効または有効にするには、内蔵 Web サーバまたは HP ToolboxFX を使用します。

コントロールパネルで IP アドレスを表示または非表示にする

 **注記:** Show IP address (IP アドレスの表示) が オンの場合、IP アドレスとプリントカートリッジステータスゲージがコントロールパネル画面に交互に表示されます。

1. コントロールパネルのメニューで、OK を押します。
2. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して ネットワーク設定 を選択し、OK を押します。
3. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して IP アドレスの表示 を選択し、OK を押します。
4. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して はい または いいえ を選択し、OK を押します。

自動クロスオーバーの設定

1. コントロールパネルのメニューで、OK を押します。
2. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して ネットワーク設定 を選択し、OK を押します。
3. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して 自動クロスオーバー を選択し、OK を押します。
4. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して オン または オフ を選択し、OK を押します。

ネットワーク サービスの設定

1. コントロールパネルのメニューで、OK を押します。
2. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して ネットワーク設定 を選択し、OK を押します。
3. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して ネットワーク サービス を選択し、OK を押します。
4. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して IPV4 または IPV6 を選択し、OK を押します。
5. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して オン または オフ を選択し、OK を押します。

デフォルトに復元 (ネットワーク設定)

1. コントロールパネルのメニューで、OK を押します。
2. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して ネットワーク設定 を選択し、OK を押します。
3. 左矢印 (◀) または 右矢印 (▶) ボタンを使用して デフォルトに復元 を選択し、OK を押します。
4. 出荷時のデフォルトのネットワーク設定に戻すには、OK を押します。出荷時のデフォルトのネットワーク設定に戻さずにメニューを終了するには、X を押します。

TCP/IP


TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol) は、人が互いにコミュニケーションを交わすために使用する共通の言語と同じように、コンピュータとデバイスがネットワーク経由で相互に通信する方法を定めるように設計された一連のプロトコルです。

IP アドレス

IP ネットワーク上のすべてのホスト (ワークステーションまたはノード) に各ネットワーク インタフェース向けの固有の IP アドレスが必要です。このアドレスは、そのネットワーク上にあるネットワークと特定のホストの両方を識別するために使用されます。ホストは、デバイスの起動時 (DHCP および BOOTP を使用するなど) にサーバに IP アドレスを問い合わせます。

IPv4 アドレスには 4 バイトの情報が含まれており、各アドレスが 1 バイトずつの 4 セクションに分けられます。IP アドレスの形式は以下のとおりです。

XXX.XXX.XXX.XXX

 **注記：** IP アドレスを割り当てる場合は、必ず IP アドレス管理者に相談してください。誤ったアドレスを設定すると、ネットワーク上で動作する他の装置が動作しなくなったり、通信が妨げられたりする場合があります。

IP パラメータの設定

IP 設定パラメータは手動で設定できます。またプリンタの電源を入れるたびに DHCP または BOOTP を使用して自動的にダウンロードできます。

電源を入れたときに、ネットワークから有効な IP アドレスを取得できない新しいプリンタには、自動的にデフォルトの IP アドレスが割り当てられます。小さなプライベート ネットワークでは、169.254.1.0 ~ 169.254.254.255 の範囲の一意の IP アドレスが割り当てられます。プリンタの IP アドレスは、プリンタの設定ページとネットワーク レポートに載っています。[9 ページの「コントロールパネルのメニュー」](#)を参照してください。

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

DHCP により、デバイスのグループで DHCP サーバにより維持される IP アドレスのセットを使用できます。デバイスがサーバに要求を送信し、IP アドレスを使用できる場合は、サーバはその IP アドレスをデバイスに割り当てます。

BOOTP

BOOTP は、ネットワーク サーバから設定パラメータとホスト情報をダウンロードするために使われるブートストラップ プロトコルです。

クライアントは、プリンタのハードウェア アドレスを含むブート要求パケットを送信します。サーバは、デバイスが設定に必要なとするブート応答パケットで答えます。

サブネット

特定のネットワーク クラスの IP ネットワーク アドレスがある組織に割り当てられている場合、その場所には複数のネットワークは装備されていません。ローカルのネットワーク管理者は、サブネットを使用して、ネットワークを複数の異なるサブネットワークにパーティション分割します。ネットワークをサブネットに分割すると、パフォーマンスが向上し、限られたネットワーク アドレス空間をより有効に使用できる場合があります。

サブネット マスク

サブネット マスクは、単一 IP ネットワークを多数の異なるサブネットワークに分割するために使用されるメカニズムです。特定のネットワーク クラスでは、サブネットワークではなくノードを識別するために使用される IP アドレスの一部が使用されます。サブネット マスクは各 IP アドレスに適用され、サブネットワークに使用された部分およびノードの識別に使用された部分を指定します。

ゲートウェイ

ゲートウェイ (ルーター) はネットワーク同士を接続するために使われます。ゲートウェイとは、同じ通信プロトコル、データ フォーマット、構造、言語、アーキテクチャを使用しないシステム間の変換機の役割を果たすデバイスのことです。ゲートウェイはデータ パケットを再パッケージして、宛先のシステムに合うように構文を変更します。ネットワークがサブネットに分割される場合、ゲートウェイは 1 つのサブネットを別のサブネットに接続する必要があります。

デフォルト ゲートウェイ

デフォルトのゲートウェイは、ネットワーク間でパケットを移動するゲートウェイまたはルーターの IP アドレスです。

複数のゲートウェイまたはルーターが存在する場合、デフォルトのゲートウェイは通常 1 番目、または最も近いゲートウェイまたはルーターのアドレスです。ゲートウェイまたはルーターが存在しない場合、デフォルトのゲートウェイは、通常、ネットワーク ノード (ワークステーションやプリンタなど) の IP アドレスとなります。

6 用紙および印刷メディア

- [用紙および印刷メディアの使用について](#)
- [使用可能な用紙および印刷メディアのサイズ](#)
- [対応している用紙タイプおよびトレイの容量](#)
- [特殊な用紙または印刷メディアに関するガイドライン](#)
- [用紙および印刷メディアのセット](#)

用紙および印刷メディアの使用について

本製品は、本ユーザーガイドのガイドラインに従う場合に限り、さまざまな用紙や印刷メディアをサポートしています。本ガイドラインに従って用紙または印刷メディアを使用しないと、次のような問題が発生する場合があります。

- 印刷画質が低い
- 紙詰まりの回数が増える
- 耐用期間が経過する前に製品が損耗し、修理が必要になる

最高の結果を得るには、レーザープリンタ用および多目的用の HP ブランド純正用紙のみを使用してください。インクジェットプリンタ用の用紙または印刷メディアは使用しないでください。弊社では、品質を管理することができないため、他社の用紙を使用することはお勧めしません。

用紙が本ユーザーガイドの全ガイドラインに適合していたとしても、十分な印刷結果が得られない場合があります。これは、不適切な操作、耐用温度または湿度レベル外での使用など、HP が管理できない環境下で使用したことが原因であると考えられます。

△ **注意：** HP の規格に適合しない用紙または印刷メディアを使用した場合、本製品に問題が発生し、修理が必要になる場合があります。このような条件下で発生した修理は、HP の保証またはサービス契約の適用外となります。

使用可能な用紙および印刷メディアのサイズ

本製品では多くの用紙サイズが使用可能で、さまざまなメディアに対応しています。


 **注記：** 最良の印刷結果を得るには、印刷前にプリンタ ドライバで適切な用紙のサイズおよび種類を選択します。

表 6-1 使用可能な用紙および印刷メディアのサイズ

サイズ	寸法	トレイ 1	トレイ 2 またはオプショントレイ 3
レター	216 x 279 mm	✓	✓
リーガル	216 x 356 mm	✓	✓
A4	210 x 297 mm	✓	✓
エグゼクティブ	184 x 267 mm	✓	✓
A3	297 x 420 mm		
A5	148 x 210 mm	✓	✓
A6	105 x 148 mm	✓	✓
B4 (JIS)	257 x 364 mm		
B5 (JIS)	182 x 257 mm	✓	✓
B5 (ISO)	176 x 250 mm		
B6 (ISO)	125 x 176 mm		
16k	184 x 260 mm		
	195 x 270 mm	✓	✓
	197 x 273 mm		
8.5 x 13	216 x 330 mm	✓	✓
4 x 6	107 x 152 mm	✓	✓
5 x 8	127 x 203 mm	✓	✓
10 x 15 cm	100 x 150 mm	✓	✓
カスタム	(76 - 216) x (127 - 356) mm	✓	
カスタム	(102 - 216) x (153 - 356) mm		✓

表 6-2 使用可能な封筒およびはがき

サイズ	寸法	トレイ 1	トレイ 2
封筒 #10	105 x 241 mm	✓	✓

表 6-2 使用可能な封筒およびはがき (続き)

サイズ	寸法	トレイ 1	トレイ 2
封筒 DL	110 x 220 mm	✓	✓
封筒 C5	162 x 229 mm	✓	✓
封筒 B5	176 x 250 mm	✓	✓
封筒 Monarch	98 x 191 mm	✓	✓
はがき	100 x 148 mm	✓	✓
往復はがき	148 x 200 mm	✓	✓

対応している用紙タイプおよびトレイの容量

表 6-3 トレイ 1

メディア タイプ	重量	給紙容量 ¹	用紙の向き
エブリデイ : <ul style="list-style-type: none"> ● 普通紙 ● 薄手 ● 普通紙 ● 再生紙 	60 ~ 90 g/m ² (16 ~ 24 ポンド)	最大 50 枚	印刷面を上向きにし、切手を貼る方をトレイの後部に向けてセットします
プレゼンテーション用紙 : <ul style="list-style-type: none"> ● マット紙、中厚手から厚手 ● 光沢紙、中厚手から厚手 	最大 176 g/m ² (47 ポンド) ²	最大 5 mm (0.2 インチ) のスタックの高さ	印刷面を上向きにし、切手を貼る方をトレイの後部に向けてセットします
ブローシャ : <ul style="list-style-type: none"> ● マット紙、中厚手から厚手 ● 光沢紙、中厚手から厚手 	最大 176 g/m ² (47 ポンド) ²	最大 5 mm (0.2 インチ) のスタックの高さ	印刷面を上向きにし、切手を貼る方をトレイの後部に向けてセットします
フォト/表紙 <ul style="list-style-type: none"> ● 表紙 (つや消し) ● 表紙 (光沢) ● つや消しフォト用紙 ● 光沢フォト用紙 ● 厚紙 	最大 176 g/m ² (47 ポンド) ²	最大 5 mm (0.2 インチ) のスタックの高さ	印刷面を上向きにし、切手を貼る方をトレイの後部に向けてセットします
その他 : <ul style="list-style-type: none"> ● カラーレーザー OHP フィルム ● ラベル紙 ● レターヘッド、封筒 ● 厚手封筒 ● 印刷済み用紙 ● 穴あき用紙 ● カラー ● 粗めの用紙 ● 耐久紙 		最大 50 枚、または封筒 10 枚	印刷される面を上にし、上端をトレイの後部に向けるか、切手を貼る側をトレイの後部に向けます。

¹ 給紙容量は、メディアの重さおよび厚さや環境条件により異なることがあります。

² プリンタは、最大 220 g/m² (59 ポンド) の光沢紙および光沢フォト用紙をサポートします。

表 6-4 トレイ 2 および トレイ 3

メディアタイプ	重量	給紙容量 ¹	用紙の向き
エブリデイ： <ul style="list-style-type: none"> ● 普通紙 ● 薄手 ● 普通紙 ● 再生紙 	60 ~ 90 g/m ² (16 ~ 24 ポンド)	最大 250 枚	印刷面を上向きにし、切手を貼る方をトレイの後部に向けてセットします
プレゼンテーション用紙： <ul style="list-style-type: none"> ● マット紙、中厚手から厚手 ● 光沢紙、中厚手から厚手 	最大 176 g/m ² (47 ポンド) ²	最大 12.5 mm (0.5 インチ) のスタックの高さ	印刷面を上向きにし、切手を貼る方をトレイの後部に向けてセットします
ブローシャ： <ul style="list-style-type: none"> ● マット紙、中厚手から厚手 ● 光沢紙、中厚手から厚手 	最大 176 g/m ² (47 ポンド) ²	最大 12.5 mm (0.5 インチ) のスタックの高さ	印刷面を上向きにし、切手を貼る方をトレイの後部に向けてセットします
フォト/表紙 <ul style="list-style-type: none"> ● 表紙(つや消し) ● 表紙(光沢) ● つや消しフォト用紙 ● 光沢フォト用紙 ● 厚紙 	最大 176 g/m ² (47 ポンド) ²	最大 12.5 mm (0.5 インチ) のスタックの高さ	印刷面を上向きにし、切手を貼る方をトレイの後部に向けてセットします
その他： <ul style="list-style-type: none"> ● カラーレーザー OHP フィルム ● ラベル紙 ● レターヘッド、封筒 ● 厚手封筒 ● 印刷済み用紙 ● 穴あき用紙 ● カラー ● 粗めの用紙 ● 耐久紙 		最大 50 枚、または封筒 10 枚	印刷される面を上にし、上端をトレイの後部に向けるか、切手を貼る側をトレイの後部に向けます。

¹ 給紙容量は、メディアの重さおよび厚さや環境条件により異なることがあります。

² プリンタは、最大 220 g/m² (59 ポンド) の光沢紙および光沢フォト用紙をサポートします。

特殊な用紙または印刷メディアに関するガイドライン

本製品は特殊なメディアでの印刷をサポートしています。十分な印刷結果が得られるよう、次のガイドラインに従ってください。特殊な用紙または印刷メディアを使用する場合は、最良の印刷結果が得られるよう、必ずプリンタ ドライバでその種類とサイズを指定するようにしてください。

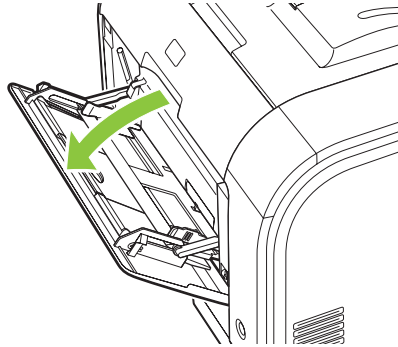
- △ **注意：** HP LaserJet では、乾燥したトナーの粒子をきわめて正確な点として用紙に付着させるためにフューザを使用します。HP レーザー用紙は、このような高温状態に耐えられるように製造されています。この技術の使用を目的として製造されていないインクジェット用紙を使用すると、プリンタに障害が発生する場合があります。

メディアの種類	推奨	禁止
封筒	<ul style="list-style-type: none">封筒を平らな状態で保管。開口部が端まである封筒を使用。レーザー プリンタでの使用が保証されている接着シールを使用。	<ul style="list-style-type: none">しわ、きざみ、接着部分、または損傷がある封筒を使用。留め金、スナップ、窓、またはコーティング加工済みの内張りがある封筒を使用。離型紙剥離タイプの接着剤などの合成素材を使用。
ラベル	<ul style="list-style-type: none">裏張りが露出していないラベルのみを使用。平らになるラベルを使用。ラベルのシート全体のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">しわ、気泡、または損傷のあるラベルを使用。ラベルのシートの一部を使用。
OHP フィルム	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されている透明紙のみを使用。透明紙を製品から除去した後、平面上に置く。	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されていない透明印刷メディアを使用。
レターヘッドまたは事前印刷用紙	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されているレターヘッドまたは用紙のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">浮き彫りまたは金属加工が施されたレターヘッドを使用。
厚紙	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証され、本製品の重量規格に適合する厚紙のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">本製品での使用が許可されている HP レーザー紙を使用せず、本製品の推奨メディア規格より重い用紙を使用。
光沢紙またはコート紙	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されている光沢紙またはコート紙のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">インクジェット製品での使用を目的として製造された光沢紙またはコート紙を使用。

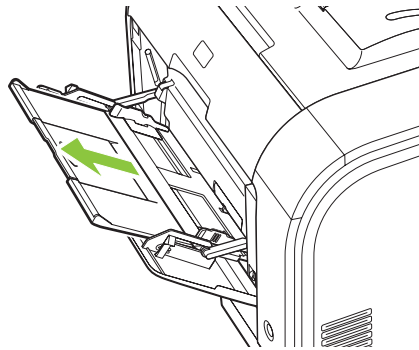
用紙および印刷メディアのセット

トレイ 1 への用紙のセット

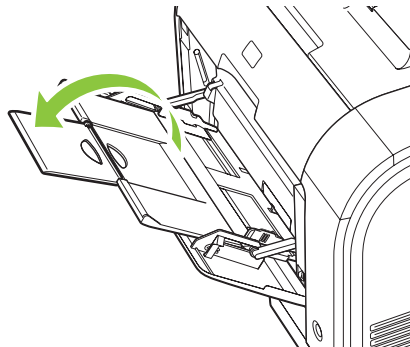
1. トレイ 1 を開きます。



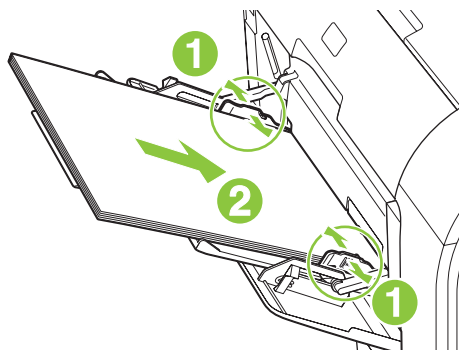
2. 長い紙をセットする場合、延長トレイを引き出します。




3. 必要に応じて延長トレイを反転させます。



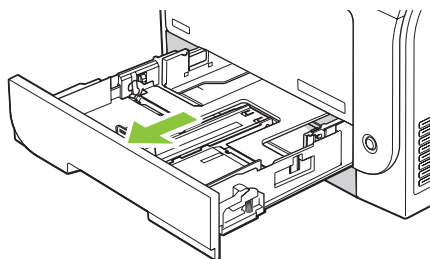
4. 用紙ガイドをフルに延長し (引出線 1)、メディア スタックをトレイ 1 (引出線 2) にセットします。用紙ガイドを用紙サイズに合わせて調整します。



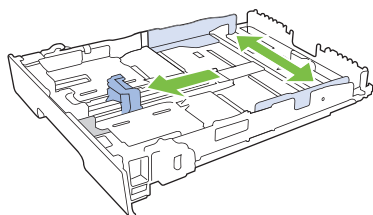
 **注記：** 印刷面を上向きにし、上端から先に給紙されるようにメディアをトレイ 1 にセットします。

トレイ 2 またはトレイ 3 への用紙のセット

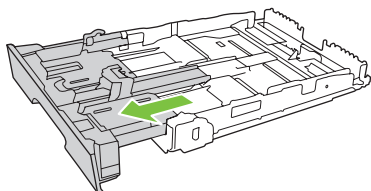
1. 製品からトレイを引き出します。




2. 用紙の長さガイドおよび幅ガイドをスライドさせてガイドの間隔を広げます。

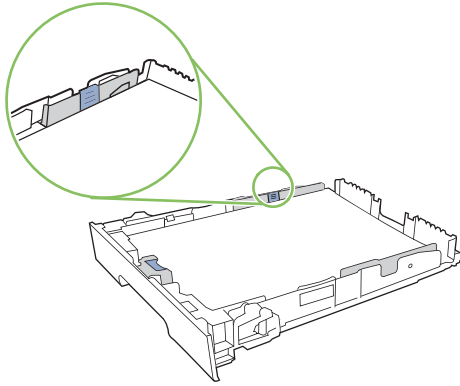


- リーガル サイズの用紙をセットする場合は、延長タブを押しながらトレイの前部を引き寄せて、トレイを延長します。

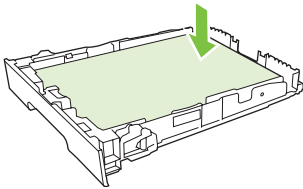


 **注記：** リーガル サイズの用紙をセットしたときは、トレイが製品の前面から約 64mm (2.5 インチ) 飛び出した状態になります。

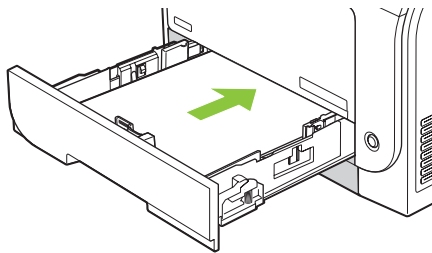
3. 用紙をトレイにセットし、四隅が平らなことを確認します。用紙の長さガイドおよび幅ガイドを用紙の束に合うようにスライドさせます。



4. 用紙を上から押して、一番上の用紙が、トレイの側面についている上限タブよりも低い位置になっていることを確認します。



5. トレイを製品に戻します。




7 印刷タスク

- [印刷ジョブのキャンセル](#)
- [Windows プリンタ ドライバでの機能の使用](#)


印刷ジョブのキャンセル

印刷要求は、プリンタのコントロールパネルまたはソフトウェアプログラムから取り消すことができます。ネットワーク接続されたコンピュータから印刷要求を取り消す手順については、オンラインヘルプの使用ネットワークソフトウェアに関するトピックを参照してください。

 **注記：** 印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

プリンタのコントロールパネルを使用して現在の印刷ジョブのキャンセル

コントロールパネルの **ジョブのキャンセル (X)** ボタンを押します。

 **注記：** 印刷ジョブの印刷処理がかなり進んでいる場合は、ジョブをキャンセルできないことがあります。

ソフトウェアプログラムからの現在の印刷ジョブのキャンセル

しばらくの間、印刷ジョブをキャンセルするためのオプションがあるダイアログボックスが画面に表示されます。

複数の印刷要求がユーザー自身のソフトウェアからプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows プリント マネージャなど) 内で待機状態になります。コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キュー (コンピュータのメモリ) または印刷スプーラ (Windows 2000、XP または Vista) 内で待機状態になっている場合は、そこで印刷ジョブを削除します。

Windows 2000、Windows XP または Windows Vista の場合、**[スタート]** をクリックし、**[プリンタと FAX]** をクリックするか、または **[スタート]** をクリックし、**[コントロールパネル]** をクリックして、**[プリンタと FAX]** をクリックします。プリンタ アイコンをダブルクリックして、印刷スプーラを開きます。キャンセルする印刷ジョブを選択し、**[ドキュメント]** メニューで **キャンセル** または **削除** を押します。印刷ジョブがキャンセルされない場合は、コンピュータをシャットダウンして再起動する必要があります。


Windows プリンタ ドライバでの機能の使用

プリンタ ドライバを開く

操作	手順
プリンタ ドライバを開く	ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、 [印刷] をクリックします。プリンタを選択し、 [プロパティ] または [基本設定] をクリックします。
印刷オプションの説明を表示する	プリンタ ドライバの右上にある [?] 記号をクリックしてから、プリンタ ドライバの任意の項目をクリックします。その項目に関する説明を示すポップアップ メッセージが表示されます。また、 [ヘルプ] をクリックすると、オンライン ヘルプが開きます。

印刷機能のショートカットの使用

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[印刷機能のショートカット]** タブをクリックします。

 **注記：** 旧バージョンの HP プリンタ ドライバでは、この機能は **[クイック設定]** と呼ばれていました。

操作	手順
印刷機能のショートカットを使用する	ショートカットを1つ選択し、 [OK] をクリックして、事前定義されている設定でジョブを印刷します。
ユーザー定義の印刷機能のショートカットを作成する	a) 既存のショートカットを基準として選択します。b) 新しいショートカットの印刷オプションを選択します。c) [別名で保存] をクリックし、ショートカット名を入力し、 [OK] をクリックします。

用紙と品質のオプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[用紙/品質]** タブをクリックします。

操作	手順
用紙サイズを選択する	[用紙サイズ] ドロップダウン リストからサイズを選択します。
ユーザー定義の用紙サイズを選択する	a) [ユーザー定義] をクリックします。 [ユーザー定義用紙サイズ] ダイアログ ボックスが開きます。 b) ユーザー定義サイズの名前を入力し、寸法を指定し、 [OK] をクリックします。
給紙方法を選択する	[給紙方法] ドロップダウン リストからトレイを選択します。
用紙の種類を選択する	[用紙の種類] ドロップダウン リストから種類を選択します。
異なる用紙に表紙を印刷する 最初または最後のページを異なる用紙に印刷します。	a) [特殊ページ] 領域で、 [表紙] または [異なる用紙にページを印刷] をクリックし、 [設定] をクリックします。 b) オプションを選択し、白紙または印刷済みの表紙または裏表紙、あるいはその両方を印刷することを指定します。または、最初または最後のページを異なる用紙に印刷することを指定するオプションを選択します。 c) [給紙方法] と [用紙の種類] の各

操作	手順
	ドロップダウン リストからオプションを選択し、 [追加] をクリックします。d) [OK] をクリックします。

文書の効果の設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[効果]** タブをクリックします。

操作	手順
選択した用紙サイズに収まるようにページを拡大縮小する	[文書を印刷する用紙(&D)] をクリックし、ドロップダウン リストからサイズを選択します。
実際のサイズに対する割合を指定してページを拡大縮小する	[% (元のサイズに対する比率)] をクリックし、パーセントを入力するか、スライダ バーを調整します。
透かしを印刷する	a) [透かし] ドロップダウン リストから透かしを選択します。 b) 透かしを最初のページだけに印刷するには、 [最初のページのみ] をクリックします。このオプションを選択しなかった場合、透かしはすべてのページに印刷されます。
透かしを追加または編集する	a) [透かし] 領域で [編集] をクリックします。 [透かしの詳細] ダイアログ ボックスが開きます。b) 透かしの設定を指定し、 [OK] をクリックします。
注記： この機能を使用するには、プリンタ ドライバがコンピュータにインストールされている必要があります。	

文書の仕上げオプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[レイアウト]** タブをクリックします。

操作	手順
両面印刷を行う	[両面印刷] をクリックします。文書を上で綴じる場合は、 [上綴じ] をクリックします。
ブックレットを印刷する	a) [両面印刷] をクリックします。b) [ブックレット レイアウト] ドロップダウン リストで、 [左綴じ] または [右綴じ] をクリックします。 [1 枚の用紙に印刷するページ数] オプションが自動的に [2 ページ/1 枚] に変わります。
1 枚の用紙に複数ページを印刷する	a) [1 枚の用紙に印刷するページ数] ドロップダウン リストから、用紙 1 枚あたりのページ数を選択します。b) [ページ境界線] 、 [ページの順序] 、 [印刷の向き] に適切なオプションを選択します。
ページの印刷の向きを選択する	a) [印刷の向き] 領域で、 [縦] または [横] をクリックします。 b) ページのイメージを上下逆に印刷するには、 [180° 回転] をクリックします。

サポートと製品のステータス情報の確認

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[サービス]** タブをクリックします。

操作	手順
製品に関するサポート情報を確認し、サプライ品をオンラインで注文する	[インターネット サービス] ドロップダウン リストでサポート オプションを選択し、 [Go!] をクリックします。
サプライ品の残量を含む製品のステータスを確認する	[デバイスおよびサプライ品のステータス] アイコンをクリックします。HP 内蔵 Web サーバの [デバイスのステータス] ページが開きます。

詳細な印刷オプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[詳細設定]** タブをクリックします。

操作	手順
詳細な印刷オプションを選択する	任意のセクションで現在の設定をクリックしてドロップダウン リストを表示し、設定を変更します。
印刷部数を変更する 注記： 使用しているソフトウェア プログラムに、部数を指定する機能がない場合は、ドライバで部数を変更できません。 この設定を変更すると、すべての印刷ジョブの部数が増えたり減ったりします。ジョブの印刷が完了したら、この設定を元の値に戻してください。	[用紙/排紙] セクションを開き、印刷する部数を入力します。2 部以上を選択した場合は、ページの丁合いを行うオプションを選択できます。
カラー テキストをグレーの濃淡ではなく黒で印刷する	a) [文書オプション] セクションを開き、 [プリンタの機能] セクションを開きます。b) [テキスト全部を黒で印刷] ドロップダウン リストで [有効] を選択します。
片面印刷か両面印刷かに関係なくすべてのジョブで同じようにレターヘッド用紙または印刷済み用紙をセットする	a) [文書オプション] セクションを開き、 [プリンタの機能] セクションを開きます。b) [代替レターヘッドモード] ドロップダウン リストで [オン] を選択します。c) 製品で、両面印刷の場合と同じように用紙をセットします。
ページを印刷する順序を変更する	a) [文書オプション] セクションを開き、 [レイアウトオプション] セクションを開きます。b) [ページの順序] ドロップダウン リストで、ページを文書と同じ順序で印刷するには [前から後ろへ] を、ページを逆の順序で印刷するには [後ろから前へ] を選択します。

8 カラー (Windows の場合)


- カラーの管理
- カラーのマッチング
- 高度なカラー使用

カラーの管理

プリンタ ドライバの [カラー] タブで設定を変更することで、カラーを管理します。

自動

カラー オプションを [自動] に設定すると、通常はカラーのドキュメントで可能な最高の印刷品質で印刷されます。[自動] カラー調整オプションでは、ドキュメントの各要素に対して、グレー中間色の調整、ハーフトーン、輪郭強調が最適化されます。詳細は、お使いのプリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

 **注記：** デフォルト設定は [自動] です。この設定は、すべてのカラーのドキュメントを印刷するのに適しています。

グレースケールでの印刷

プリンタ ドライバから [グレースケールで印刷] オプションを選択すると、カラー文書が白黒で印刷されます。このオプションは、コピーまたはファックス送信するカラー文書の印刷に役立ちます。

[グレースケールで印刷] を選択すると、モノクロ モードで印刷され、カラー カートリッジの消費を抑えることができます。

手動カラー調整

[手動] カラー調整オプションを使用すると、テキスト、グラフィックス、および写真に適用する無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、エッジ強調を調整できます。手動カラー オプションを設定するには、[カラー] タブで [手動]、[設定] の順にクリックします。

手動カラー オプション

テキストやグラフィック、写真の[グレー中間色]、[ハーフトーン]、[エッジコントロール]を調整するには、手動のカラー オプションを使用します。

表 8-1 手動カラー オプション

設定の説明	設定のオプション
<p>[ハーフトーン]</p> <p>[ハーフトーン] オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度に影響します。</p>	<ul style="list-style-type: none">• [スムーズ] は、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しており、滑らかなカラー グラデーションにより写真の品質が向上します。均一で滑らかな出力を優先する場合は、このオプションを選択してください。• [詳細] は、線または色を明確に区別しなければならないテキストやグラフィックス、またはパターンのある画像や描写の特に細かい画像に適しています。鮮明な輪郭や細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。

表 8-1 手動カラー オプション (続き)

設定の説明	設定のオプション
<p>[グレー中間色]</p> <p>[グレー中間色] 設定により、テキスト、グラフィックスおよび写真で使用されるグレー カラーの作成方法が決まります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [黒] は、黒トナーのみを使用して中間色 (グレーおよび黒) を生成します。この方法では、色かぶりのない中間色が保証されます。この設定は、ドキュメントやグレースケールのビューグラフに最適です。 ● [4色] は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、別の色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。
<p>[エッジコントロール]</p> <p>[エッジコントロール] 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。エッジコントロールには、適合ハーフトーン設定とトラッピングという 2 つのコンポーネントがあります。適合ハーフトーン設定はエッジの鮮明度を上げます。トラッピングは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、カラー プレーンのずれを軽減します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [最大] は最も強力なトラッピング設定です。適合ハーフトーン設定はオンになります。 ● [標準] では、トラッピングを中レベルに設定します。適合ハーフトーン設定はオンになります。 ● [最小] では、トラッピングを最小レベルに設定します。適合ハーフトーン設定はオンになります。 ● [オフ] はトラッピングと適合ハーフトーン設定の両方をオフにします。

カラー テーマ

ページ全体の **[RGB カラー]** オプションを調整するには、カラー テーマを使用します。

設定の説明	設定オプション
<p>[RGB カラー]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [デフォルト (sRGB)] では、RGB カラーを sRGB に変換するようにプリンタに指示します。sRGB 規格は、Microsoft および World Wide Web Consortium (http://www.w3.org) で認められた規格です。 ● [鮮明] では、中間トーンで色の彩度を上げるようにプリンタに指示します。あまりカラフルでないものがよりカラフルに表示されます。この設定はビジネス グラフィックスの印刷時に推奨されません。 ● [写真] は、中間トーンで色の彩度を上げるようにプリンタに指示します。あまりカラフルでないものが、デフォルト (sRGB) モードよりもカラフルに表示されます。この設定はビジネス グラフィックスの印刷時に推奨されます。 ● [フォト (Adobe RGB 1998)] は、sRGB ではなく、AdobeRGB カラー スペースを使用するデジタル フォト用です。AdobeRGB を採用するプロフェッショナル向けのソフトウェア プログラムから印刷する場合、ソフトウェア プログラムのカラー管理をオフにして、製品でカラー スペースを管理できるようにすることが重要です。 ● [なし] は、raw デバイス モードで RGB データを印刷するようにプリンタを設定します。このオプションが選択されている場合に、写真を正しく表示するには、作業中のプログラムまたはオペレーティング システムでカラーを管理する必要があります。

カラーのマッチング

ほとんどのユーザーにとって、カラーのマッチングを行うための最適な方法は、sRGB カラーを印刷することです。

プリンタとコンピュータのモニタでは色の生成方法が異なるため、プリンタ出力の色とコンピュータ画面の色を一致させる処理は複雑です。モニタは RGB (赤、緑、青) カラー処理を使用して発光ピクセルで色を表示し、プリンタは CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理を使用して色を印刷します。

印刷物の色とモニタに表示される色は、次のような要因の影響を受けます。

- 印刷するメディア
- プリンタの顔料 (インクやトナーなど)
- 印刷プロセス (インクジェット、プレス、またはレーザー方式など)
- 天井からの照明
- 色の認識に対する個人差
- ソフトウェア プログラム
- プリンタ ドライバ
- コンピュータのオペレーティング システム
- モニタ
- ビデオ カードおよびドライバ
- 動作環境 (湿度など)

以上が、画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合に考えられる要因です。

Microsoft Office 基本カラー パレットを使用したカラーのマッチング

Microsoft Office 基本カラー パレットは、HP ToolboxFX を使用して印刷できます。このパレットから、印刷する文書に使用するカラーを選択します。Microsoft Office プログラムで基本カラーを選択すると、このパレットには印刷される実際の色が表示されます。

1. HP ToolboxFX で、[ヘルプ] フォルダを選択します。
2. [カラー印刷ツール] セクションで、[基本カラーの印刷] を選択します。
3. 印刷されたカラー パレットで選択したカラーに、ドキュメントのカラーが一致するように調整します。

HP 基本カラー マッチ ツールを使用したカラーのマッチング

HP 基本カラー マッチ ツールでは、印刷出力の部分的なカラーを調整できます。たとえば、印刷出力した会社のロゴのカラーをマッチングするなどの操作が可能です。特定のドキュメントや印刷するすべてのドキュメントに対して新しいカラー スキームを保存および使用することも、複数のカラー スキームを作成して後から選択することも可能です。

このソフトウェア ツールは、本製品のすべてのユーザーが使用できます。ツールを使用するには、HP ToolboxFX または製品に同梱されているソフトウェア CD 経由で、Web からツールをダウンロードする必要があります。

ソフトウェア CD 経由で HP 基本カラー マッチ ツールをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. CD を CD-ROM ドライブに挿入します。CD の Autorun が実行されます。
2. **[Install more software (その他のソフトウェアをインストールする)]** を選択します。
3. **[HP Basic Color Match (基本カラー マッチ)]** を選択します。ツールがダウンロードされ、インストールが開始されます。また、デスクトップにアイコンが作成されます。

HP ToolboxFX 経由で HP 基本カラー マッチ ツールをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. HP ToolboxFX を開きます。
2. **[ヘルプ]** フォルダを選択します。
3. **[カラー印刷ツール]** セクションで、**[基本カラー マッチ]** を選択します。ツールがダウンロードされ、インストールが開始されます。また、デスクトップにアイコンが作成されます。

HP 基本カラー マッチ ツールをダウンロードしてインストールした後は、デスクトップのアイコンまたは HP ToolboxFX (**[ヘルプ]** フォルダ、**[カラー印刷ツール]**、**[基本カラー マッチ]** の順にクリックします) からツールを実行できます。ツールに表示されるガイドに従ってカラーを選択できます。選択されたすべてのカラー マッチはカラー テーマとして保存され、後でアクセスできます。

[カスタム カラーの表示] を使用したカラーのマッチング

HP ToolboxFX を使用して、カスタム カラーのパレットを印刷できます。**[Toolbox カラー印刷ツール]** セクションで、**[カスタム カラーの表示]** をクリックします。Tab キーを使用して目的のカラー ページに移動し、現在のページを印刷します。ドキュメントで、ソフトウェアのカスタム カラー メニューの RGB 値を変更して、パレットのカラーに一致させます。

高度なカラー使用

本製品には、高品質のカラー印刷を実現する自動カラー印刷機能が装備されています。綿密に設計され、念入りにテストされたカラーテーブルが用意されており、印字可能なすべての色を簡単かつ正確に再現できます。

また、経験豊富なプロフェッショナルユーザー向けの高度なツールも備えています。

HP ColorSphere トナー

HP では、印刷品質、製品の信頼性、ユーザーの生産性を最大限に高めるための印刷システム (プリンタ、プリントカートリッジ、トナー、用紙) を設計しています。HP 純正のプリントカートリッジには HP ColorSphere トナーが入っています。このトナーは HP プリンタ用に特化されており、幅広い鮮やかな色を再現できます。これにより、シャープではっきりしたテキストやグラフィック、リアルな写真印刷を含む、プロフェッショナルなドキュメントの作成が可能になります。

HP ColorSphere トナーを使用すると、どのような用紙でも一貫した鮮明な印刷品質を得ることができます。つまり、作成したドキュメントで期待どおりの印象を与えることができるようになります。また、HP ではどのような作業にも使用できるよう、幅広いプロ向けの標準用紙および特殊用紙 (さまざまなメディアタイプと重量を含む) を開発しています。

HP ImageREt 3600

ImageREt 3600 では、マルチレベルの印刷処理により、3600 dpi (ドット数/インチ) というカラーレーザー級の品質を実現します。この処理では、1つのドット内で4色を混ぜ合わせ、印字領域ごとにトナーの量を変える手法で、カラーを厳密にコントロールします。ImageREt 3600 は本製品向けに改良されています。機能の改善により、トラッピング技術が装備され、ドット配置の制御力やドット内のトナー定着の精密さが向上しています。こうした新技術と HP のマルチレベルの印刷処理とが一体化して、3600dpi というカラーレーザー級の品質を実現する 600 x 600dpi プリンタが完成しました。カラーグラデーションは数百万色に及びます。

メディアの選択

最高のカラーと画像品質を得るために、ソフトウェアのプリンタメニューまたはプリンタドライバから適切なメディアタイプを選択します。


カラーオプション

カラーオプションを使用すると、自動的に最適なカラー出力が得られます。これらのオプションではオブジェクトのタグ設定が使用され、ページ上の異なるオブジェクト (テキスト、グラフィック、写真) に対して最適なカラー設定およびハーフトーン設定が可能になっています。プリンタドライバはどのオブジェクトがページに表示されるかを判断して、各オブジェクトに最高の印刷品質をもたらすハーフトーン設定およびカラー設定を使用します。

Windows 環境では、**[自動]** および **[手動]** カラーオプションは、プリンタドライバの **[カラー]** タブにあります。

標準 RGB (sRGB)

標準 RGB (sRGB) は、モニター、入力デバイス (スキャナやデジタルカメラ)、および出力デバイス (プリンタやプロッタ) 向けの共通カラー言語として HP と Microsoft が開発した世界共通のカラー規格です。これは、HP 製品、Microsoft オペレーティングシステム、World Wide Web、およびほとんどのオフィスソフトウェアで使用されているデフォルトのカラースペースです。sRGB 規格は一般的な Windows モニタを表しており、ハイビジョンテレビのコンバージェンス規格となっています。

 **注記：** 使用するモニタの種類や室内の照明などの要因により、画面上に表示される色の見え方が多少変わることがあります。詳細は、[64 ページの「カラーのマッチング」](#)を参照してください。

Adobe Photoshop®、CorelDRAW®、Microsoft Office、およびその他多くのプログラムの最新バージョンでは、色を表現するのに sRGB を使用しています。sRGB は Microsoft オペレーティングシステムのデフォルトのカラー空間であるため、広く採用されています。プログラムやデバイスが sRGB を使用して色情報を交換すると、ユーザーは通常カラー マッチングの大きな向上を実感できます。

sRGB 規格を採用することによって、色彩の専門知識がなくても、プリンタ、コンピュータ モニタ、および他の入力デバイス間で色を自動的に一致させることができます。

9 管理とメンテナンス

- [情報ページ](#)
- [HP ToolboxFX](#)
- [内蔵 Web サーバ](#)
- [サプライ品の管理](#)
- [プリント カートリッジの交換](#)
- [メモリとフォント DIMM](#)
- [製品のクリーニング](#)
- [ファームウェアの更新](#)

情報ページ

コントロールパネルを使って情報ページを印刷します。これらのページには製品および現在の設定の詳細が出力されます。

1. **OK** を押して、メニューを開きます。
2. **左矢印** (◀) または **右矢印** (▶) ボタンを使用して **[Reports (レポート)]** に移動し、**OK** を押しします。
3. **左矢印** (◀) または **右矢印** (▶) ボタンを押してレポート内を移動し、**OK** を押してレポートを印刷します。
4. メニューを終了するには **X** を押しします。


次の情報ページを使用できます。

- デモ ページ
- メニュー構造
- 設定ページ
- サプライ品ステータス ページ
- ネットワーク設定ページ
- 使用状況レポート
- PCL フォント リスト
- PS フォント リスト
- PCL6 フォント リスト
- カラー使用状況レポート
- サービス レポート
- 診断レポート

HP ToolboxFX

HP ToolboxFX を開く

以下のいずれかの方法で HP ToolboxFX を開きます。

- Windows システム トレイで、HP ToolboxFX アイコン () をダブルクリックします。
- Windows の [スタート] メニューで、[プログラム] (Windows XP および Vista の場合は [すべてのプログラム]) をクリックし、[HP] - [HP Color LaserJet CP2020 シリーズ] - [HP ToolboxFX] の順にクリックします。

HP ToolboxFX には以下のフォルダがあります。

- [72 ページの「ステータス」](#)
- [73 ページの「アラート」](#)
- [73 ページの「製品情報」](#)
- [74 ページの「ヘルプ」](#)
- [75 ページの「デバイス設定」](#)
- [78 ページの「ネットワーク設定」](#)

ステータス

[ステータス] フォルダには、以下のメイン ページへのリンクが含まれています。

- **[デバイスのステータス]**。このページは紙詰まりや空のトレイなどの製品の状態を示します。問題を修正したら、**[ステータスの更新]** をクリックして、プリンタのステータスを更新します。
- **[サプライ品ステータス]**。プリント カートリッジのトナー残量の概算パーセントや現在のプリント カートリッジで印刷されたページ数などの詳細なステータスを表示します。このページには、サプライ品の注文やリサイクル情報の検索のためのリンクも掲載されています。
- **[デバイス設定]**。現在のプリンタ構成の詳細な説明 (インストールされているメモリの量やオプションのトレイがインストールされているかどうかなど) を表示します。
- **[ネットワークの概要]**。現在のネットワーク設定の詳細な説明 (IP アドレスやネットワークのステータスなど) を表示します。
- **[情報ページの印刷]**。設定ページおよびその他の情報ページ (サプライ品ステータス ページなど) を印刷します。[70 ページの「情報ページ」](#)を参照してください。
- **[カラー使用状況ジョブ ログ]**。最近印刷したドキュメントのカラー使用状況を表示します。
- **[イベント ログ]**。プリンタのイベントの履歴を表示します。最新のイベントが最初に表示されます。

イベント ログ

イベント ログは、プリンタのコントロール パネル画面に表示されたエラー メッセージに対応するコード、それぞれのエラーの簡単な説明、それぞれのエラーが発生したときに印刷されたページ数が掲載される表です。エラー メッセージについての詳細は、[97 ページの「コントロール パネル メッセージとステータス アラート メッセージ」](#)を参照してください。

アラート

[アラート] フォルダには、以下のメイン ページへのリンクがあります。

- **[ステータス アラートの設定]**。特定のイベント (カートリッジ寿命レベル低下など) のポップアップアラートを送信するようにプリンタを設定します。
- **[電子メール アラートの設定]**。特定のイベント (カートリッジ寿命レベル低下など) の電子メールアラートを送信するようにプリンタを設定します。

ステータス アラートの設定

これを使用して、紙詰まり、HP プリント カートリッジのトナー残量レベルの低下、HP 以外のプリント カートリッジの使用、給紙トレイが空になっている、特定のエラー メッセージが発生した場合に、コンピュータへアラートが送信されるようにプリンタを設定します。


ポップアップの表示、システム トレイのアイコン、デスクトップ アラート、およびそれらの任意の組み合わせを選択します。ポップアップ アラートとデスクトップ アラートは、プリンタがアラートを設定したコンピュータから印刷を実行している場合にだけ表示されます。デスクトップ アラートは一瞬だけ表示され、自動的に消えます。

[システム セットアップ] ページで、トナー残量レベル低下アラートの原因となる **[Cartridge low threshold (カートリッジ残量少しきい値)]** の設定を変更します。

 **注記：** 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

電子メール アラートの設定

これを使用して、特定のイベントが発生したときにアラートを受け取る電子メール アドレスを 2 つ設定します。それぞれの電子メール アドレスに別々のイベントを指定できます。プリンタの電子メールアラート メッセージを送信する電子メール サーバの情報を使用します。

 **注記：** ユーザー認証を必要としないサーバーからのみ、電子メール アラートを送信するように設定できます。電子メール サーバにユーザー名とパスワードでログインする必要がある場合は、電子メールアラートを有効にできません。

注記： 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

製品情報

[製品情報] フォルダには、以下のページへのリンクがあります。


- **[Demonstration Pages (デモンストレーション ページ)]**。カラー印刷をした場合に予測される品質と、プリンタの全体的な印刷の特徴を示すページを印刷します。

パスワードの設定

HP ToolboxFX または内蔵 Web サーバを使用して、システム パスワードを設定します。

1. 内蔵 Web サーバで、**[設定]** タブをクリックします。

HP ToolboxFX で、**[デバイス設定]** タブをクリックします。

 **注記：** パスワードがすでに設定されている場合は、パスワードの入力を要求するメッセージが表示されます。パスワードを入力して、**[適用]** をクリックします。

2. **[パスワード]** をクリックします。

3. **[パスワード]** ボックスで設定するパスワードを入力し、**[パスワードの確認]** ボックスで同じパスワードをもう一度入力して内容に誤りがないことを確認します。
4. **[適用]** をクリックして、パスワードを保存します。

ヘルプ

[ヘルプ] フォルダには、以下のメイン ページへのリンクが含まれています。

- **[トラブルの解決]**。トラブルの解決のヘルプ トピックの表示やトラブルの解決ページの印刷、プリンタのクリーニングを行ったり、Microsoft Office 基本カラーを開いたりします。Microsoft Office 基本カラーについての詳細は、[64 ページの「カラーのマッチング」](#)を参照してください。
- **[用紙および印刷メディア]**。さまざまなタイプの用紙や印刷メディアを使用して、お使いのプリンタで最適な印刷結果を得る方法に関する情報を印刷します。
- **[カラー印刷ツール]**。Microsoft Office 基本カラーや、関連する RGB 値のカラーのフルパレットを開きます。Microsoft Office 基本カラーについての詳細は、[64 ページの「カラーのマッチング」](#)を参照してください。HP 基本カラー マッチを使用して、印刷出力の部分的なカラーを調整します。
- **[アニメーション デモンストレーション]**。最高の印刷品質を得る方法、紙詰まりの解除方法、プリント カートリッジの交換方法など、デバイスに関する一般的なタスクの実行方法を示すアニメーションを表示します。
- **[ユーザー ガイド]**。プリンタの使い方、保証、仕様、およびサポートに関する情報を表示します。ユーザー ガイドは、HTML と PDF の両方の形式があります。

デバイス設定

[デバイス設定] フォルダには、以下のメイン ページへのリンクが含まれています。

- **[デバイス情報]**。製品の説明や連絡先などの情報を表示します。
- **[用紙の取り扱い]**。トレイを設定したり、プリンタの用紙の取り扱いの設定 (デフォルトの用紙サイズやデフォルトの用紙の種類など) を行います。
- **[印刷中]**。プリンタのデフォルトの印刷設定 (部数や用紙の向き) を変更します。
- **[PCL5c]**。PCL 設定を変更します。
- **[PostScript]**。PS 設定を変更します。
- **[印刷品質]**。印刷品質設定を変更します。
- **[印刷濃度]**。印刷濃度設定 (コントラスト、ハイライト、中間トーン、シャドウ) を変更します。
- **[用紙の種類]**。メディアの種類 (レターヘッド、穴あき用紙、光沢紙など) ごとにモード設定を変更します。
- **[システム セットアップ]**。システム設定 (紙詰まり解除、自動続行など) を変更します。トナー残量レベル低下アラートの原因となる **[Cartridge low threshold (カートリッジ残量少しきい値)]** 設定を変更します。
- **[設定の保存/復元]**。プリンタの現在の設定をコンピュータ上のファイルに保存します。このファイルを使用して、同じ設定を別のプリンタにロードしたり、後でこれらの設定をこのプリンタに復元したりします。
- **[Password (パスワード)]**。デバイスの設定を保護するためのパスワードを設定します。パスワードが設定されると、ユーザーはデバイスの設定を変更する前にパスワードの入力を求められます。このパスワードは、内蔵 Web サーバのパスワードと同じです。

デバイス情報

デバイス情報ページには、将来の参照用にプリンタに関するデータが保存されます。このページのフィールドに入力した情報は、設定ページに表示されます。各フィールドに任意の文字を入力できます。

 **注記**： 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。


用紙の取り扱い

これらのオプションを使用して、デフォルトの設定を行います。これらは、コントロールパネルのメニューで使用できるものと同じオプションです。詳細は、[9 ページの「コントロールパネルのメニュー」](#)を参照してください。

プリンタにメディアがなくなった場合の処理には、以下の選択肢があります。


- 用紙がセットされるまで待機する場合は、**[Wait for paper (用紙セットまで待機)]** を選択します。
- 印刷ジョブをキャンセルする場合は、**[Paper out action (用紙切れ時の操作)]** ドロップダウン リストから **[キャンセル]** を選択します。
- 印刷ジョブを別の用紙トレイに送る場合は、**[Paper out time (用紙切れ時間)]** ドロップダウン リストから **[Override (無視)]** を選択します。

[用紙切れ時間] フィールドには、ユーザーが選択した操作を実施するまでの待機時間を指定します。0 ~ 3600 秒の間で指定できます。

 **注記：** 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

印刷

これらのオプションを使用して、すべての印刷機能を設定します。これらは、コントロールパネルで使用できるのと同じオプションです。詳細は、[9 ページの「コントロールパネルのメニュー」](#)を参照してください。

 **注記：** 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

PCL5c

PCL 印刷パーソナリティを使用する際は、これらのオプションを使用して設定を行います。

 **注記：** 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

PostScript

PostScript 印刷パーソナリティを使用する場合は、このオプションを使用します。**[Print PostScript error (PostScript エラーの印刷)]** オプションがオンになっている場合、PostScript エラーが発生すると、PostScript エラー ページが自動的に印刷されます。

 **注記：** 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

印刷品質

これらのオプションを使用して、印刷ジョブの出力表示の品質を向上させます。これらは、コントロールパネルメニューで使用できるものと同じオプションです。詳細は、[9 ページの「コントロールパネルのメニュー」](#)を参照してください。

カラー校正

- **[電源投入時校正]**。電源投入時に製品が校正を行うかどうかを指定します。
- **[校正タイミング]**。製品の校正頻度を指定します。
- **[今すぐ校正]**。プリンタがすぐに校正を実行するように設定します。

 **注記：** 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

印刷濃度

これらの設定を使用して、印刷するドキュメントでの各色トナーの使用量の微調整を行います。

- **[Contrasts (コントラスト)]**。コントラストとは、薄い(ハイライト)色から濃い(シャドウ)色までの濃度の違いの範囲です。薄い色から濃い色までの全体の範囲でコントラストを上げるには、**[コントラスト]** 設定を大きくします。
- **[Highlights (ハイライト)]**。ハイライトとは、ほとんど白に近い色のことです。ハイライト色を濃くするには、**[ハイライト]** 設定を大きくします。この調整は、中間トーンやシャドウの色には影響しません。
- **[中間トーン]**。中間トーンは、白と最高濃度の中間の色です。中間色を濃くするには、**[中間トーン]** の設定を大きくします。この調整は、ハイライトやシャドウの色には影響しません。
- **[Shadows (シャドウ)]**。シャドウはほとんど最高濃度色に近い色です。シャドウの色を濃くするには、**[シャドウ]** 設定を大きくします。この調整は、ハイライトや中間色には影響しません。

用紙の種類

これらのオプションを使用して、さまざまな用紙の種類に対応する印刷モードを設定します。すべてのモードを出荷時のデフォルト設定に戻すには、**[モードの復元]** を選択します。

 **注記：** 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

システム セットアップ

このシステム設定を使用して、さまざまな印刷設定を行います。これらの設定はコントロールパネルでは提供されていません。

 **注記：** 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

設定の保存/復元

プリンタの現在の設定をコンピュータ上のファイルに保存します。このファイルを使用して、同じ設定を別のプリンタにロードしたり、後でこれらの設定をこのプリンタに復元したりします。

パスワード

デバイス設定を保護するパスワードを設定します。パスワードを設定した場合、デバイスのデータを読み書きする HP ToolboxFX のいずれかのページにユーザーがアクセスすると、パスワードの入力を要求するメッセージが表示されます。このパスワードは、内蔵 Web サーバのパスワードと同じです。

サービス

印刷時には、用紙、トナー、ほこりなどの粒子がデバイス内に積もります。時間が経つと、トナーの塊になったり目立った汚れになるなどして、印刷品質を低下させる原因になります。HP ToolboxFX には、用紙経路を簡単にクリーニングする機能があります。

ネットワーク設定

プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者はこのタブを使用して、プリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。

サプライ品の注文

各ページの上端にあるこのボタンは、交換するサプライ品を注文する Web サイトにリンクしています。この機能を利用するには、インターネット アクセスが必要です。


その他のリンク

このセクションには、インターネットにアクセスするための各種リンクが表示されます。これらのリンクを利用するには、インターネット アクセスが必要です。接続形態がダイヤルアップ接続で、HP ToolboxFX を最初に開いたときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスするときにインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する際に、場合によっては HP ToolboxFX をいったん閉じてから開き直す必要があります。

- **[HP Instant Support]**。HP Instant Support の Web サイトに接続します。
- **[サポートとトラブルの解決]**。製品のサポート サイトに接続します。このサイトでは、製品の特定の問題に関するヘルプを検索できます。
- **[製品の登録]**。HP の製品登録 Web サイトに接続します。

内蔵 Web サーバ

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバが自動的に使用可能になります。内蔵 Web サーバには、標準的な Web ブラウザを使用してアクセスできます。

 **注記：** プリンタがコンピュータに直接接続されている場合は、HP ToolboxFX を使用してプリンタのステータスを表示します。


内蔵 Web サーバを使用して、プリンタとネットワークのステータスを表示したり、プリンタのコントロールパネルでなくコンピュータから印刷機能を管理したりします。

- プリンタ制御ステータス情報を表示します。
- 各トレイにセットする用紙のタイプを設定します。
- すべてのサプライ品の残り寿命を判断し、新品を注文します。
- トレイ設定を表示および変更します。
- プリンタ設定を表示および変更します。
- ネットワーク設定を表示および変更します。
- プリンタの現在の状態に固有のサポート内容を表示します。
- カラー印刷機能へのアクセスを制限します。

内蔵 Web サーバを使用するには、Microsoft Internet Explorer 6 以降、Netscape Navigator 7 以降、Safari 1.2 以降、Konqueror 3.2 以降、Firefox 1.0 以降、Mozilla 1.6 以降、または Opera 7 以降が必要です。内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。内蔵 Web サーバは、IPX ベースのプリンタ接続または AppleTalk プリンタ接続をサポートしていません。内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

HP の内蔵 Web サーバの表示

1. コンピュータ上のサポートされている Web ブラウザで、アドレスや URL のフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。(IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。[70 ページの「情報ページ」](#)を参照してください。

 **注記：** URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

2. 内蔵 Web サーバには、プリンタに関する設定や情報を確認するための **[ステータス]** タブ、**[設定]** タブ、**[ネットワーキング]** タブがあります。表示するタブをクリックしてください。

各タブの詳細は、以下のセクションを参照してください。

内蔵 Web サーバのセクション

以下の表では、内蔵 Web サーバの基本的な画面について説明します。

タブまたはセクション	説明
[ステータス] タブ デバイス、ステータス、および設定に関する情報を表示します。	<ul style="list-style-type: none">● [デバイス ステータス]: プリンタのステータスと HP サプライ品の寿命を表示します。値が 0% の場合は、サプライ品が概算寿命に達しています。● [サプライ品ステータス]: HP サプライ品の概算寿命を表示します。値が 0% の場合は、サプライ品が概算寿命に達しています。このページには、サプライ品の製品番号も表示されます。● [デバイス設定]: プリンタの設定ページの情報を表示します。● [Network Summary (ネットワークの概要)]: プリンタのネットワーク設定ページの情報を表示します。● [情報ページの印刷]: プリンタが生成する PCL、PCL6、PS フォント リスト、およびサプライ品のステータス ページを印刷できます。● [カラー使用状況ジョブ ログ]: ユーザーが指定したカラー印刷ジョブの使用状況をジョブ別に表示します。● [イベント ログ]: プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。● [サポート] ボタン: 製品サポート ページへのリンクを提供します。[サポート] ボタンはパスワードで保護できます。73 ページの「パスワードの設定」を参照してください。● [サプライ品の購入] ボタン: プリンタのサプライ品を注文するページへのリンクを提供します。[サプライ品の購入] ボタンはパスワードで保護できます。73 ページの「パスワードの設定」を参照してください。
[設定] タブ コンピュータからプリンタを設定できます。	<ul style="list-style-type: none">● [デバイス情報]: プリンタに名前を付けて、アセット番号を割り当てることができます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。● [用紙の取り扱い]: プリンタの用紙の取り扱いのデフォルト設定を変更できます。● [印刷]: プリンタの印刷時のデフォルト設定を変更できます。● [PCL 5c]: プリンタの PCL 5c のデフォルト設定を変更できます。● [PostScript]: プリンタの PostScript のデフォルト設定を変更できます。● [印刷品質]: プリンタの印刷品質のデフォルト設定 (校正設定など) を変更できます。● [Print Density (印刷濃度)]: 各サプライ品のコントラスト、ハイライト、中間トーン、およびシャドウの値を変更できます。● [用紙の種類]: プリンタが受け入れるメディアの種類に対応する印刷モードを設定できます。● [システム セットアップ]: プリンタのシステムのデフォルト設定を変更できます。● [サービス]: プリンタでクリーニング手順を開始できます。● [サポート] ボタン: 製品サポート ページへのリンクを提供します。[サポート] ボタンはパスワードで保護できます。● [サプライ品の注文] ボタン: プリンタのサプライ品を注文するページへのリンクを提供します。[サプライ品の注文] ボタンはパスワードで保護されています。

タブまたはセクション	説明
【 ネットワーキング 】タブ コンピュータからネットワーク設定を変更できます。	<p>注記： 【設定】タブはパスワードで保護できます。73 ページの「パスワードの設定」を参照してください。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ずプリンタの管理者に相談してください。</p> <p>プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者はこのタブを使用して、プリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。</p> <p>注記： 【ネットワーキング】タブはパスワードで保護できます。73 ページの「パスワードの設定」を参照してください。</p>

サプライ品の管理

サプライ品の寿命

プリントカートリッジには HP ColorSphere トナーを使用します。プリントカートリッジで印刷可能なページ数については、www.hp.com/go/pageyield を参照してください。実際のページ数は使用状況により異なります。

プリントカートリッジの保管

使用するまでは、プリントカートリッジをパッケージから出さないでください。

△ **注意：** 損傷を防ぐために、プリントカートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。

HP 製以外のプリントカートリッジに関する規定

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のプリントカートリッジのご利用はお勧めしておりません。

☞ **注記：** HP 製以外のプリントカートリッジが原因で故障が発生した場合、HP の保証やサービス契約は適用されません。

新しい HP 製プリントカートリッジを取り付けるには、「[84 ページの「プリントカートリッジの交換」](#)」を参照してください。使用済みカートリッジをリサイクルするには、新しいカートリッジに付属している以下の手順に従ってください。

HP の不正品ホットラインと Web サイト

HP 製プリントカートリッジを取り付けたときに、HP 製ではないことを示すメッセージがコントロールパネルに表示された場合は、HP 不正品ホットラインに連絡するか (北米の場合はフリーダイヤル 1-877-219-3183)、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。弊社はそのカートリッジが純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

以下の点にお気づきの場合は、お使いのプリントカートリッジが HP 純正プリントカートリッジではない可能性があります。

- プrint カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプルタブがない、パッケージが HP 製のパッケージと異なるなど)。

カートリッジが概算寿命に達した場合の印刷

プリント カートリッジの寿命が近づくと **[サプライ品の注文]** メッセージが表示されます。プリント カートリッジの概算寿命が近づくと、**[サプライ品を交換してください]** メッセージが表示されます。最適な印刷品質を確保するために、**[サプライ品を交換してください]** メッセージが表示されたときにプリント カートリッジを交換することをお勧めします。概算寿命に達したカートリッジをそのまま使用し続けると、印刷品質に問題が発生し、印刷メディアや他のカートリッジのトナーを余計に消費する可能性があります。**[サプライ品を交換してください]**メッセージが表示された時点でプリント カートリッジを交換すれば、このような無駄を防ぐことができます。

HP ToolboxFX の **[自動継続]** 機能は、推奨の交換時期を過ぎたプリント カートリッジを使用して印刷を続行できるようにするものです。

△ **警告！** **[自動継続]** 機能を使用すると、印刷品質が低下することがあります。

警告！ 印刷不良やサプライ品に問題が発生していても、カートリッジ切れを無視するモードで HP 製のサプライ品を使用し続けている場合は、HP プリント カートリッジの保証書条項における材料または製造上の瑕疵にはあたらぬものとみなされます。保証については、[131 ページの「プリント カートリッジの限定保証書条項」](#)を参照してください。

[自動継続] 機能はいつでも有効または無効にできます。また、新しいプリント カートリッジを取り付けたときに有効にし直す必要はありません。**[自動継続]** 機能がオンのときは、プリント カートリッジが推奨の交換レベルに達しても自動的に印刷を続行します。プリント カートリッジを無視モードで使用している間は、**[サプライ品の交換の無視を適用中]** メッセージが表示されます。プリント カートリッジを新品と交換すると、別のプリント カートリッジが推奨の交換レベルに達するまで、無視モードは無効になります。

[カートリッジ切れの無視] 機能のオン/オフの設定

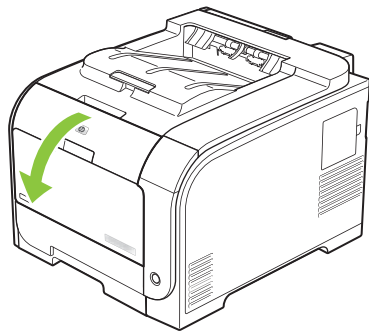
1. HP ToolboxFX を開きます。
2. **[デバイス設定]** フォルダをクリックしてから、**[システム セットアップ]** をクリックします。
3. **[自動継続]** の横の **[オン]** を選択して機能を有効にします。無効にする場合は **[オフ]** を選択します。

コントロール パネルを使用した「カートリッジ切れの無視」機能のオン/オフの設定

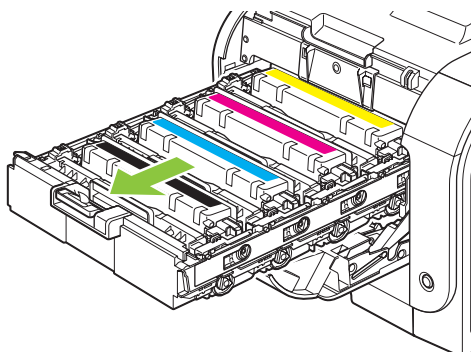
1. コントロール パネルのメニューで、**OK** を押します。
2. **左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **システム セットアップ** を選択し、**OK** を押します。
3. **左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **印刷品質** を選択し、**OK** を押します。
4. **左矢印 (◀)** または **右矢印 (▶)** ボタンを使用して **サプライ品を交換してください** を選択し、**OK** を押します。
5. **空を無視** を選択して機能を有効にします。無効にする場合は **空で停止** を選択します。

プリントカートリッジの交換

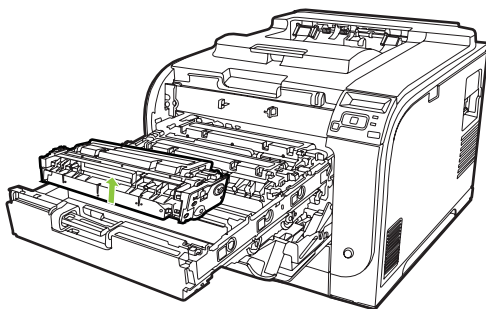
1. 正面ドアを開きます。



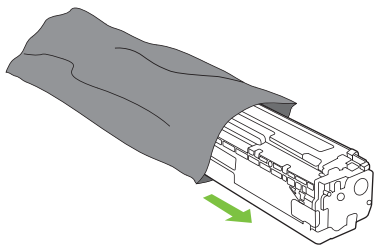
2. プrint カートリッジの引き出しを開けます。



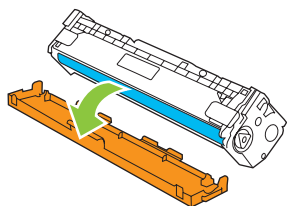
3. 古いプリントカートリッジのハンドルをつかみ、真上に持ち上げて取り外します。



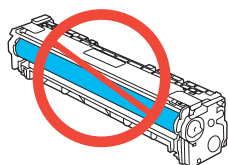
4. 新しいプリントカートリッジをパッケージから取り出します。



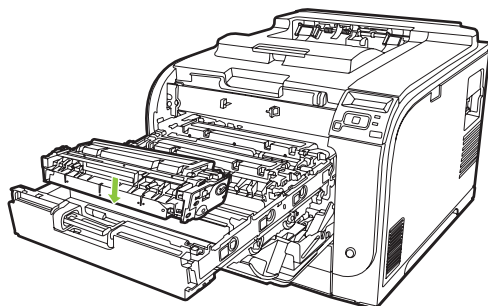
5. 新しいプリント カートリッジの下部についているオレンジ色のプラスチック製保護カバーを取り外します。



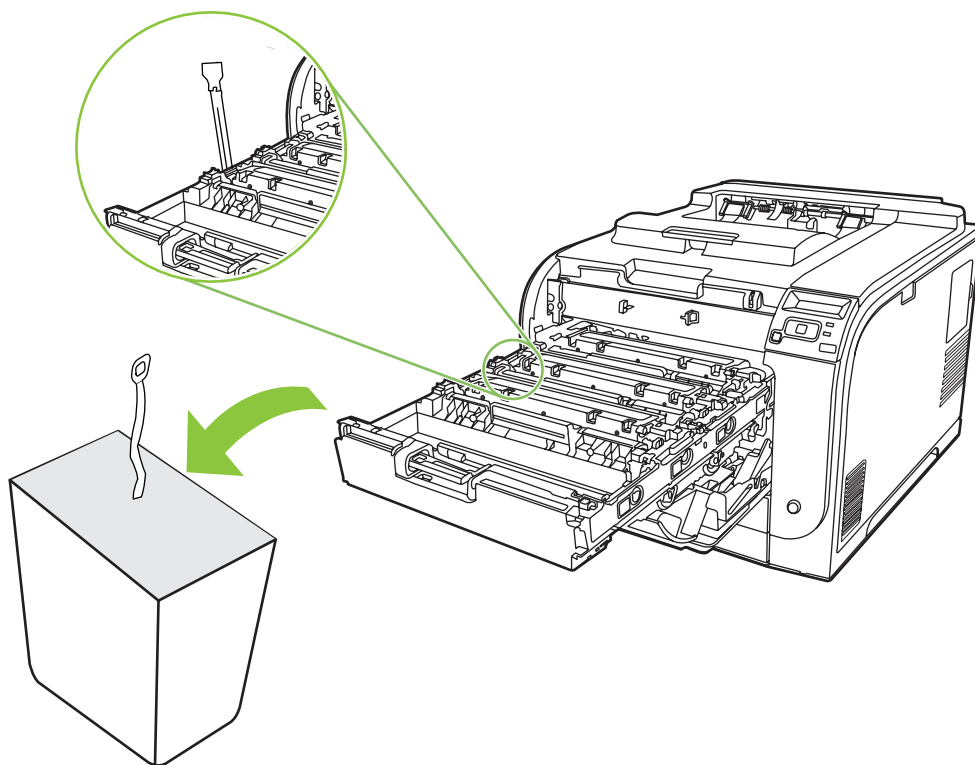
△ **注意：** プリント カートリッジの下側にあるイメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。



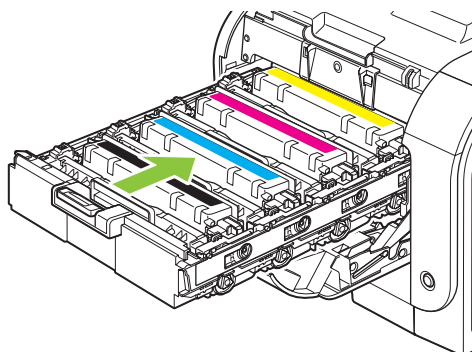
6. 新しいプリント カートリッジを製品に挿入します。



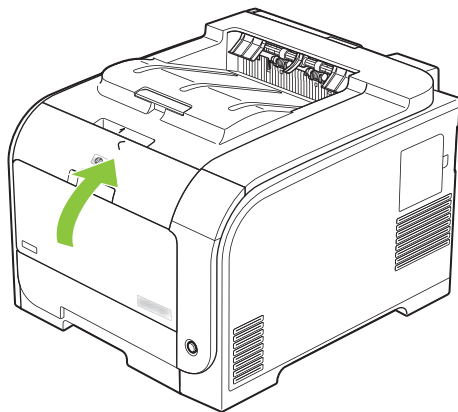
7. プリントカートリッジの左側に付いているタブを真上に引っ張り、密封テープを完全にはがします。密封テープを廃棄します。



8. プリントカートリッジの引き出しを閉じます。



9. 正面ドアを閉じます。



10. 新しいプリントカートリッジの梱包用の箱に古いプリントカートリッジを入れます。同梱のリサイクル説明書に従ってください。

メモリとフロント DIMM

プリンタのメモリ

プリンタには、1 基のデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットがあります。この DIMM スロットを使用して、プリンタに以下のアイテムを装着してアップグレードします。

- 増設するプリンタ メモリ (64、128、および 256 MB の DIMM)
- その他の DIMM ベースのプリンタ言語とプリンタのオプション
- サポート言語の文字セット (中国語やキリル文字など)

📖 **注記：** DIMM のご注文については、「[127 ページの「サプライ品およびアクセサリ」](#)」を参照してください。

複雑なグラフィックや HP PostScript Level 3 エミュレーション ドキュメントを頻繁に印刷する場合や、ダウンロードしたフォントを多数使用する場合は、プリンタのメモリを増設してください。メモリを増設すれば、丁合いした複数のコピーを最高速度で印刷することもできます。

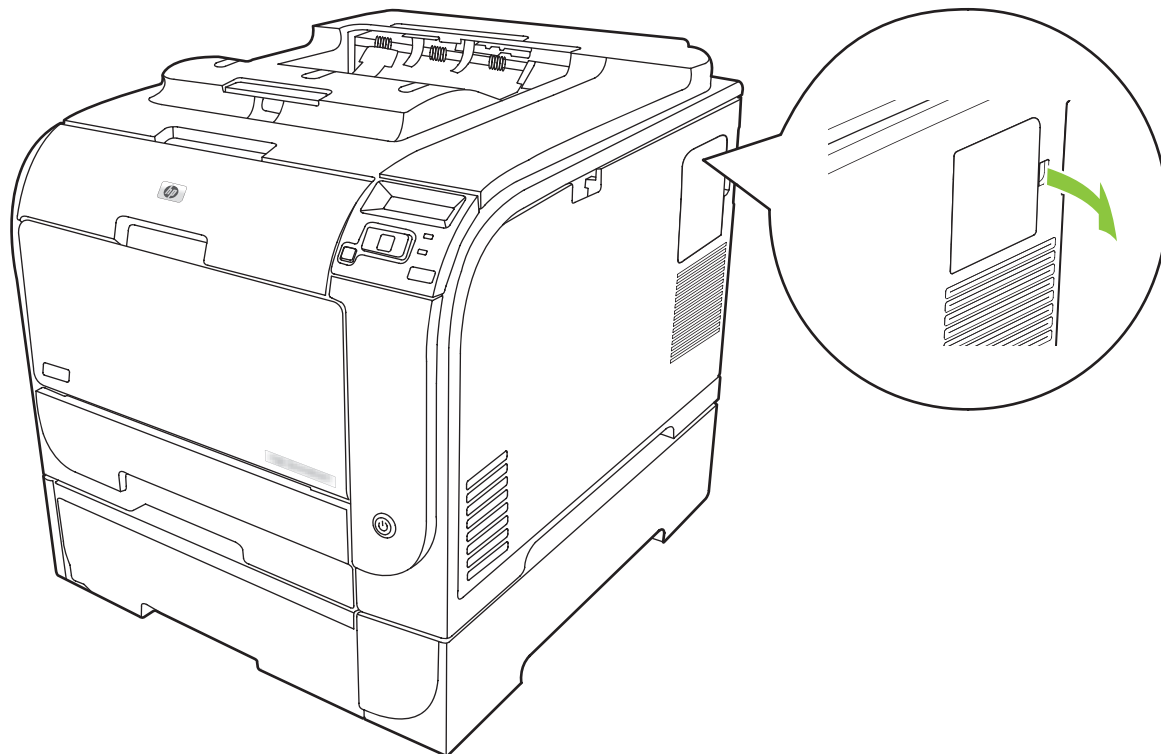
増設用のメモリを注文する前に、設定ページを印刷して、現在取り付けられているメモリの容量を確認してください。[70 ページの「情報ページ」](#)を参照してください。

△ **注意：** 電子部品は静電気により破損する可能性があります。DIMM の取り付け時には、静電気防止用リストストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージに触れてから、露出した金属部に触れるようにしてください。

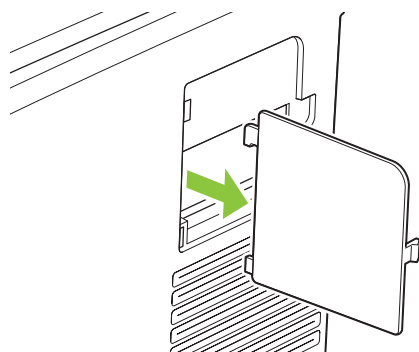
メモリとフロント DIMM の取り付け

1. プリンタの電源を切り、すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを抜きます。

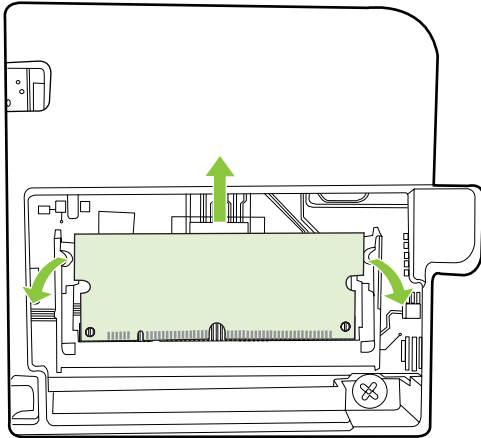
2. プリンタの右側にある DIMM アクセス ドアを開けます。



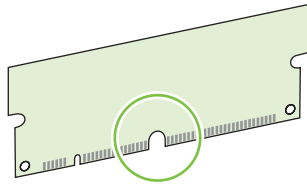
3. DIMM アクセス ドアを取り外します。



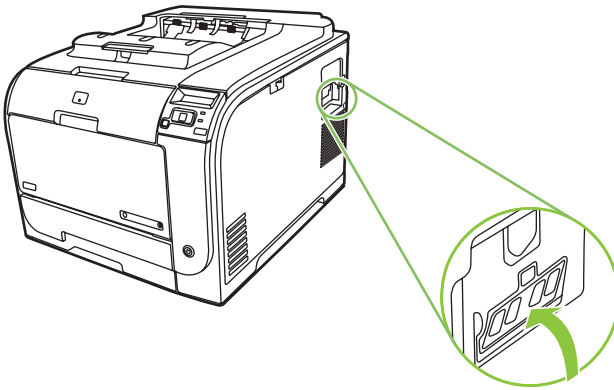
4. 現在取り付けられている DIMM を交換するには、DIMM スロットの両側にあるラッチを外側に開き、斜めになるように DIMM を持ち上げてから引き抜きます。



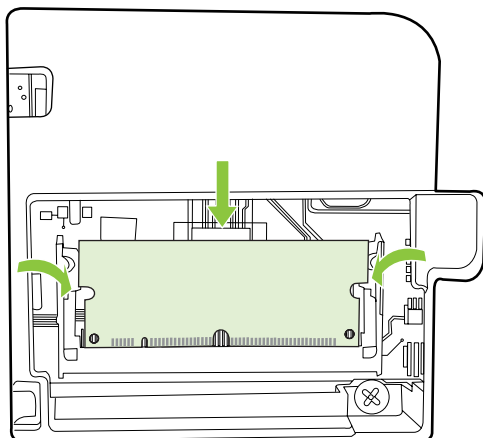
5. 静電気防止パッケージから新しい DIMM を取り出し、DIMM の下端にある切り込みの位置を確認します。



6. DIMM の端を持ち、DIMM の切り込みを DIMM スロットの横棒に斜めに合わせます。

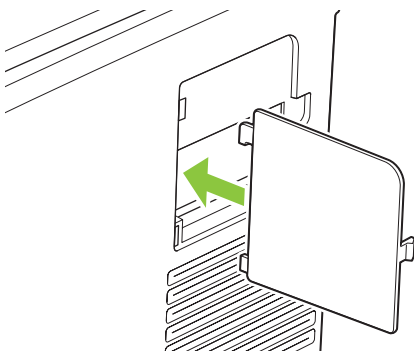


7. 両方のラッチが DIMM にはまるまで DIMM を押し下げます。正しく取り付けられると、金属の端子が見えなくなります。

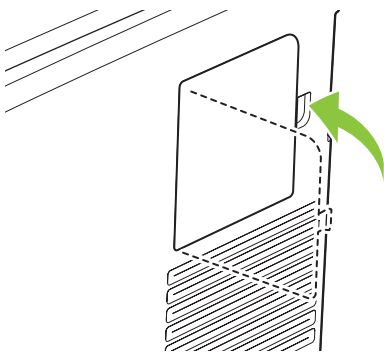


注記： DIMM をうまく取り付けられない場合は、DIMM の下にある切り込みが、スロット上の突起と同じ位置にあることを確認します。それでも DIMM を装着できない場合は、使用している DIMM の種類が正しいことを確認してください。

8. DIMM アクセス ドアを取り付けます。



9. DIMM アクセス ドアを閉じます。



10. 電源ケーブルと USB またはネットワーク ケーブルを接続しなおし、プリンタの電源を入れます。
11. メモリ DIMM の取り付けが終了したら、[92 ページの「メモリの有効化」](#)を参照してください。

メモリの有効化

メモリ DIMM を取り付けたら、プリンタ ドライバを設定して、新しく追加したメモリを認識させます。

メモリを Windows に認識させる

1. [スタート] メニューの [設定] をポイントし、[プリンタ] または [プリンタと FAX] をクリックします。
2. このプリンタを選択し、[プロパティ] を選択します。
3. [設定] タブで、[詳細] をクリックします。
4. [メモリの合計容量] フィールドで、現在取り付けられているメモリの合計サイズを入力または選択します。
5. [OK] をクリックします。

DIMM の取り付けの確認

プリンタの電源を入れます。プリンタの起動処理が終わったら、プリンタが **印字可時** 状態であることを確認します。エラー メッセージが表示されたら、次の操作を行います。

1. 設定ページを印刷します。70 ページの「[情報ページ](#)」を参照してください。
2. 設定ページの [インストール済みパーソナリティとオプション] をチェックし、DIMM を取り付け前の設定ページのメモリに関する情報と比較します。
3. DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。取り付け手順を繰り返してください。

または

DIMM が壊れている可能性があります。新しい DIMM を試してください。

製品のクリーニング

印刷時には、用紙、トナー、ほこりなどの粒子がデバイス内に積もります。時間が経つと、トナーの塊になったり目立った汚れになるなどして、印刷品質を低下させる原因になります。このプリンタには、このような問題を修正したり回避したりするためのクリーニング モードが用意されています。

HP ToolboxFX を使用した製品のクリーニング

1. HP ToolboxFX を開きます。71 ページの「[HP ToolboxFX を開く](#)」を参照してください。
2. [デバイス設定] フォルダをクリックしてから、[サービス] ページをクリックします。
3. [クリーニング モード] のエリアで、[スタート] をクリックしてクリーニング処理を開始します。
1 枚のページが印刷され、クリーニング処理が完了すると**印字可**状態に戻ります。

コントロール パネルを使用した製品のクリーニング

1. OK を押して、メニューを開きます。
2. 左矢印 (◀) または右矢印 (▶) ボタンを押して、サービス をハイライトします。
3. OK を押します。アクティブな選択項目の横にアスタリスク (*) が表示されます。

4. 左矢印 (◀) または右矢印 (▶) ボタンを押して、**クリーニング モード** をハイライトします。
5. **OK** を押します。

内蔵 Web サーバを使用した製品のクリーニング

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. **[サービス]** メニューをクリックします。
4. **[起動]** をクリックします。

ファームウェアの更新

プリンタのファームウェアをアップグレードするには、www.hp.com/go/ljcp2020series_software からファームウェアの更新ファイルをダウンロードし、ネットワークまたはコンピュータ上に保存します。プリンタにファームウェアの更新ファイルをインストールする手順については、プリンタのインストール ノートを参照してください。

10 問題の解決

- [トラブルの解決の基本チェックリスト](#)
- [コントロールパネルメッセージとステータスアラートメッセージ](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [画像品質の問題の解決](#)
- [性能に関する問題](#)
- [製品ソフトウェアの問題](#)
- [Macintosh での問題の解決](#)

トラブルの解決の基本チェックリスト

製品に問題が発生した場合は、次のチェックリストを使用して問題の原因を特定してください。

- 製品が電源に接続されていますか。
- 製品の電源が入っていますか。
- 製品は**印字可時**状態ですか。
- 必要なケーブルがすべて接続されていますか。
- HP 社の純正サプライ品を取り付けていますか。
- 最近交換したプリントカートリッジが正しく取り付けられていますか。また、カートリッジのプルタブは取り外してありますか。

設置とセットアップの詳細については、『セットアップガイド』を参照してください。

このガイドに問題の解決方法が見つからない場合は、www.hp.com/support/ljcp2020series をご覧ください。

製品の性能に影響する要因

印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- ページ数/分 (ppm) で測定される製品の最大速度
- 特殊な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- 製品の処理時間とダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続

コントロールパネルメッセージとステータスアラートメッセージ

コントロールパネルのメッセージは、現在のプリンタのステータスや、操作が必要な状況を表しています。

ステータスアラートメッセージは、プリンタに特定の問題が発生した場合に、(コントロールパネルメッセージと同時に)コンピュータの画面に表示されます。ステータスアラートメッセージが有効な場合は、次の表の「ステータスアラート」列に✓が表示されます。

コントロールパネルメッセージは一時的に表示されるもので、OKを押してメッセージを確認して印刷を再開するかXを押してジョブをキャンセルする必要があります。メッセージによっては、ジョブが印刷を終了しなかったり、印刷品質が影響を受ける場合があります。メッセージが印刷に関連したもので、自動継続機能がオンになっている場合、メッセージが表示されてから10秒以内に確認しないと、プリンタは印刷を再開しようとします。

一部のメッセージについては、プリンタを再起動することによって問題が解決することがあります。重大なエラーが解決されない場合、プリンタの保守点検が必要な可能性があります。

コントロールパネルのメッセージ	ステータスアラート	説明	推奨される処置
<Color> in wrong position (<Color>の位置が間違っています)	✓	プリントカートリッジが正しいスロットに取り付けられていません。	それぞれのプリントカートリッジが正しいスロットに取り付けられていることを確認します。プリントカートリッジは前から黒、シアン、マゼンタ、イエローの順序で取り付けられています。
<カラー> カートリッジを交換してください	✓	プリントカートリッジが寿命に達しました。	カートリッジを交換します。 84ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
<カラー> カートリッジを注文してください	✓	表示されたプリントカートリッジの耐用寿命が近づいています。	表示されたプリントカートリッジを注文します。印刷は<カラー>カートリッジを交換してくださいと表示されるまで継続できます。 詳細については、 「127ページの「サプライ品およびアクセサリ」 を参照してください。
10.00.XX サプライエラー	✓	プリントカートリッジの1つでサプライ品のメモリが読み取れないか、見つかりません。 <ul style="list-style-type: none"> 10.0000 = 黒関連サプライ品のメモリエラー 10.0001 = シアン関連サプライ品のメモリエラー 10.0002 = マゼンタ関連サプライ品のメモリエラー 10.0003 = イエロー関連サプライ品のメモリエラー 	プリントカートリッジを取り付け直します。 製品の電源を切って入れ直します。 問題が解決されない場合は、カートリッジを交換します。

コントロールパネルのメッセージ	ステータス アラート	説明	推奨される処置
10.10.XX サプライ エラー	✓	<ul style="list-style-type: none"> 10.1000 = 黒関連サプライ品のメモリが見つかりません 10.1001 = シアン関連サプライ品のメモリが見つかりません 10.1002 = マゼンタ関連サプライ品のメモリが見つかりません 10.1003 = イエロー関連サプライ品のメモリが見つかりません 	<p>E ラベルを確認します。E ラベルが壊れているか破損している場合は、カートリッジを交換します。</p> <p>カートリッジが正しい場所に取り付けられていることを確認します。</p> <p>カートリッジを取り外し、取り付け直してから、プリンタの電源を入れ直します。</p> <p>特定のカラー カートリッジでエラーが発生する場合は、トレイの別のカラー カートリッジと取り替えます。同じメッセージが表示された場合は、エンジンに問題があります。異なる 10.10.XX メッセージが表示された場合は、カートリッジを交換します。</p>
49 エラー		内部エラーが発生しました。	<p>プリンタの電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れ直してプリンタが初期化されるまで待ちます。</p> <p>サージ プロテクタを使用している場合は、取り外します。製品を壁のコンセントに直接接続します。プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
50.X フェューザ エラー	✓	フェューザにエラーが発生しました。	<p>プリンタの電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れ直してプリンタが初期化されるまで待ちます。</p> <p>プリンタの電源を切り、25 分以上待ってから電源を入れます。</p> <p>サージ プロテクタを使用している場合は、取り外します。製品を壁のコンセントに直接接続します。プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
51.XX エラー	✓	プリンタで内部ハードウェア エラーが発生しました。	<p>プリンタの電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れ直してプリンタが初期化されるまで待ちます。</p> <p>サージ プロテクタを使用している場合は、取り外します。製品</p>

コントロールパネルのメッセージ	ステータスアラート	説明	推奨される処置
54.XX エラー	✓	<p>プリンタの内部センサーの1つでエラーが発生しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 54.15 = イエロー ● 54.16 = マゼンタ ● 54.17 = シアン ● 54.18 = 黒 	<p>を壁のコンセントに直接接続します。プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジのトレイのドアを開き、カートリッジのトレイを引き出します。 2. 当該カートリッジ上にある白色の部分調べます。これはカートリッジの右側にあります。 3. この部分をゆっくりと前後に動かします。これを押しすと、黒のフラグが持ち上げられます。この部分は通常滑らかに動きますが、動かない場合は繰り返し押し、障害物を取り除きます。 4. カートリッジのトレイを押し込んで、ドアを閉じます。
電源を入れ直してください			<p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
55.X エラー	✓	内部エラーが発生しました。	<p>プリンタの電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れ直してプリンタが初期化されるまで待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。製品を壁のコンセントに直接接続します。プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
電源を入れ直してください			
57.X ファン エラー	✓	プリンタの内部ファンに問題が発生しました。	<p>プリンタの電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れ直してプリンタが初期化されるまで待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。製品を壁のコンセントに直接接続します。プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
電源を入れ直してください			

コントロールパネルのメッセージ	ステータス アラート	説明	推奨される処置
59.X エラー 電源を入れ直してください	✓	プリンタのモーターの1つで問題が発生しました。	<p>プリンタの電源を切り、30秒以上待ってから、電源を入れ直してプリンタが初期化されるまで待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。製品を壁のコンセントに直接接続します。プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HPサポートまでご連絡ください。</p>
79 エラー 電源を入れ直してください		プリンタで内部ファームウェアエラーが発生しました。	<p>プリンタの電源を切り、30秒以上待ってから、電源を入れ直してプリンタが初期化されるまで待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。製品を壁のコンセントに直接接続します。プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HPサポートまでご連絡ください。</p>
79 サービス エラー 電源を入れ直してください		互換性のないDIMMが取り付けられています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. プリンタでサポートされているDIMMを取り付けます。サポートされているDIMMの一覧については、129ページの「サービスおよびサポート」を参照してください。DIMMの取り付け手順については、88ページの「メモリとフロントDIMMの取り付け」を参照してください。 3. プリンタの電源を入れます。 <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HPサポートまでご連絡ください。</p>
Front Door Open (前面ドアが開いています)	✓	プリンタの前面ドアが開いています。	ドアを閉じます。
Genuine HP supply installed (純正のHPサプライ品が取り付けられています)		純正のHPサプライ品が取り付けられました。サプライ品を取り付けるとこのメッセージが短く表示され、「印字可時」のメッセージに変わります。	操作は必要ありません。
Install <Color> cartridge (<カラー>カートリッジを取り付けてください)	✓	製品にカートリッジが取り付けられていないか、取り付け方が正しくありません。	プリントカートリッジを取り付けます。 84ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ	ステータスアラート	説明	推奨される処置
Invalid driver (無効なドライバです)	✓	使用しているプリンタ ドライバが正しくありません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
[OK] を押してください			
Jam in <location> (<場所> の紙詰まり)	✓	紙詰まりが検出されました。	示された場所の紙詰まりを除去してください。ジョブの印刷は継続されます。ジョブの印刷が継続されない場合は、ジョブを印刷し直してください。 メッセージが引き続き表示される場合は、HP サポートまでご連絡ください。
Non HP supply installed (HP 製ではないサプライ品が取り付けられています)	✓	HP 製ではないサプライ品が取り付けられています。	このメッセージは一時的なものであり、数秒後に消去されます。 HP 純正のサプライ品を購入したと思われる場合は、 www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。 HP 製以外のサプライ品を使用したことでサービスや修理が必要になった場合、HP による保証は適用されません。
Print failure (印刷異常)	✓	ページを処理できません。	OK を押すとジョブの印刷が続行されますが、出力に影響が出る可能性があります。 エラーが消えない場合は、電源を切って入れ直し、その後で印刷ジョブを再送信します。
Press OK to continue printing if error repeats turn off then on (エラーが消えない場合は電源を切って入れ直し、[OK] を押してください)			
Rear Door Open (背面ドアが開いています)	✓	プリンタの背面ドアが開いています。	ドアを閉じます。
Remove shipping locks from <color> cartridge (<カラー> カートリッジから保護キャップを取り外してください)	✓	プリントカートリッジの保護キャップが取り付けられています。	プリントカートリッジ保護キャップが取り外されていることを確認してください。
Used <color> Cartridge in use (中古の <color> カートリッジが使用されています)	✓	使用済みのプリント カートリッジが検出され、承認されました。	操作は必要ありません。
Used supplies in use (中古のサプライ品が使用されています)	✓	使用済みのプリント カートリッジが取り付けられています。	操作は必要ありません。
Used supply installed (中古のサプライ品が取り付けられています)	✓	使用済みのプリント カートリッジが取り付けられています。	OK を押して続行します。
To accept Press [OK] (承認するには [OK] を押してください)			
サプライ品が正しくありません	✓	2 つ以上のプリント カートリッジが正しくないスロットに取り付けられています。	それぞれのプリント カートリッジが正しいスロットに取り付けられていることを確認します。プリント カートリッジは、前から黒、シアン、マゼンタ、イエ

コントロールパネルのメッセージ	ステータス アラート	説明	推奨される処置
			ローの順序で取り付けられています。
サプライ品の注文	✓	2つ以上のサプライ品の残量が低下しています。	<p>コントロールパネルの サプライ品レベル ゲージを確認するか、サプライ品ステータス ページを印刷して、トナー残量が少なくなっているカートリッジを確認します。70 ページの「情報ページ」を参照してください。</p> <p>表示されたプリントカートリッジを注文します。印刷は<カラー>カートリッジを交換してくださいと表示されるまで継続できません。</p> <p>詳細については、「127 ページの「サプライ品およびアクセサリ」を参照してください。</p>
サプライ品を交換してください Override in use (無視を適用中)	✓	[印刷品質] メニュー項目 [サプライ品を交換してください] が [空を無視] に設定されています。	<p>印刷品質の低下がわかるようになるまで、印刷を続行できます。</p> <p>11 ページの「システムセットアップメニュー」を参照してください。</p>
すべてのカートリッジから保護キャップを取り外してください	✓	1つまたは複数のプリントカートリッジに、プリントカートリッジの保護キャップが取り付けられています。	それぞれのプリントカートリッジ保護キャップが取り外されていることを確認してください。
デバイス エラー [OK] を押してください		内部エラーが発生しました。	OK を押して、ジョブを再開します。
トレイ # に<タイプ>、<サイズ>をセットします	✓	トレイは、印刷ジョブが要求する用紙の種類とサイズ用に設定されていますが、トレイが空です。	トレイに正しい用紙をセットするか、OK を押して、別のトレイを使用してください。
トレイ # の用紙は未設定のサイズです Load [size] Press [OK] ([size]をセットして[OK] を押してください)	✓	プリンタが、トレイの設定に合わない印刷メディアがトレイにあることを検出しました。	正しいメディアをトレイにセットするか、トレイをセットしたメディアのサイズに設定してください。 52 ページの「用紙および印刷メディアのセット」 を参照してください。
トレイ <X> の紙詰まり Clear jam and then press OK to continue printing. (紙詰まりを除去して、[OK] を押してください)	✓	紙詰まりが検出されました。	<p>示された場所の紙詰まりを除去して、OK を押します。</p> <p>メッセージが引き続き表示される場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
トレイ 1 に<タイプ>、<サイズ>をセットします	✓	印刷ジョブで要求されている用紙の種類とサイズ用にトレイが設定されていません。	トレイ 1 に正しい用紙をセットするか、OK を押して、別のトレイを使用してください。

コントロールパネルのメッセージ	ステータスアラート	説明	推奨される処置
トレイ 1 に普通紙 <サイズ> をセットします Cleaning mode [OK] to start ([OK] を押してクリーニングモードを開始)	✓	クリーニング操作を実行する準備ができました。	指定されたサイズの普通紙をトレイ 1 にセットして、OK を押します。
ミスプリント [OK] を押してください	✓	印刷メディアがプリンタ内を移動するときに遅延しました。	OK を押してメッセージを消します。
メモリ残量少 [OK] を押してください 後でもう一度実行するか、電源を入れ直してください	✓	プリンタのメモリがほとんど一杯です。	OK を押してすぐにジョブを終了するか、X を押して、ジョブをキャンセルします。 ジョブを、よりページ数の少ない小さなジョブに分割します。 プリンタのメモリの増設方法については、 88 ページの「メモリとフォント DIMM の取り付け」 を参照してください。
後部ドアから梱包材を取り外してください	✓	2 つの保護ロックが後部ローラーから取り外されていません。	後部ドアを開き、保護ロックを取り外します。
手差し <タイプ>、<サイズ> Press [OK] for available media (使用可能なメディアをセットして [OK] を押してください)	✓	手差しモードに設定されています。	OK を押してメッセージをクリアするか、正しいメディアをトレイ 1 にセットします。
手差し両面印刷 Load tray # Press [OK] (トレイ # に用紙をセットして [OK] を押してください)		手差し両面印刷ジョブの表面が印刷されました。裏面を印刷するためにページをセットする必要があります。	指定されたトレイに、印刷面を上、上端を向こう側にしてページをセットし、OK を押します。
用紙をセットします	✓	すべてのトレイが空です。	印刷メディアをセットします。

紙詰まりの解消

紙詰まりの一般的な原因

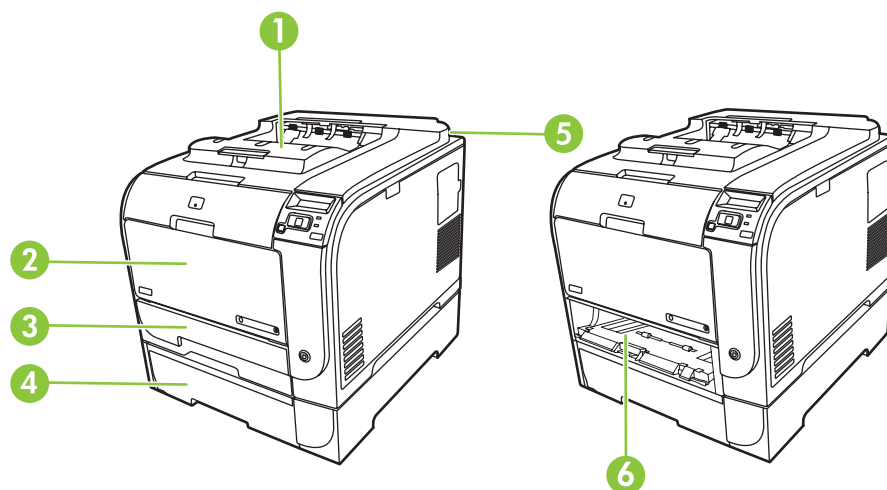
紙詰まりの一般的な原因¹

原因	解決方法
用紙の長さガイドと幅ガイドが正しく調節されていない	用紙の束に合わせて用紙の長さガイドと幅ガイドを調節します。
メディアがプリンタの仕様を満たしていない	HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。詳細については、 45 ページの「用紙および印刷メディア」 を参照してください。
プリンタやコピー機で使用したメディアを再使用した	印刷済みまたはコピーしたメディアは使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	給紙トレイから余分なメディアを取り出します。メディアの量がトレイの上限線を超えていないことを確認します。詳細については、 52 ページの「用紙および印刷メディアのセット」 を参照してください。
メディアがずれる	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。メディアが曲がらない程度に、適切な位置にしっかりと固定されるようにガイドを調整します。
メディアがくっついたり貼り付く	メディアを取り出し、よく捌くか、180 度回転させるか、あるいは裏返しにします。メディアを給紙トレイにセットし直します。 注記： 用紙を扇形に広げないでください。用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互いにくっつく原因になります。
排紙ビンに入る前にメディアを取り出した	用紙を取り出さず、排紙ビンに完全に入るまで待ちます。
メディアの状態がよくない	メディアを交換してください。
内部ローラーがトレイからメディアを取り込まない	一番上のメディアを取り出します。メディアが 163g/m ² より厚い場合は、トレイから給紙されないことがあります。
メディアの端がギザギザになっている	メディアを交換してください。
メディアに穴が空いているか、またはエンボス加工されている	ミシン目の付いたメディアやエンボス加工されたメディアは分離しにくいので、1 枚ずつセットします。
用紙が正しく保管されていなかった	トレイにセットされている用紙を交換してください。用紙は、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。

¹ 紙詰まりが続く場合は、HP カスタマ サポートまたは最寄の HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。

紙詰まりの場所

この図を参考にして、紙詰まりの位置を探します。



1	排紙ビン
2	トレイ 1
3	トレイ 2
4	オプショントレイ 3
5	フューザ (背面ドアの裏)
6	トレイ 2 の用紙取り出し領域


紙詰まり解除設定の変更

紙詰まり解除機能がオンのときは、紙詰まりによって破損したページを再び印刷し直します。

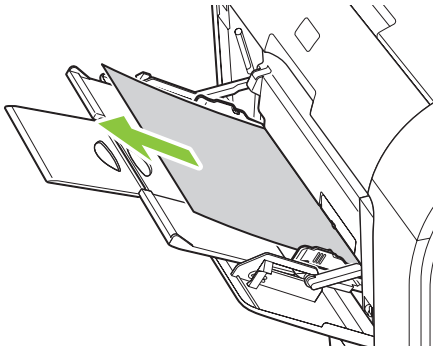
HP ToolboxFX を使用して、紙詰まり解除機能をオンにします。

1. HP ToolboxFX を開きます。
2. **[デバイス設定]** フォルダをクリックしてから、**[システムセットアップ]** をクリックします。
3. **[紙詰まり解除]** の横のドロップダウン リストで **[オン]** を選択します。

トレイ 1 の紙詰まり解消

 **注記：** 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。

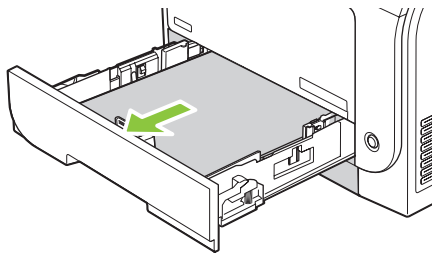
トレイ 1 から、詰まっている用紙を引き出します。



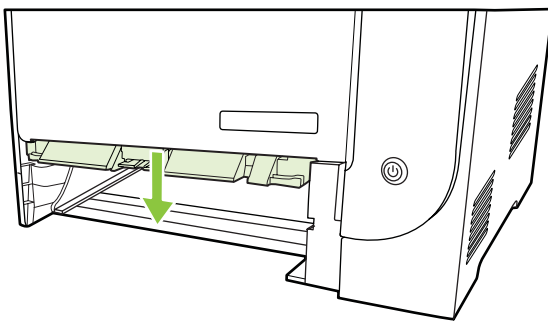
用紙がトレイ 1 の奥まで入り込んでいる場合は、トレイ 2 を取り外し、トレイ 1 のプレートを下ろした後、開口部から用紙を取り除きます。

トレイ 2 の紙詰まり解消

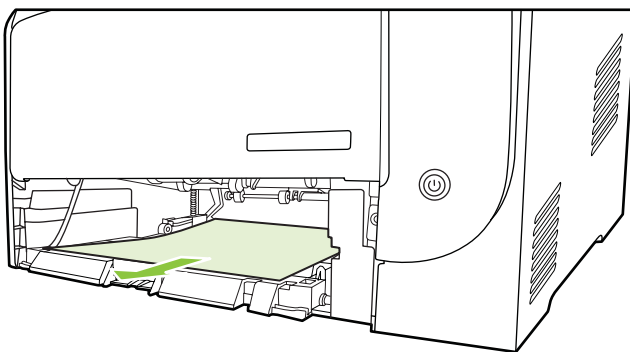
1. トレイ 2 を引き出して平らな場所に置きます。



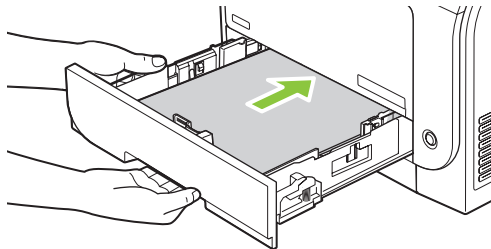
2. 用紙取り出しトレイを下げます。



3. 詰まっている用紙をまっすぐ引き出して取り除きます。



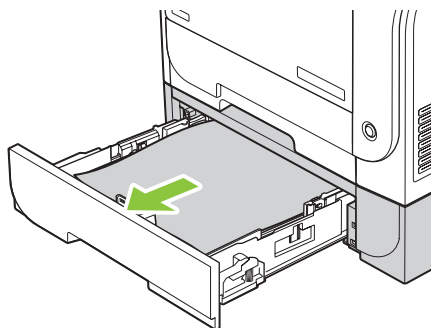
4. トレイ 2 を元に戻します。



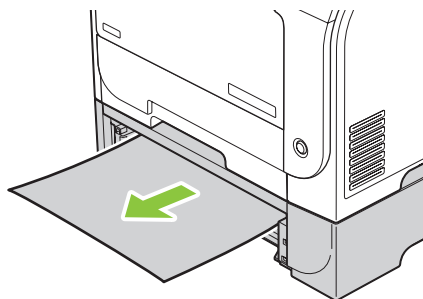
5. 印刷を続行するには、[OK] を押します。

トレイ 3 の紙詰まり解消

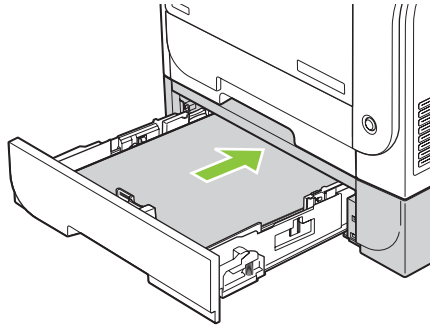
1. トレイ 3 を引き出して平らな場所に置きます。



2. 詰まっている用紙をまっすぐ引き出して取り除きます。



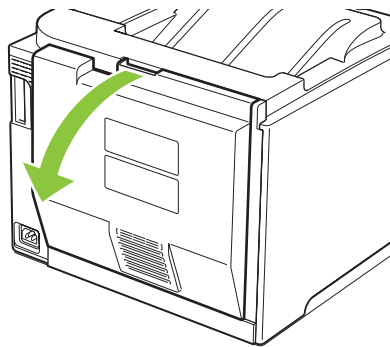
3. トレイ 3 を元に戻します。



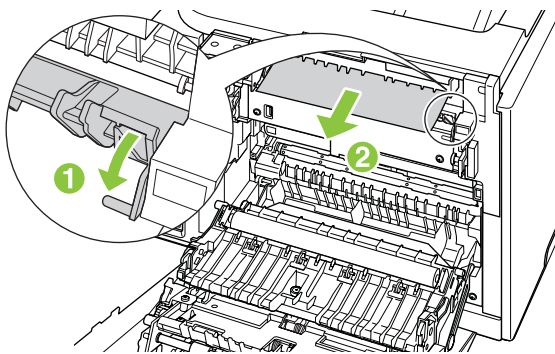
4. 印刷を続行するには、[OK] を押します。


フューザ領域の紙詰まり解消

1. こうぶどあをひらきます。

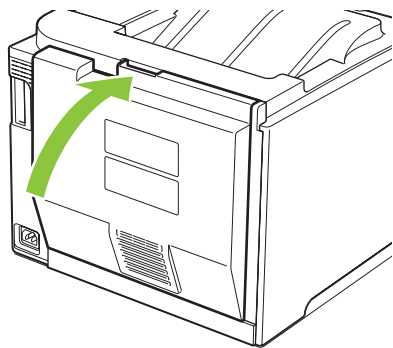


2. 必要に応じて、ガイド (引出線 1) を押し、見えている用紙 (引出線 2) を排紙領域の下部から取り除きます。




 **注記：** 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。紙片を取り除くために尖ったものを使用しないでください。

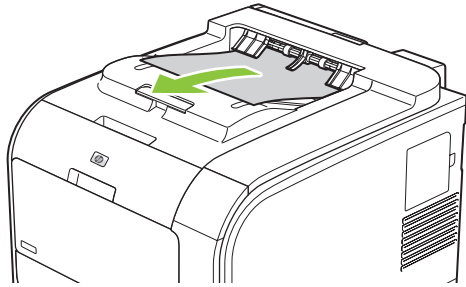
3. 後部ドアを閉じます。



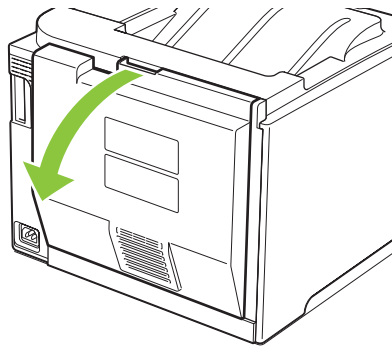
排紙ビンの紙詰まり解消

1. 排紙ビン領域で詰まっている用紙を探します。
2. 見えているメディアを取り除きます。

 **注記：** 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。

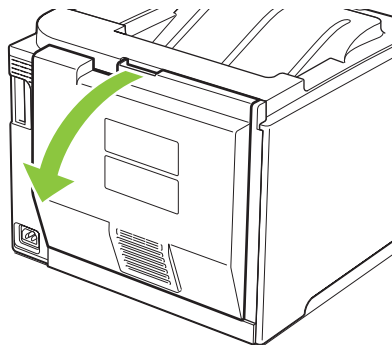


3. 後部ドアを開けて閉め直すと、メッセージが消えます。

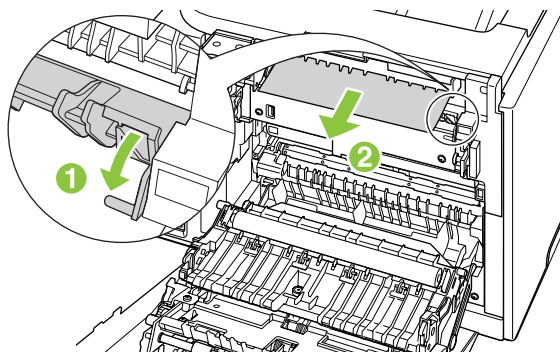


両面印刷ユニットの紙詰まり解消 (両面印刷モデルのみ)

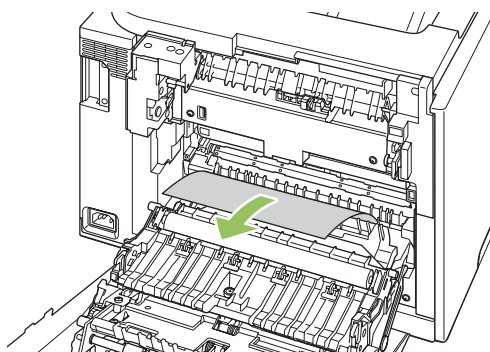
1. 後部ドアを開きます。



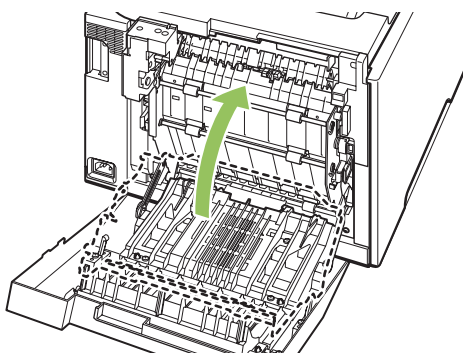
2. 必要に応じて、ガイド (引出線 1) を引き、見えている用紙 (引出線 2) を排紙領域の下部から取り除きます。



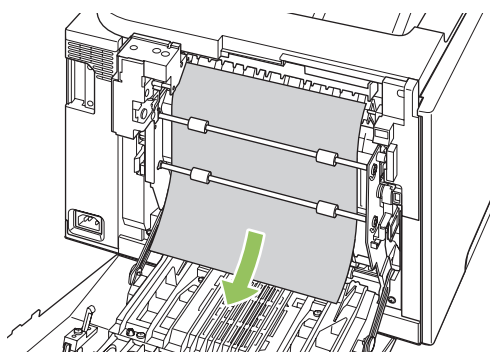
3. 必要に応じて、見えている用紙を両面印刷ユニットの下部から取り除きます。



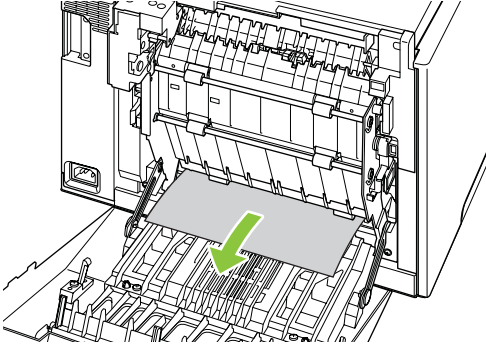
4. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットの側面にあるつまみを使用して、両面印刷ユニットを持ち上げます。



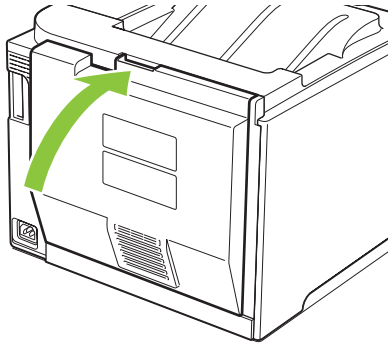
5. 用紙の末端が見える場合は、プリンタから用紙を取り除きます。



6. 用紙の上端が見える場合は、プリンタから用紙を取り除きます。



7. 後部ドアを閉じます。



画像品質の問題の解決

製品をご利用いただいている間に、印刷品質に問題が発生することがあります。以下のセクションの情報は、こうした問題の特定と解決に役立ちます。

印刷不良の特定と修正

このセクションのチェックリストおよび印刷品質の問題チャートを参考にして、印刷品質の問題を解決します。

印刷品質のチェックリスト

一般的な印刷品質の問題は、次のチェックリストを使って解決します。

1. 保護ロックが、後部ドアの内側にある転写ローラーから取り外されていることを確認します。
2. 使用している用紙または印刷メディアが仕様を満たしていることを確認します。一般的に、滑らかな用紙ほどきれいに仕上がります。
3. ラベル、OHP フィルム、光沢紙、レターヘッドなどの特殊な印刷メディアを使用している場合は、必ずタイプ別に印刷したかどうかを確認します。
4. 設定ページとサプライ品ステータス ページを印刷します。[70 ページの「情報ページ」](#)を参照してください。
 - サプライ品ステータス ページで、サプライ品に残量が少ないものや寿命に達したものがないか確認します。HP 製ではないプリント カートリッジについては、情報が表示されません。
 - ページが正しく印刷されない場合は、ハードウェアに問題があります。HP カスタマ ケアにご連絡ください。[129 ページの「サービスおよびサポート」](#)または同梱のパンフレットを参照してください。
5. HP ToolboxFX のデモ ページを印刷します。ページが印刷された場合は、プリンタ ドライバに問題があります。
6. 別のプログラムから印刷します。ページが正しく印刷された場合は、印刷したプログラムに問題があります。
7. コンピュータおよび製品を再起動して、印刷し直します。問題が解決されない場合は、次のいずれかのオプションを選択します。
 - 印刷したどのページにも問題が影響している場合は、[114 ページの「一般的な印刷品質の問題」](#)を参照してください。
 - カラーで印刷したページのみに問題が発生している場合は、[118 ページの「カラー文書の問題の解決」](#)を参照してください。

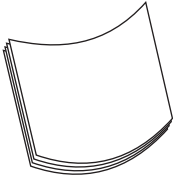
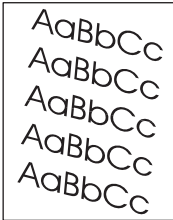
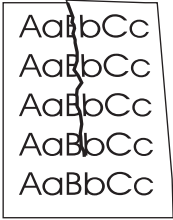
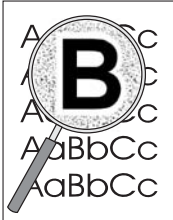
一般的な印刷品質の問題


以下の例は、短辺から給紙したレターサイズ用の紙を表します。この例では、カラー印刷であるか黒のみの印刷であるかを問わず、印刷するページすべてに影響する問題について説明します。図の右側には、それぞれの例の一般的な原因と解決方法が項目ごとに記載されています。

問題	原因	解決方法
印刷が薄いまは色あせている。 	メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。 1つまたは複数のプリントカートリッジに不具合が発生している可能性があります。	HP仕様を満たしているメディアを使用します。 サプライ品ステータス ページを印刷して残量を確認します。 70 ページの「情報ページ」 を参照してください。 残量が少ないプリントカートリッジがあれば交換します。 84 ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
	[<カラー> カートリッジを交換してください] メッセージを無視して印刷を続行するように設定されています。	残量が少ないプリントカートリッジがあれば交換します。 84 ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
	印刷濃度の設定が変更されている可能性があります。	印刷濃度の設定で「0」を指定します。
	プリンタの校正が必要である可能性があります。	校正を実行します。 121 ページの「製品の校正」 を参照してください。
トナーのしみがつく。 	メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。 用紙経路のクリーニングが必要な場合があります。	HP仕様を満たしているメディアを使用します。 用紙経路をクリーニングします。 92 ページの「製品のクリーニング」 を参照してください。
	1つまたは複数のカートリッジが漏れている可能性があります。	トナーのしみの色を確認し、漏れているカートリッジを調べます。
	カートリッジの廃棄物容器がいっぱいになっている可能性があります。	イベント ログでエラー コード 10.98.XX を確認します。 72 ページの「イベント ログ」 を参照してください。コードの XX の部分はカートリッジを表します (00 は黒、01 はシアン、02 はマゼンタ、03 はイエロー)。エラーが記録されている場合は、関係するカートリッジを交換します。
印刷の一部が欠落する。 	印刷メディアのうちの1枚に問題があった可能性があります。 用紙に含まれている水分が均一でないか、用紙表面の一部が濡れています。	ジョブを印刷し直します。 カラー レーザー プリンタ用の上質な用紙など、別の用紙を印刷してみます。
	まとまった量の用紙に問題があります。製造過程で用紙にトナーをはじく部分があった可能性があります。	カラー レーザー プリンタ用の上質な用紙など、別の用紙を印刷してみます。

問題	原因	解決方法
<p>ページに縦線または縦縞がはいる。</p> 	<p>1つまたは複数のプリント カートリッジに不具合が発生している可能性があります。</p>	<p>サプライ品ステータス ページを印刷して残量を確認します。70 ページの「情報ページ」を参照してください。</p> <p>HP ToolboxFX を使用して問題を解決します。</p> <p>残量が少ないプリント カートリッジがあれば交換します。84 ページの「プリントカートリッジの交換」を参照してください。</p>
<p>背景のトナーの陰影が濃すぎる。</p> 	<p>非常に乾燥している (湿度が低い) 環境では、背景の陰影が強くなる場合があります。</p>	<p>デバイスの環境を確認します。</p>
<p>メディア上でトナーがにじむ。</p> 	<p>メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。</p>	<p>残量が少ないプリント カートリッジがあれば交換します。84 ページの「プリントカートリッジの交換」を参照してください。</p> <p>残量が少ないプリント カートリッジがあれば交換します。84 ページの「プリントカートリッジの交換」を参照してください。</p>
<p>表面が滑らかなメディアでは、標準メディアに比べて背景が濃く印刷されます。</p>	<p>メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。</p>	<p>粗めのメディアを使用することを検討してください。</p>
<p>触るとトナーがにじむ。</p> 	<p>印刷しようとしているメディアと、設定されているメディアのタイプが一致していません。</p>	<p>HP 仕様を満たしているメディアを使用します。</p> <p>メディア ガイドをクリーニングします。</p> <p>用紙経路をクリーニングします。92 ページの「製品のクリーニング」を参照してください。</p>
<p>メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。</p>	<p>メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。</p>	<p>プリンタ ドライバで [用紙] タブを選択し、印刷するメディアの種類と一致するように [タイプ] を設定します。厚手の用紙を使用する場合、印刷速度が遅くなる場合があります。</p>
<p>用紙経路のクリーニングが必要な場合があります。</p>	<p>用紙経路のクリーニングが必要な場合があります。</p>	<p>HP 仕様を満たしているメディアを使用します。</p> <p>用紙経路をクリーニングします。92 ページの「製品のクリーニング」を参照してください。</p>


問題	原因	解決方法
<p>ページの印刷面に、マークが等間隔で繰り返される。</p> 	<p>印刷しようとしているメディアと、設定されているメディアのタイプが一致していません。</p> <p>内部の部品にトナーがついている可能性があります。</p> <p>用紙経路のクリーニングが必要な場合があります。</p> <p>フューザが破損しているか、汚れている可能性があります。</p>	<p>プリンタ ドライバで [用紙] タブを選択し、印刷する用紙の種類と一致するように [タイプ] を設定します。厚手の用紙を使用する場合、印刷速度が遅くなる場合があります。</p> <p>通常は、数ページ印刷するうちに自然に消えます。</p> <p>用紙経路をクリーニングします。 92 ページの「製品のクリーニング」を参照してください。</p> <p>フューザに問題があるかどうかを判断するには、HP ToolboxFX を開いて印刷品質の診断ページを印刷します。 71 ページの「HP ToolboxFX を開く」を参照してください。</p> <p>HP カスタマ ケアにご連絡ください。 129 ページの「サービスおよびサポート」または製品に付属のサポートパンフレットを参照してください。</p> <p>どのカートリッジに問題があるのかを特定するには、HP ToolboxFX を開いて印刷品質の診断ページを印刷します。 71 ページの「HP ToolboxFX を開く」を参照してください。</p>
<p>ページの裏面に、マークが等間隔で繰り返される。</p> 	<p>内部の部品にトナーがついている可能性があります。</p> <p>用紙経路のクリーニングが必要な場合があります。</p> <p>フューザが破損しているか、汚れている可能性があります。</p>	<p>通常は、数ページ印刷するうちに自然に消えます。</p> <p>用紙経路をクリーニングします。 92 ページの「製品のクリーニング」を参照してください。</p> <p>フューザに問題があるかどうかを判断するには、HP ToolboxFX を開いて印刷品質の診断ページを印刷します。 71 ページの「HP ToolboxFX を開く」を参照してください。</p> <p>HP カスタマ ケアにご連絡ください。 129 ページの「サービスおよびサポート」または製品に付属のサポートパンフレットを参照してください。</p>
<p>印刷ページに歪んだ文字がある。</p> 	<p>メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。</p> <p>文字が歪んで波状になっている場合は、プリンタを校正するか、レーザー スキャナを修理しなければならない可能性があります。</p>	<p>カラー レーザー プリンタ用の上質な用紙など、別の用紙を印刷してみます。</p> <p>設定ページにも問題があるかどうか確認します。問題がある場合は、HP カスタマ ケアにご連絡ください。 129 ページの「サービスおよびサポート」または製品に付属のサポートパンフレットを参照してください。</p>





問題	原因	解決方法
<p>印刷したページが丸まったり、波打ったりする。</p> 	<p>印刷しようとしているメディアと、設定されているメディアのタイプが一致していません。</p>	<p>プリンタ ドライバで [用紙] タブを選択し、印刷する用紙の種類と一致するように [タイプ] を設定します。厚手の用紙を使用する場合、印刷速度が遅くなる場合があります。</p>
	<p>[サービス] メニュー項目 [Less paper curl (用紙めくれ小)] が [オフ] に設定されています。</p>	<p>コントロールパネルのメニューを使用して設定を変更します。9 ページの「コントロールパネルのメニュー」 を参照してください。</p>
	<p>メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。</p>	<p>カラー レーザー プリンタ用の上質な用紙など、別の用紙を印刷してみます。</p>
	<p>気温と湿度がともに高い場合は用紙が丸まることがあります。</p>	<p>デバイスの環境を確認します。コントロールパネルまたは HP ToolboxFX を使用して、カール モードを調節します。</p>
<p>印刷したページのテキストやグラフィックが歪む。</p> 	<p>メディアが正しくセットされていない可能性があります。</p>	<p>用紙またはその他の印刷メディアが正しくセットされていること、およびメディアガイドがメディアの束に対してきつすぎたり緩すぎたりしないことを確認します。52 ページの「用紙および印刷メディアのセット」 を参照してください。</p>
	<p>メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。</p>	<p>カラー レーザー プリンタ用の上質な用紙など、別の用紙を印刷してみます。</p>
<p>印刷したページにしわや折れ目がつく。</p> 	<p>メディアが正しくセットされていない可能性があります。</p>	<p>メディアが正しくセットされていること、およびメディアガイドがメディアの束に対してきつすぎたり緩すぎたりしないことを確認します。52 ページの「用紙および印刷メディアのセット」 を参照してください。</p>
	<p>メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。</p>	<p>給紙トレイ内の用紙の束を裏返すか、用紙を 180° 回転させます。</p>
<p>印刷した文字の周りにトナーが飛び散っている。</p> 	<p>メディアが正しくセットされていない可能性があります。</p>	<p>トレイ内の用紙の束を裏返します。</p>
	<p>文字の周りに大量のトナーが飛び散っている場合は、用紙の滑りが悪い可能性があります。</p>	<p>カラー レーザー プリンタ用の上質な用紙など、別の用紙を印刷してみます。</p>

問題	原因	解決方法
<p>ページの上部に印刷される画像 (図中の黒字) が、ページの下部 (図中の灰色の部分) でも繰り返される。</p> 	<p>ソフトウェアの設定が画像の印刷に影響している可能性があります。</p>	<p>ご使用のソフトウェア プログラムで、画像が繰り返される部分の色調 (暗度) を変更します。</p> <p>ソフトウェア プログラムで、ページ全体を 180° 回転させ、明るい画像から先に印刷します。</p>
	<p>印刷する画像の順序が影響している可能性があります。</p>	<p>画像の印刷順序を変更します。たとえば、明るい画像がページの上部に、暗い画像が下部にくるようにします。</p>
	<p>電圧の変化がデバイスに影響した可能性があります。</p>	<p>この不具合が印刷ジョブの後半で発生した場合は、デバイスの電源を切り、10 分後に入れ直して印刷ジョブをやり直します。</p>
		<p>光沢紙以外のメディアを使用して、不具合の程度を軽減します。</p>

カラー文書の問題の解決

このセクションでは、カラーで印刷するときが発生する問題について説明します。

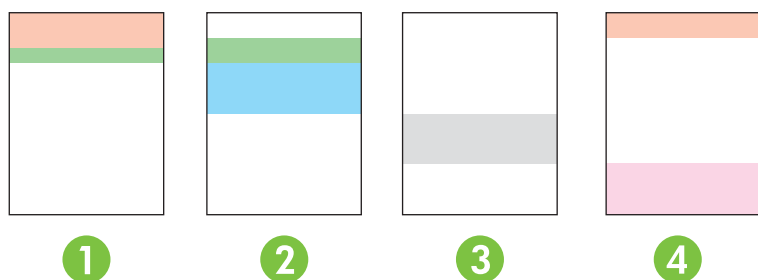
問題	原因	解決方法
<p>カラーで印刷するところが黒のみで印刷される。</p> 	<p>プログラムまたはプリンタ ドライバでカラー モードが選択されていないか、カラー制限の設定がオンになっています。</p>	<p>グレースケール モードではなくカラー モードを選択するか、カラー制限の設定をオフにします。</p>
	<p>プログラムで正しいプリンタ ドライバが選択されていない可能性があります。</p>	<p>正しいプリンタ ドライバを選択します。</p>
	<p>デバイスが正しく設定されていない可能性があります。</p>	<p>設定ページを印刷します (「70 ページの『情報ページ』」を参照)。設定ページにカラーが表示される場合は、HP カスタマ ケアにご連絡ください。129 ページの「サービスおよびサポート」または製品に付属のサポートパンフレットを参照してください。</p>
	<p>カラー サプライ品が切れており、[Color Supply Out (カラー サプライ品切れ)] メニュー設定が [Continue Black (黒を使用して続行)] になっています。</p>	<p>カラー サプライ品を交換します。</p>

問題	原因	解決方法
1つまたは複数の色が印刷されない、または色がおかしい。	プリントカートリッジに密封テープが残っている可能性があります。	プリントカートリッジから密封テープが完全にはがされていることを確認します。
	メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。	カラーレーザープリンタ用の上質な用紙など、別の用紙を印刷してみます。
	デバイスの動作環境の湿度が非常に高い可能性があります。	デバイスの環境が、湿度の仕様の範囲内であることを確認します。
	1つまたは複数のプリントカートリッジに不具合が発生している可能性があります。	残量が少ないプリントカートリッジがあれば交換します。 84ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
	[<カラー> カートリッジを交換してください] メッセージを無視して印刷を続行するように設定されています。	残量が少ないプリントカートリッジがあれば交換します。 84ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
	プリントエンジンで、1つまたは複数のカートリッジが適切にはめ込まれていない可能性があります。	カートリッジを取り外してから取り付け直します。
新しいプリントカートリッジを取り付けた後、カラー印刷すると色にむらがある。	新しいプリントカートリッジに不具合がある可能性があります。	印刷する際にむらになる色のプリントカートリッジを取り外し、取り付け直します。
	[<カラー> カートリッジを交換してください] メッセージを無視して印刷を続行するように設定されています。	残量が少ないプリントカートリッジがあれば交換します。 84ページの「プリントカートリッジの交換」 を参照してください。
	印刷したページの色が画面に表示される色と一致しない。	コンピュータモニター上の色がデバイスの出力と異なることがあります。
	画面の極めて明るい色または極めて暗い色が印刷されない場合は、ご使用のソフトウェアプログラムが極めて明るい色を白、極めて暗い色を黒と認識している可能性があります。	可能な場合は、極めて明るい色や極めて暗い色を使用しないようにします。
	メディアがプリンタの仕様を満たしていない可能性があります。	カラーレーザープリンタ用の上質な用紙など、別の用紙を印刷してみます。
印刷したカラーページの仕上がりにむらがある。	メディアの紙質が粗すぎる可能性があります。	カラーレーザープリンタ用の上質な用紙など、滑らかな用紙または印刷メディアを使用します。一般的に、滑らかなメディアほどきれいに仕上がります。
		

HP ToolboxFX を使用した印刷品質の問題の解決

- ☞ **注記：** 処理を続行する前に、サプライ品ステータス ページを印刷して、各プリント カートリッジで印刷可能なおおよその残りページ数を確認します。[70 ページの「情報ページ」](#)を参照してください。

HP ToolboxFX ソフトウェアからは、問題の原因になっているのが特定のプリント カートリッジであるのか、プリンタ本体であるのかを判断するのに役立つページを印刷できます。印刷品質のトラブルの解決ページには、5 つの色の帯が印刷されます。このとき、それぞれの色の帯は、部分的に重なった 4 つの領域に分割されて印刷されます。各セクションを確認することで、問題が発生しているカートリッジを特定できます。



セクション	プリント カートリッジ
1	イエロー
2	シアン
3	黒
4	マゼンタ

このページは 4 つの一般的な問題の特定に役立ちます。

- **模様は 1 色のみで現れる：** 通常、これはカートリッジの問題です。カートリッジを取り外し、かすが付着していないか調べます。かすが見つからず、カートリッジを取り付け直しても不具合が解消されない場合は、カートリッジを交換します。
- **縞模様がすべての色で (同じ場所に) 現れる：** プリンタをクリーニングし、問題が解決しない場合は修理を依頼します。
- **複数の色で不具合が繰り返される：**
 - 複数の色でドットが繰り返される：約 57 ~ 58 mm の間隔でドットが繰り返される場合は、クリーニング ページを実行してフューザをクリーニングし、空白用紙を数ページ実行してローラーをクリーニングします。57 ~ 58 mm の間隔で不具合が繰り返されない場合は、ドットの色であるカートリッジを交換します。
 - 複数の色で縞が繰り返される：HP サポートまでご連絡ください。
- **1 つのドットまたは縞が 1 色のみで現れる：** トラブルシューティング ページを 3 ~ 4 ページ分をさらに印刷します。ほとんどのページにおいて縞またはドットが 1 色のみで現れる場合は、その色のカートリッジを交換します。縞またはドットが別の色に変わる場合は、HP サポートまでご連絡ください。

トラブルの解決についての詳細は、次の操作を試してください。

- このガイドの[113 ページの「画像品質の問題の解決」](#)を参照します。
- www.hp.com/support/ljcp2020series にアクセスします。
- HP カスタマ ケアにご連絡ください。[129 ページの「サービスおよびサポート」](#)を参照してください。

印刷品質のトラブルの解決ページの印刷

1. HP ToolboxFX を開きます。[71 ページの「HP ToolboxFX を開く」](#)を参照してください。
2. [ヘルプ] フォルダをクリックし、[Troubleshooting (トラブルシューティング)] ページをクリックします。
3. [印刷] ボタンをクリックして、印刷されたページの指示に従います。

印刷品質の最適化と向上

プリンタ ドライバの [用紙の種類] 設定が、使用する用紙の種類と一致していることを必ず確認してください。

印刷品質の問題を防止するために、プリンタ ドライバの印刷品質設定を使用します。

印刷品質に関係する設定を調節するために、HP ToolboxFX の [デバイス設定] 領域を使用します。[71 ページの「HP ToolboxFX を開く」](#)を参照してください。

また HP ToolboxFX は、印刷品質の問題の解決にも役立ちます。[120 ページの「HP ToolboxFX を使用した印刷品質の問題の解決」](#)を参照してください。

製品の校正

印刷品質の問題が発生した場合は、製品を校正します。

HP ToolboxFX を使用した製品の校正

1. HP ToolboxFX を開きます。[71 ページの「HP ToolboxFX を開く」](#)を参照してください。
2. [デバイス設定] フォルダをクリックしてから [印刷品質] ページをクリックします。
3. [カラー校正] のエリアで、[今すぐ校正] チェック ボックスをオンにします。
4. [適用] をクリックすると、即座にプリンタの校正が実行されます。

コントロール パネルからの製品の校正

1. コントロール パネルのメニューで、OK を押します。
2. 左矢印 (◀) または右矢印 (▶) ボタンを使用して システム セットアップ を選択し、OK を押しします。
3. 左矢印 (◀) または右矢印 (▶) ボタンを使用して 印刷品質 を選択し、OK を押しします。
4. 左矢印 (◀) または右矢印 (▶) ボタンを使用して Calibrate color (色の校正) を選択し、OK を押しします。
5. 左矢印 (◀) または右矢印 (▶) ボタンを使用して 今すぐ校正 を選択し、OK を押しして製品を校正します。

性能に関する問題

問題	原因	解決方法
ページは印刷されますが、すべてが白紙で排紙されます。	プリントカートリッジに密封テープが残っている可能性があります。	プリントカートリッジから密封テープが完全にはがされていることを確認します。
	文書に空白のページが含まれている可能性があります。	印刷した文書に白紙のページがないか確認します。
	製品が正しく機能していない可能性があります。	製品を調べる場合は [設定] ページを印刷します。
ページの印刷に時間がかかる。	メディアのタイプが厚手の場合、印刷ジョブに時間がかかることがあります。	異なるタイプのメディアに印刷します。
	複雑なページは印刷に時間がかかることがあります。	最高の印刷品質を実現するために、熱処理が実行されますが、そのために印刷速度が低下することがあります。
	用紙タイプが正しく設定されていません。	用紙に一致するタイプを選択します。
ページが印刷されない。	メディアが正しく給紙されていない可能性があります。	用紙がトレイに正しくセットされていることを確認します。 問題が解決しない場合は、ピックアップローラーと仕分けパッドの交換が必要なことがあります。 129 ページの「サービスおよびサポート」 を参照してください。
	デバイスで紙詰まりが発生しています。	紙詰まりを除去します。 104 ページの「紙詰まりの解消」 を参照してください。
	USB ケーブルに不具合があるか、正しく接続されていない可能性があります。	<ul style="list-style-type: none">● USB ケーブルを両端とも取り外し、接続し直します。● 以前に印刷したことのあるジョブを印刷します。● 別の USB ケーブルを使用します。
コンピュータで別のデバイスが実行されています。	製品が USB ポートを共有していない可能性があります。製品と同じポートに外付けのハードドライブまたはネットワークスイッチボックスが接続されている場合は、他のデバイスが干渉している可能性があります。製品を接続して使用する場合は、他のデバイスの接続を切断するか、コンピュータの別々の USB ポートに接続する必要があります。	

製品ソフトウェアの問題

問題	解決方法
製品のプリンタ ドライバが プリンタ フォルダに見当たらない	<ul style="list-style-type: none">● 製品ソフトウェアを再インストールします。 注記： 実行しているアプリケーションをすべて閉じます。システムトレイにアイコンのあるアプリケーションを閉じる場合は、アイコンを右クリックして [閉じる] または [無効] を選択します。● USB ケーブルをコンピュータの別の USB ポートに差し込みます。
ソフトウェアのインストール中にエラー メッセージが表示された	<ul style="list-style-type: none">● 製品ソフトウェアを再インストールします。 注記： 実行しているアプリケーションをすべて閉じます。タスクバーにアイコンのあるアプリケーションを閉じる場合は、アイコンを右クリックして [閉じる] または [無効] を選択します。● 製品ソフトウェアをインストールしているドライブの空き容量を確認します。必要に応じて空き容量をできるだけ増やし、製品ソフトウェアを再インストールします。● 必要な場合はデフラグを実行してから、製品ソフトウェアを再インストールします。
製品は印字可になっているのに、何も印刷されない	<ul style="list-style-type: none">● 設定ページを印刷し、製品の機能を確認します。● すべてのケーブルが正しく配線され、また仕様範囲内であることを確認します。USB ケーブルおよび電源ケーブルも確認してください。新しいケーブルで接続してみてください。

Macintosh での問題の解決

Mac OS X での問題の解決

- 📖 **注記：** USB 接続を使用してプリンタをインストールする場合は、ソフトウェアをインストールする前にプリンタとコンピュータに USB ケーブルを接続しないでください。Mac OS X で USB ケーブルを接続すると、プリンタは自動的にインストールされますが、インストールが不完全になります。その場合はプリンタをアンインストールし、USB ケーブルを抜いて、製品 CD-ROM からソフトウェアを再インストールし、ソフトウェアからメッセージが表示されたら USB ケーブルを接続しなおします。

プリンタ ドライバがプリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示されません。

原因	解決方法
製品ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	製品の PPD ファイルがハードディスクの LIBRARY/PRINTERS/PPDS/CONTENTS/RESOURCES/<LANG>.LPROJ にあることを確認します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードが入ります。必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップガイド』を参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスク ドライブの LIBRARY/PRINTERS/PPDS/CONTENTS/RESOURCES/<LANG>.LPROJ フォルダから削除します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードが入ります。ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップガイド』を参照してください。

製品名、IP アドレス、または Bonjour プリンタ名が、プリントとファクスセンターまたはプリンタ設定ユーティリティのプリンタ リストに表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、および印字可ランプが点灯していることを確認してください。USB または Ethernet ハブ経由で接続している場合、コンピュータに直接接続するか、異なるポートを試してください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	接続タイプにより、USB、IP プrint、または Bonjour が選択されていることを確認してください。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Bonjour ホスト名が使用されています。	設定ページを印刷します (70 ページの「情報ページ」を参照)。設定ページのプリンタ名、IP アドレス、および Bonjour ホスト名が、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示されたプリンタ名、IP アドレス、および Bonjour ホスト名と同じであることを確認します。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを高品質のケーブルと交換します。

プリンタドライバが、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで選択したプリンタを自動的に設定しません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、および印字可ランプが点灯していることを確認してください。USB または Ethernet ハブ経由で接続している場合、コンピュータに直接接続するか、異なるポートを試してください。
製品ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	製品の PPD ファイルがハードディスクの LIBRARY/PRINTERS/PPDS/CONTENTS/RESOURCES/<LANG>.LPROJ にあることを確認します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードが入ります。必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップガイド』を参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスクドライブの LIBRARY/PRINTERS/PPDS/CONTENTS/RESOURCES/<LANG>.LPROJ フォルダから削除します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードが入ります。ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップガイド』を参照してください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを高品質のケーブルと交換します。

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。[プリントモニター]を開き、[ジョブを開始]を選択します。
間違った製品名、IP アドレス、または Bonjour プリンタ名が使用されています。	設定ページを印刷します (70 ページの「情報ページ」を参照)。設定ページの製品名、IP アドレス、および Bonjour プリンタ名が、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示された製品名、IP アドレス、および Bonjour プリンタ名と同じであることを確認します。

EPS ファイルが誤ったフォントで印刷されます。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムにおいて発生します。	<ul style="list-style-type: none">EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続しているときに、ドライブを選択した後にプリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティにプリンタが表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	ソフトウェアで発生する問題の解決 <ul style="list-style-type: none">お使いの Macintosh で USB がサポートされており、Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。お使いの Macintosh オペレーティング システムが Mac OS X v10.28 以上であることを確認します。 ハードウェアで発生する問題の解決 <ul style="list-style-type: none">プリンタの電源がオンになっていることを確認します。USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 注記： iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

A サプライ品およびアクセサリ

サプライ品およびアクセサリの注文

表 A-1 サプライ品およびアクセサリ

部品	製品番号	タイプ/サイズ
プリントカートリッジ カートリッジで印刷可能なページ数については、 www.hp.com/go/pageyield を参照してください。実際のページ数は使用状況により異なります。	CC530A	HP ColorSphere トナーのブラックのプリントカートリッジ
	CC531A	HP ColorSphere トナーのシアンのプリントカートリッジ
	CC532A	HP ColorSphere トナーのイエローのプリントカートリッジ
	CC533A	HP ColorSphere トナーのマゼンタのプリントカートリッジ
ケーブル	C6518A	USB 2.0 プリンタ ケーブル (2m (6.5 フィート) 標準)
メモリ	CB421A	64MB DDR2 144 pin SDRAM DIMM
	CB422A	128MB DDR2 144 pin SDRAM DIMM
	CB423A	256MB DDR2 144 pin SDRAM DIMM
オプショントレイ 3	CB500A	標準サイズ用の 250 枚入カトレイです。
リファレンス マニュアル	5851-1468	『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』 (www.hp.com/support/ljpaperguide を参照)

B サービスおよびサポート

- [Hewlett-Packard 社製品限定保証](#)
- [プリントカートリッジの限定保証書条項](#)
- [ソフトウェア使用許諾契約書](#)
- [カスタマサポート](#)
- [製品の再梱包](#)
- [サービス情報フォーム](#)

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	限定保障期間
HP Color LaserJet CP2020 シリーズ プリンタ	1 年限定保証

HP は、エンドユーザーに対して、購入日から上記の期間中、HP ハードウェアとアクセサリに材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、HP ソフトウェアを正しくインストールして使用した場合に、購入日から上記の期間中、材料および製造上の瑕疵が原因でプログラミング命令の実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP 製品には、新品と同等の性能を発揮する再生部品が無作為に使用されることがあります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適當または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造または誤用に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。

HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

現地の法律で許容されている範囲内において、本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害(利益の逸失やデータの消失を含む)その他の損害に対して、HP およびそのサプライヤーは一切責任を負いません。一部の国/地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

プリント カートリッジの限定保証書条項

この HP 製品は、材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 補充、改変、再製または改ざんを施された製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公開されている環境仕様以外で操作した製品、(c) 通常の使用による疲弊した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、製品を購入店 (問題を記述した書面および印刷サンプルを添付) に返品するか HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP の裁量で、HP は、瑕疵があることが判明した製品を交換するか、またはお客様に購入代金を返金します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示または黙示されることはありません。HP 社は、商品性、品質に対するお客様の満足、または特定目的に対する整合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびその代理店は一切責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

ソフトウェア使用許諾契約書

本ソフトウェア製品をご利用の前に、以下の条項を良くお読みください。本ソフトウェア使用許諾契約書(以下「EULA」という)は、本ソフトウェア製品の使用に関してお客様(個人または法人を問わない)と Hewlett-Packard Company (以下「HP」という)との間で締結される契約書です。オンライン文書内の使用許諾契約などで、別の使用許諾契約がお客様と HP または本ソフトウェアのサプライヤーとの間に締結されている場合、本 EULA は適用されません。「ソフトウェア」には関連メディア、ユーザーガイドとその他の印刷物、および「オンライン」または電子文書(まとめて「ユーザー文書」という)が含まれる場合があります。

本ソフトウェアに関する権利は、お客様が本 EULA の全ての条件に同意する場合にのみ提供されます。本ソフトウェアをインストール、複製、ダウンロード、または使用することによって、お客様は本 EULA の条項に拘束されることに同意されたものとみなされます。本 EULA に同意されない場合、本ソフトウェアをインストール、ダウンロード、または使用することはできません。本ソフトウェアを購入されても、本 EULA に同意されない場合は、本ソフトウェアを 14 日以内に購入店まで返却いただければ、代金を全額返金いたします。本ソフトウェアが別の HP 製品上にインストールされている場合または別の HP 製品と共に使用可能な状態になっている場合は、未使用のそれら全ての製品を全部返却していただくものとします。

1. 第三者のソフトウェア。本ソフトウェアには、HP 所有のソフトウェア(以下「HP ソフトウェア」という)のほかに、第三者の使用許諾を受けたソフトウェア(以下「第三者のソフトウェア」という)が含まれる場合があります。第三者のソフトウェアは、その第三者により規定された使用許諾条件に従って使用が許諾されます。一般に、第三者の使用許諾条件は license.txt などのファイルに記載されていますが、それらの使用許諾条件が見つからない場合は、HP サポートまでご連絡ください。第三者の使用許諾条件にソースコードの利用を認める使用許諾条件(GNU 一般公開ライセンスなど)が含まれており、該当するソースコードが本ソフトウェアに含まれない場合は、HP Web サイト (hp.com) の製品サポートページでソースコードの取得方法についてご確認ください。

2. 許諾権利。お客様が本 EULA の全条項を遵守することを条件として、HP は、お客様に、以下の権利を許諾します。

a. 使用。お客様には、本 HP ソフトウェアの複製物 1 部を使用する権利が許諾されます。「使用」とは、本 HP ソフトウェアをインストール、複製、格納、ロード、実行、表示または使用することを含みます。お客様は、本 HP ソフトウェアを改変したり、本 HP ソフトウェアのいかなる使用許諾または制御に関する機能も無効にすることはできません。本ソフトウェアが HP によりイメージ処理用製品または印刷処理用製品と一緒に「使用」するために提供された場合(例えば本ソフトウェアがプリンタのドライバ、ファームウェア、またはアドオンの場合など)、本 HP ソフトウェアはそれらの製品(以下「HP 製品」という)と共にのみ使用できます。「使用」に関する追加制限がユーザー文書に記載されている場合があります。本 HP ソフトウェアの構成部分を分割して使用することはできません。お客様に本 HP ソフトウェアを頒布する権利はありません。

b. 複製。複製の権利とは、それぞれの複製物が、元の本 HP ソフトウェアの財産権表示を含み、バックアップの目的にのみ使用されることを条件に、本 HP ソフトウェアのアーカイブ用複製物またはバックアップ用複製物を作成できることを意味します。

3. アップグレード。HP がアップグレード、アップデート、追加(以下併せて「アップグレード」という)として提供する HP ソフトウェアを「使用」するためには、お客様はまず、アップグレードの資格があるものとして HP が認定した原 HP ソフトウェアの使用許諾を取得しなければなりません。アップグレードが原 HP ソフトウェアにとって代わる場合、お客様はかかる原 HP ソフトウェアを使用することはできません。本 EULA は、HP がアップグレードに関する使用条項を別途提示していない限り、各アップグレードに適用されます。本 EULA と別途提示される条項とが矛盾する場合は、別途提示される条項が優先されます。

4. 譲渡。

a. 第三者への譲渡。本 HP ソフトウェアの初期ユーザーは、一回に限り、本 HP ソフトウェアを他のエンドユーザーに譲渡することができるものとします。いかなる譲渡にも、すべての構成部品、媒体、ユーザー文書、本 EULA、および、該当する場合は「Certificate of Authenticity」をすべて含める必要があります。委託などの間接的な譲渡は許可されないものとします。譲渡に先立ち、譲渡されるソフトウェアを受領するエンドユーザーは、すべての本 EULA の条件に同意する必要があります。本 HP ソフトウェアの譲渡に伴い、お客様の所有する使用許諾は自動的に終了します。

b. 制限。お客様は本 HP ソフトウェアを賃貸、リース、または貸与できず、商業用目的でのタイムシェアリングまたはサービスビューロでの使用を目的として本 HP ソフトウェアを使用できないものとします。お客様は本 EULA で明示的に規定される場合を除き、本 HP ソフトウェアの使用を第三者に再許諾したり、本 HP ソフトウェアを譲渡または移転したりできないものとします。

5. 財産権。本ソフトウェアおよびユーザー文書に関するすべての知的財産権は、HP またはそのサプライヤーに帰属し、法律（適用される著作権、営業秘密、特許、商標に関する法律を含む）により保護されています。お客様は、本ソフトウェアの識別、著作権表示、または財産権制限の記載を本ソフトウェアから除去してはならないものとします。

6. リバース エンジニアリングの制限。お客様は、本 HP ソフトウェアをリバース エンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルできないものとします。ただし、この制限に関わらず、適用される法律によって許可されている場合はこの限りではありません。

7. データ使用の承諾。HP およびその関連会社は、本ソフトウェアまたは HP 製品のお客様による使用、または本ソフトウェアまたは HP 製品に関するサポートサービスの提供に関連して、お客様から提供される技術情報を収集および使用することがあります。かかる情報にはすべて HP のプライバシーポリシーが適用されます。HP は、お客様による本ソフトウェアの使用を改善したり、サポートサービスを提供するために必要な範囲以外で、かかる情報を、お客様を個人的に特定するような形式で使用しません。

8. 責任制限。お客様に生じた損害に関わらず、本 EULA の規定に基づく HP およびそのサプライヤーの全責任、および本 EULA に基づくお客様への唯一の救済は、お客様が本製品に対して実際に支払った金額または 5 米ドルのいずれか高い方の金額を限度とするものとします。適用される法律上許容される最大限の範囲において、HP またはそのサプライヤーは、いかなる場合であっても、本ソフトウェアの使用または使用不能に関連した特別損害、付随的損害、間接的損害、または派生的損害（逸失利益、データ喪失、事業の中断、人身傷害、およびプライバシーの喪失による損害を含む）については、HP またはそのサプライヤーがこれら損害の可能性を通知されていた場合であっても、また、お客様への救済がその本来の目的を達成できない場合であっても、一切責任を負わないものとします。州/管轄地域によっては、付随的損害または派生的損害の除外または制限が許可されていない場合もあります。その場合は、上記の制限または除外はお客様には適用されません。

9. 米国政府顧客。お客様が米国政府の機関である場合、FAR 12.211 および 12.212 に合致して、商用コンピュータ ソフトウェア、コンピュータ ソフトウェア文書類、および商用品の技術データは、適用される HP の商用使用許諾に基づき、お客様に使用許諾されます。

10. 輸出法の遵守。お客様は、本ソフトウェアの輸出または輸入に適用される、または核、化学、生化学兵器の拡散など本ソフトウェアの使用を制限する、すべての法律、規則、規制を遵守するものとします。

11. 権利の留保。HP およびそのサプライヤーは、本 EULA でお客様に明示的に付与されていないすべての権利を留保します。

(c) 2007 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Rev. 11/06

カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける (保証期間中は無料)	各国/地域の電話番号については、パッケージに同梱されているお知らせ、または www.hp.com/support/ をご覧ください。
製品名、シリアル番号、購入日、問題の説明をご用意ください。	
24 時間のインターネット サポートを受ける	www.hp.com/support/ljcp2020series
Macintosh コンピュータと使用している製品のサポートを受ける	www.hp.com/go/macosex
ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、電子形式の情報をダウンロードする	www.hp.com/go/ljcp2020series_software
サプライ品や用紙を注文する	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリを注文する	www.hp.com/buy/parts
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack

製品の再梱包

製品を別の場所に移動または搬送する必要がある場合は、次の手順に従って再梱包します。

- △ **注意：** 梱包が不適切だったために搬送中に破損した場合は、お客様の責任になります。搬送中の製品がぐらぐらと動かないように梱包してください。

製品の再梱包

- △ **注意：** プリントカートリッジを必ず取り外してから、プリンタを搬送してください。プリントカートリッジを取り付けたままプリンタを搬送すると、トナーが漏れて製品全体に付着する可能性があります。

プリントカートリッジの破損を防ぐためローラーには触れないようにして、工場出荷時に使われていた梱包材に包むか、それがなければ光に当たらないように梱包します。

1. 4つすべてのプリントカートリッジを取り外してから、別々に搬送してください。
2. できるだけ出荷時の容器や梱包材を使用するようにしてください。梱包材を既に廃棄してしまった場合は、プリンタの再梱包について最寄りの配送サービス業者にお問い合わせください。搬送する機器には保険をかけることをお勧めします。

サービス情報フォーム

機器の返却者について

日付：

担当者：

電話番号：

代理担当者：

電話番号：

返送先の住所：

発送に関する特記事項：

返却品について

モデル名：

モデル番号：

シリアル番号：

故障を示す印刷サンプルがあれば添付してください。修理には関係のないアクセサリ (マニュアル、クリーニング用品など) は送付しないでください。

プリント カートリッジの取り外しの有無

機械的な問題により取り外し不能な場合を除き、プリンタを発送する前にプリント カートリッジを必ず取り外してください。

はい

いいえ、取り外すことができません。

必要な修理について (必要に応じて別紙を添付してください)

1. 故障の状況をご記入ください。(故障の内容、故障時の操作内容、実行していたソフトウェア、故障が繰り返し発生するものかどうか)

2. 故障が断続的に発生する場合、その発生間隔をご記入ください。

3. ユニットが次のいずれかに接続されていた場合は、そのメーカーおよびモデル番号をご記入ください。

パーソナルコンピュータ：

モデム：

ネットワーク：

4. 備考：

修理費の支払方法について

保証期間中

購入/受領日：

(機器を最初に受領した日付が記載されている購入または受領の証明書類を添付してください)

保守契約番号：

注文書番号：

修理依頼には注文書番号か本人の署名が必要です (ただし契約と保証サービスを除く)。標準修理価格が適用されない場合は、最低限度額の注文を申し受けます。標準修理価格については、HP 認定の修理センターにお問い合わせください。

ご署名：

電話番号：

請求書の送付先：

請求書に関する特記事項：

C 仕様

- 物理的仕様
- 電氣的仕様
- 稼働音
- 環境仕様

物理的仕様

表 C-1 物理的仕様

製品	高さ	奥行き	幅	重量
両面印刷非対応モデル	322 mm	454 mm	405 mm	19.90 kg
両面印刷モデル	322 mm	484 mm	400 mm	21.10 kg

電氣的仕様

- △ **警告!** 電源条件は、販売された国/地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。電圧を変更すると、プリンタが破損し、保証の対象外になります。

表 C-2 電氣的仕様

項目	110 ボルト対応モデル	220 ボルト対応モデル
電源条件	100 ~ 127V (+/-10%) 50 ~ 60Hz (+/-2Hz)	220 ~ 240V (+/-10%) 50 ~ 60Hz (+/-2Hz)
推奨最小回路容量	6.0 A	3.0 A

表 C-3 消費電力 (平均値、単位は W)^{1, 4}

プリンタのモデル	印刷時 (21 ppm) ^{2, 3}	印字可時 ²	スリープ時 ²	オフ ²
HP Color LaserJet CP2020 シリーズ プリンタ	260	13	3.8	0.0

¹ 値は暫定データに基づいています。最新情報については、www.hp.com/support/ljcp2020series を参照してください。

² 消費電力は、すべての標準電圧を使用して計測された、カラーおよびモノクロ印刷の最高値を反映しています。

³ HP Color LaserJet CP2020 シリーズ印刷速度はレターサイズ用紙で 21 枚/分 (ppm)、A4 サイズ用紙で白黒またはカラーの場合は 20 ppm です。

⁴ 印刷可モードでの、すべてのモデルの最大放熱量は、41 BTU/時です。

稼働音

表 C-4 HP Color LaserJet CP2020 シリーズ^{1, 2}

音量レベル	ISO 9296 に準拠
印刷時 (21ppm) ³	$L_{WAd} = 6.4$ Bels (A) [64dB (A)]
印字可	$L_{WAd} =$ 可聴レベル以下
音圧レベル：待機位置	ISO 9296 に準拠
印刷時 (20 ppm) ³	$L_{pAm} = 67$ dB (A)
印字可	$L_{pAm} =$ 可聴レベル以下

¹ 値は暫定データに基づいています。最新情報については www.hp.com/support/ljcp2020series を参照してください。


² テスト時の構成：HP Color LaserJet CP2020 シリーズ でのモノクロ単純印刷。

³ HP Color LaserJet CP2020 シリーズ の印刷速度は、カラー印刷で 21/20 枚/分 (ppm)、モノクロ印刷で 21/20 ppm (レターおよび A4 サイズ) です。

環境仕様

表 C-5 動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	15 ~ 27° C	10 ~ 30° C
湿度	相対湿度 20 ~ 60%	相対湿度 10 ~ 80%
高度	該当せず	0 ~ 3,048m

 **注記：** 上記の値は暫定データに基づきます。最新情報については、www.hp.com/support/ljcp2020series を参照してください。


D 規制に関する情報

- [FCC 規格](#)
- [環境製品ステewardシッププログラム](#)
- [適合宣言](#)
- [国/地域特定の規定](#)

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

 **注記：** HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

環境製品スチュワードシップ プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品はオゾン ガス (O₃) をほとんど発生しません。

消費電力

印刷可モードまたはスリープ モードでは電力消費量がかなり低下します。このモードでは天然資源を節約し、コストを削減しますが、この製品の高いパフォーマンスには影響を与えません。この製品の ENERGY STAR® 認定ステータスを確認するには、製品データ シートまたは仕様シートを参照してください。認定製品は、以下のサイトのリストにも示されています。

<http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdesign/ecolabels.html>

用紙の使用

この製品の手差し両面印刷機能 (両面印刷) および N-UP 印刷機能 (複数のページを 1 枚の用紙に印刷する機能) を使用すると、用紙の使用量が減るため、天然資源の使用量も減らすことができます。


プラスチック

25g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

寿命に達した HP レーザージェット プリント カートリッジは、簡単に返品およびリサイクルできます。HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) を購入している場合は、無料です。新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。複数のカートリッジをまとめて回収すれば、環境税も節約できます。

HP では、製品設計および製造から販売、お客様によるご使用、そしてリサイクルに至るまで、環境に優しく、先進的で高品質の製品およびサービスを提供するよう努力しています。HP Planet Partners プログラムにご参加いただくことで、ご使用いただいた HP LaserJet プリント カートリッジは、適切にリサイクルされ、プラスチック部と金属部は新たな製品に使用するために生まれ変わり、埋立地から何百万トンもの廃棄物が削減されます。このカートリッジはリサイクルされ、新しい材料に使用されるため、お客様の元には戻りません。環境への私たちの取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

 **注記：** オリジナルの HP LaserJet プリント カートリッジを返却する場合にのみ、回収ラベルをご使用ください。このラベルは、HP インクジェット カートリッジ、HP カートリッジ以外のカートリッジ、再充填または改ざんしたカートリッジ、または保証による返却には使用しないでください。HP インクジェット カートリッジのリサイクルの詳細については、<http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。

回収およびリサイクル手順

米国およびプエルトリコ

HP LaserJet トナー カートリッジ ボックスの同梱されているラベルは、使用後の 1 つまたは複数の HP LaserJet プリント カートリッジの回収およびリサイクル用ラベルです。以下の該当する手順を実行してください。

複数のカートリッジの回収 (2 ~ 8 個の場合)

1. HP LaserJet プリント カートリッジをそれぞれオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. ストラップ テープまたはパッケージ テープを使用して、最大 8 個の箱をテープでまとめます (最大重量は 31.5 kg)。
3. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

または

1. 所有の適当な箱を使用するか、または <http://www.hp.com/recycle> または 1-800-340-2445 に問い合わせ、無料の一括回収用ボックスを請求してください (HP LaserJet プリント カートリッジを 8 個まで収容できます)。
2. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

1 個のカートリッジの回収

1. HP LaserJet プリント カートリッジをオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. 発送ラベルをボックスの前面に貼付します。

発送

すべての HP LaserJet プリント カートリッジのリサイクル回収で、次回の集配時に UPS にパッケージを渡すか、または公認の UPS 持ち込みセンタにお持ちください。最寄りの UPS 持ち込みセンタについては、1-800-PICKUPS にお電話いただくか、または <http://www.ups.com> をご覧ください。USPS ラベルを使用して返却する場合は、パッケージを郵便配達員に渡すか、または郵便局に直接お持ち込みください。詳細、および一括回収用の追加ラベルまたはボックスの注文については、<http://www.hp.com/recycle> を参照するか、または 1-800-340-2445 までお問い合わせください。UPS 収集を依頼すると、通常の収集料金がかかります。情報は予告なく変更される場合があります。

米国以外の回収

HP Planet Partners 回収およびリサイクル プログラムに参加するには、リサイクル ガイドの簡単な指示 (新しいプリンタのサプライ品のパッケージ内にあります) または <http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。HP LaserJet 印刷用サプライ品の回収方法について、お住まいの国/地域を選択します。

用紙

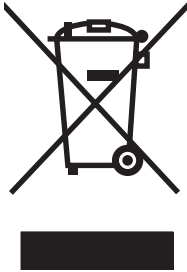
この製品では、用紙が『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide (HP LaserJet プリンタ ファミリー印刷メディアガイド)*』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この HP 製品では、水銀は使用されていません。

この HP 製品には、バッテリーは含まれていません。

EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄



製品または製品のパッケージにこのマークが付いている場合、この製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることは禁止されています。使用済み機器の廃棄は消費者が責任を負うものとし、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に持って行く必要があります。使用済み機器の廃棄に分別収集およびリサイクルを実行することより、天然資源を保護し、人間の健康と環境を守るリサイクルを実現します。使用済み機器のリサイクルを行う回収拠点については、居住地区の市役所、家庭廃棄物の収集業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

化学物質安全性データシート (MSDS)

化学物質 (トナーなど) が含まれているサプライ品の化学物質安全性データシート (MSDS) は、HP Web サイト www.hp.com/go/msds または www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment で入手できます。

詳細について

これらの環境に関するトピック

- この製品やこの製品に関連する多くの HP 製品についての製品環境プロフィール
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 化学物質安全性データシート (MSDS)

www.hp.com/go/environment または www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment にアクセスしてください。

適合宣言

ISO/IEC 17050-1 および 17050-1; DoC# に基づく BOISB-0701-00-rel. 1.0

製造社名 : Hewlett-Packard Company
製造者住所 : 11311 Chinden Boulevard,
Boise, Idaho 83714-1021, USA

宣言対象製品

製品名 : HP Color LaserJet CP2020 シリーズ
規制製品番号 : ²⁾ BOISB-0701-00

付属 : CB500A- オプション 250 枚給紙トレイ
すべて

製品オプション :
トナーカートリッジ : CC530A, CC531A, CC532A, CC533A

下記の製品仕様に適合 :

安全性 : IEC 60950-1:2001 / EN60950-1: 2001 +A11
IEC 60825-1:1993 +A1+A2 / EN 60825-1:1994 +A1 +A2 (Class 1 Laser/LED Product) GB4943-2001

EMC: CISPR22:2005 / EN55022:2006 - Class B¹⁾
EN 61000-3-2:2000 +A2
EN 61000-3-3:1995 +A1
EN 55024:1998 +A1 +A2
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B / ICES-003, Issue 4
GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報 :

本製品は、EMC 指令 2004/108/EEC および低電圧指令 2006/95/EC の条件を満たしており、当該指令で規定されている CE マーク  を貼付しています。

本デバイスは FCC 規定 Part 15 に準拠しています。動作は次の 2 つの条件を前提とします。(1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

1) 本製品は、Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使用して典型的な設定条件で検査済みです。

2) 規定に準拠するため、本製品には規制製品番号が割り当てられています。この番号を製品名または製品番号と混同しないでください。

Boise, Idaho 83713, USA

2007 年 12 月

規定に関する問い合わせ先 :

ヨーロッパ 最寄りの Hewlett-Packard 販売サービス店または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Strasse 140, D-71034 Böblingen, Germany, (ファックス : +49-7031-14-3143), <http://www.hp.com/go/certificates>

米国 Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, USA, (電話 : 208-396-6000)

国/地域特定の規定

レーザー製品の安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976年8月1日以降に生産されたレーザー製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。このデバイスは、1968年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザー製品に認定されています。このデバイス内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されているので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザービームが漏れることはありません。

- △ **警告!** このユーザーズガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

« Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

VCCI 規格 (日本)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電源コード規格 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

EMI 規格 (韓国)

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

レーザー製品に関する規定 (フィンランド)

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP Color LaserJet CP2020 Series, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalisissa käytöissä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteiden pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

WARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP Color LaserJet CP2020 Series - kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

WARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

成分表 (中国)


根据中国电子信息产品污染控制管理办法的要求而出台

表 D-1 有毒有害物质表

部件名称	有毒有害物质和元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
打印引擎	X	O	X	X	O	O
控制面板	O	O	O	O	O	O
塑料外壳	O	O	O	O	O	O
格式化板组件	X	O	O	O	O	O
碳粉盒	X	O	O	O	O	O

O:表示在此部件所用的所有同类材料中, 所含的此有毒或有害物质均低于 SJ/T11363-2006 的限制要求。

X:表示在此部件所用的所有同类材料中, 至少一种所含的此有毒或有害物质高于 SJ/T11363-2006 的限制要求。

 **注記:** 引用的“环保使用期限”是根据在正常温度和湿度条件下操作使用产品而确定的。

索引

記号/数字

<Color> in wrong position error message (<Color> の位置が間違っているエラーメッセージ) 97
1 枚の用紙に印刷する複数ページ
Windows 58
1 枚の用紙に印刷するページ数
Windows 58

B

BOOTP 43

C

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格) 147
Color usage log (カラー使用状況ログ) 10

D

DHCP 43
DIMM
取り付けの確認 92
取り付け 88
廃棄、寿命後 144
dpi (インチあたりのドット数)
HP ImageREt 3600 66
dpi (ドット数/インチ)
仕様 2

E

Energy Star 準拠 2
EPS ファイル、トラブルの解決 125
EU (欧州連合)、廃棄物処理 145

H

HP ImageREt 3600 66
HP ToolboxFX
Microsoft Office 基本カラーパレット、印刷 64

印刷品質のトラブルの解決ページ 120

概要 71

[システム セットアップ] タブ 77

[製品情報] タブ 73

説明 26

対応オペレーティング システム 26

対応ブラウザ 26

ダウンロード 26

[デバイス設定] タブ 75

[電子メール アラート] タブ 73

[ネットワーク設定] タブ 78

濃度設定 77

開く 71

[ヘルプ] タブ 74

HP Toolbox FX

[アラート] タブ 73

ステータス タブ 72

HP Web Jetadmin 25

HP カスタマ ケア 134

HP 製以外のサプライ品 82

HP 不正品ホットライン 82

HP ユニバーサル プリンタ ドライバ 20

I

ImageREt 3600 2, 66

IP アドレス

BOOTP 43

Macintosh、トラブルの解決 124

概要 43

対応プロトコル 38

IP アドレスの表示

設定 42

J

jams <location>(紙詰まり <場所>)

エラーメッセージ 101

jams tray #(トレイ #の紙詰まり)

エラーメッセージ 102

Jetadmin、HP Web 25

M

Macintosh

USB カード、トラブルの解決 126

サポート 134

ソフトウェア 28

対応オペレーティング システム 28

ドライバ設定 28, 31

ドライバ、トラブルの解決 124

トラブルの解決 124

プリンタ ソフトウェアの設定 29

文書のサイズ変更 31

Macintosh ドライバ設定

カスタム用紙サイズ 31

[サービス] タブ 34

透かし 32

Microsoft Office 基本カラーパレット、印刷 64

N

N-UP 印刷

Windows 58

P

PCL 設定、HP ToolboxFX 76

PCL ドライバ

ユニバーサル 20

PCL フォント リスト 10

PostScript 設定、
HP ToolboxFX 76
PS エミュレーション ドライ
バ 19
PS フォント リスト 10

R
RGB 設定 63, 66

S
sRGB 設定 63, 66

T
TCP/IP
概要 43
設定 15, 43
対応オペレーティング システ
ム 36
対応プロトコル 38
ToolboxFX、HP 71

U
USB ポート
Macintosh のトラブルの解
決 126
位置 4
接続 35
速度設定 14
トラブルの解決 122
内蔵タイプ 2

W
Web サイト
Macintosh カスタマ サポー
ト 134
カスタマ サポート 134
サプライ品の注文 127
不正品レポート 82
ユニバーサル プリンタ ドライ
バ 20
Web サイト
化学物質安全性データシート
(MSDS) 145
Windows
ソフトウェア コンポーネン
ト 26
対応オペレーティング システ
ム 18
対応ドライバ 19

ドライバの設定 23
ユニバーサル プリンタ ドライ
バ 20

あ
アクセサリ
注文 127
アラート
HP Toolbox FX による表
示 73
[アラート] タブ、HP Toolbox
FX 73
アラート、設定 72
安全規定 147, 148
アーカイブ設定 14

い
イベント ログ 72
色あせた印刷 114
印刷ジョブの一時停止 56
印刷ジョブのキャンセル 56
印刷ジョブの停止 56
印刷濃度設定 77
印刷の向き
設定、Windows 58
印刷品質
HP ImageREt 3600 66
HP ToolboxFX の設定 77
アーカイブ設定 14
トラブルの解決 113
トラブルの解決ページ 120
印刷部数
Windows 59
印刷メディア
使用可能 47
印刷
トラブルの解決 122
インタフェース ポート
内蔵タイプ 2
インチあたりのドット数 (dpi)
HP ImageREt 3600 66
ドット数/インチ (dpi)
仕様 2

う
水銀を使用しない製品 144
薄い印刷、トラブルの解決 114
薄さ
色あせた印刷、トラブルの解
決 114

え
エッジコントロール 63
エラー
ソフトウェア 123
エラー メッセージ、コントロール
パネル 97
エンジン、クリーニング 92

お
オペレーティング システム、ネッ
トワーク 36
折れ目、トラブルの解決 117
オン/オフ スイッチ 4
温度仕様 140
オンライン サポート 134

か
解像度
HP ImageREt 3600 66
仕様 2
特徴 2
化学物質安全性データシート
(MSDS) 145
カスタマ サポート
オンライン 134
サービス情報フォーム 136
カスタム用紙サイズの設定
Macintosh 31
画像品質
HP ImageREt 3600 66
HP ToolboxFX の設定 77
アーカイブ設定 14
印刷、トラブルの解決 113
稼動音仕様 140
紙詰まり解除 105
紙詰まり
一般的な原因 104
排紙ビン、除去 110
場所 104
枚数のトラッキング 10
用紙経路、除去 108
カラー
HP ImageREt 3600 66
Macintosh の設定 33
Microsoft Office 基本カラーパレ
ット 64
sRGB 63, 66
印刷出力とモニタ表示 64
エッジコントロール 63
管理 62

グレースケールでの印刷 62
グレー中間色 63
校正 12, 77, 121
制限 11
調整 62
トラブルの解決 118
ハーフトーンオプション 62
マッチング 64
カラーテキスト
黒で印刷 59
カラーテーマ 63
カラーの校正 12, 77, 121
カラーのマッチング 64
環境仕様 140
環境に関するスチュワードシップ
プログラム 143
韓国 EMI 規格 147
カートリッジ
HP 製以外 82
エラーメッセージ 97
交換メッセージ 97
交換 84
サプライ品ステータス ページ 10
残量少または空、設定 12
ステータス、HP Toolbox FX に
よる表示 72
注文メッセージ 97
トナー切れのときの使用 83
保管 82
保証書 131
リサイクル 143
カートリッジ、プリント
Macintosh ステータス 34

き

偽造サプライ品 82
偽造防止サプライ品 82
容量
排紙ビン 2

く

クイック設定 57
空白ページ、トラブルの解
決 122
繰り返しの問題、トラブルの解
決 118
クリーニング 92
グレースケール
トラブルの解決 118

グレースケールでの印刷 62
グレー中間色 63

け

言語、コントロールパネル 11
ゲートウェイ 44
ケーブル
USB の接続 35
USB、トラブルの解決 122
ネットワークの接続 35

こ

交換用の部品、サプライ品 128
高度仕様 140
後部ドア、位置 5
コントラスト
印刷濃度 77
ディスプレイ、コントロールパ
ネル 13
コントロールパネル
IP アドレスの表示、設定 42
位置 4
言語 11
サービスメニュー 14
システム セットアップ メニュー 11
自動クロスオーバ、設定 42
設定 22, 28
デフォルトに戻す、ネットワー
ク設定 43
ネットワーク設定 メニュー 15
ネットワーク サービス、設定、
IPv4、IPv6 42
ディスプレイ コントラ
スト 13
メッセージ、トラブルの解
決 97
メニューマップ、印刷 10
メニュー 9
ランプとボタン 8
レポートメニュー 10

さ

最初のページ
別の用紙の使用 31
サイズ仕様、製品 138
サイズ、メディア
デフォルト、設定 11
材料の制限 144

サブネット 44
サブネット マスク 44
サプライ品
HP 製以外 82
位置が間違っているエラー メッ
セージ 97
エラーメッセージ 97
偽造 82
交換メッセージ 97
残量少または空、設定 12
ステータス、HP Toolbox FX に
よる表示 72
注文メッセージ 97
注文 78, 127
保護キャップのエラー メッセー
ジ 101, 102
リサイクル 143
サプライ品ステータス ページ 10
サプライ品の交換メッセー
ジ 97
サプライ品のステータス、[サービ
ス] タブ
Macintosh 34
サプライ品のステータス、[サービ
ス] タブ
Windows 58
サプライ品の注文
Web サイト 127
サプライ品の注文メッセージ 97
サプライ品の取り付けメッセー
ジ 100
サポート
オンライン 58, 78, 134
サービス情報フォーム 136
サービス エラーメッセージ 100
サービス
HP ToolboxFX の設定 78
情報フォーム 136
製品の再梱包 135
[サービス] タブ
Macintosh 34
サービス ページ 10
サービス メニュー 14

し
[システム セットアップ] タブ、
HP ToolboxFX 77
システム セットアップ メニュー 11
湿度仕様 140

- 自動クロスオーバ、設定 15
- 自動クロスオーバ
 - 設定 42
- 自動継続
 - 使用 83
- 縞、トラブルの解決 115
- しみ、トラブルの解決 114
- 出荷時のデフォルト、復元 14
- 出力品質
 - HP ImageREt 3600 66
 - HP ToolboxFX の設定 77
 - アーカイブ設定 14
 - 印刷、トラブルの解決 113
- 寿命後の廃棄 144
- 種類、メディア
 - HP ToolboxFX の設定 77
- 使用可能なメディア 47
- 使用許諾、ソフトウェア 132
- 詳細な印刷オプションの設定
 - Windows 59
- 使用状況ページ 10
- 情報ページ
 - 設定 40
 - ネットワーク設定 40
- 正面ドア、位置 4
- 仕様
 - 稼動音 140
 - 環境 140
 - 電気 139
 - 特徴 2
 - 物理的 138
 - マニュアル 128
 - モデル番号およびシリアル番号 5
- ショートカット 57
- シリアル番号 5
- 白黒印刷
 - トラブルの解決 118
- しわ、トラブルの解決 117
- す**
- 透かし
 - Windows 58
- ステータス
 - HP Toolbox FX による表示 72
 - Macintosh サービス タブ 34
 - アラート、HP Toolbox FX 72
 - サプライ品、レポートの印刷 10
- [ステータス] タブ、HP Toolbox FX 72
- [ステータス] タブ、内蔵 Web サーバ 80
- せ**
- 製造国/地域 5
- 製造コード 5
- [製品情報] タブ、HP ToolboxFX 73
- 製品の再梱包 135
- 製品の登録 78
- 製品の搬送 135
- 接続
 - USB 35
 - ネットワーク 35
- セッティング
 - ネットワーク設定ページ 40
 - 設定タブ、内蔵 Web サーバ 80
- 設定
 - HP ToolboxFX 75
 - カラー 66
 - システム セットアップ メニュー 11
 - 設定ページ 40
 - デフォルトに復元 14
 - ドライバ 23, 28
 - ドライバ プリセット (Macintosh) 31
 - ネットワーク レポート 10
 - 優先度 22, 28
- セット
 - メディア 52
 - 用紙 52
- 線、トラブルの解決
 - 印刷ページ 115
- そ**
- 速度
 - 印刷仕様 2
- ソフトウェア
 - HP ToolboxFX 26, 71
 - HP Web Jetadmin 25
 - Macintosh 28
 - Windows 17, 26
 - 設定 22, 28
 - ソフトウェア使用許諾説明書 132
 - 対応オペレーティング システム 18, 28
- 内蔵 Web サーバ 25
- 問題 123
- た**
- 対応オペレーティング システム 2, 18, 28
- 代替レターヘッドモード 59
- 縦線、トラブルの解決 115
- 縦方向
 - 設定、Windows 58
- て**
- ディスプレイ コントラスト、設定 13
- 適合宣言 146
- テクニカル サポート
 - オンライン 134
 - サービス情報フォーム 136
- デバイス エラー メッセージ 102
- [デバイス設定] タブ、HP ToolboxFX 75
- デバイスのステータス
 - Macintosh サービス タブ 34
- デフォルト設定の復元 14
- デフォルト設定、復元 14
- デフォルトに戻す
 - ネットワーク設定 43
- デモ ページ 10
- 電氣的仕様 139
- 電源仕様 139
- 電源スイッチ 4
- 電源接続、位置 5
- [電子メール アラート] タブ、HP ToolboxFX 73
- 電子メール アラート、設定 72
- 点、トラブルの解決 114
- と**
- 動作環境仕様 140
- 登録、製品 78
- 特殊なメディア
 - ガイドライン 51
- 特殊な用紙
 - ガイドライン 51
- 特徴 2
- トナーが落ちやすい、トラブルの解決 115
- トナー カートリッジ. を参照 プリント カートリッジを参照

- トナー
 - 落ちやすい、トラブルの解決 115
 - しみ、トラブルの解決 114
 - にじみ、トラブルの解決 115
 - 飛散、トラブルの解決 117
- ドライバ
 - Macintosh 設定 31
 - Macintosh、トラブルの解決 124
 - Windows、開く 57
 - 使用状況ページ 10
 - ショートカット (Windows) 57
 - 設定 22, 23, 28
 - 対応 19
 - 内蔵 2
 - プリセット (Macintosh) 31
 - ユニバーサル 20
- トラッピング 63
- トラブルの解決
 - EPS ファイル 125
 - Macintosh での問題 124
 - USB ケーブル 122
 - 色あせた印刷 114
 - 印刷品質 113, 120
 - 紙詰まり 104
 - カラー 118
 - 空白ページ 122
 - 繰り返しの問題 118
 - 校正 121
 - コントロール パネル メッセージ 97
 - しわ 117
 - 設定ページ、印刷 40
 - 線、印刷ページ 115
 - チェックリスト 96
 - テキスト 116
 - トナーが落ちやすい 115
 - トナーのしみ 114
 - トナーのにじみ 115
 - トナーの飛散 117
 - ネットワーク設定ページ、印刷 40
 - ページが印刷されない 122
 - ページの印刷に時間がかかる 122
 - 丸まったメディア 117
 - 歪んだページ 117
- トレイ 1
 - 位置 4
- 紙詰まり、除去 105
 - 設定 11
 - セット 52
- トレイ 2
 - 位置 4
 - 紙詰まり、除去 106
 - 給紙容量 4
 - 設定 11
 - セット 52
- トレイ 3
 - 位置 4
 - 紙詰まり、除去 107
 - 給紙容量 4
- トレイ
 - 位置 4
 - 紙詰まり、除去 106, 107
 - 設定 11, 76
 - セットエラー メッセージ 102
 - 内蔵 2
 - 容量 2
 - 両面印刷 33
- な**
 - 内蔵 Web サーバ
 - アクセス 79
 - [ステータス] タブ 80
 - 設定タブ 80
 - ネットワーク タブ 81
 - 内蔵されているバッテリー 144
 - 波打った用紙、トラブルの解決 117
- に**
 - にじんだトナー、トラブルの解決 115
 - 日本 VCCI 規格 147
- ね**
 - ネットワーク設定 メニュー 15
 - ネットワーク タブ、内蔵 Web サーバ 81
 - ネットワーク サービス
 - 設定、IPv4、IPv6 42
 - ネットワーク上でのデバイスの検出 38
 - [ネットワーク設定] タブ、HP ToolboxFX 78
 - ネットワーク設定ページ 40
 - 設定ページ 40
- ネットワーク
 - DHCP 43
 - IP アドレス 41, 43
 - TCP/IP 43
 - ゲートウェイ 44
 - サブネット 44
 - サポートしているモデル 2
 - 製品の検出 38
 - 設定レポート 10
 - 設定 15, 40
 - 対応オペレーティング システム 36
 - 対応プロトコル 38
 - 内蔵 Web サーバ、アクセス 79
 - パスワード、設定 73
 - 設定ページ 10
 - ネットワーク ポート
 - 位置 4
 - 接続 35
 - 内蔵タイプ 2
- の**
 - ノイズ仕様 140
 - 濃度設定 77
- は**
 - 灰色の背景、トラブルの解決 115
 - 背景、灰色 115
 - 排紙ビン
 - 位置 4
 - 紙詰まり、除去 110
 - 容量 2
 - パスワード、ネットワーク 73
 - 斑点、トラブルの解決 114
 - パーツ番号 128
- ひ**
 - 飛散、トラブルの解決 117
 - ひょうし 57
 - 表紙 31
 - 品質
 - HP ImageREt 3600 66
 - HP ToolboxFX の設定 77
 - アーカイブ設定 14
 - 印刷、トラブルの解決 113
 - ビン、排紙
 - 位置 4
 - 紙詰まり、除去 110

- 容量 2
 - リーガル拡張トレイ 4
- ふ**
 - ファンエラーメッセージ 99
 - ファームウェアのアップグレード
 - 概要 93
 - ファームウェア
 - アップグレードの概要 93
 - フィンランドのレーザー製品の安全性に関する記述 148
 - フォント
 - DIMM、取り付け 88
 - EPS ファイル、トラブルの解決 125
 - リスト、印刷 10
 - 不正品ホットライン 82
 - 物理的仕様 138
 - フューザ
 - エラー 98
 - 紙詰まり、除去 108
 - プリセット (Macintosh) 31
 - 設定ページ 10
 - プリンタの設定、Macintosh 29
 - プリントカートリッジの交換 84
 - プリントカートリッジ
 - HP 製以外 82
 - Macintosh ステータス 34
 - エラーメッセージ 97
 - 交換メッセージ 97
 - 交換 84
 - サプライ品ステータス ページ 10
 - 残量少または空、設定 12
 - ステータス、HP Toolbox FX による表示 72
 - 注文メッセージ 97
 - トナー切れのときの使用 83
 - 保管 82
 - 保証書 131
 - リサイクル 143
 - プリントカートリッジ、取り出し 4
 - プロトコル、ネットワーク 38
 - 文書サイズの変更
 - Windows 58
 - 文書のサイズ変更
 - Macintosh 31
- 文書の拡大縮小
 - Macintosh 31
 - Windows 58
- へ**
 - [ヘルプ] タブ、HP ToolboxFX 74
 - ページ順序の変更 59
 - ページ数 10
 - ページ数/分 2
 - ページ内容が複雑すぎるエラーメッセージ 101
 - ページ
 - 印刷されない 122
 - 印刷に時間がかかる 122
 - 空白 122
 - 歪んだ 117
- ほ**
 - 保管
 - 製品 140
 - プリントカートリッジ 82
 - 保護キャップのエラーメッセージ 101, 102
 - 保証書
 - プリントカートリッジ 131
 - 保証
 - 使用許諾 132
 - 製品 130
 - ボタン、コントロールパネル 8
 - ポート
 - Macintosh のトラブルの解決 126
 - 内蔵タイプ 2
- ま**
 - マニュアル 128
 - 丸まったメディア 117
- み**
 - ミスプリントエラーメッセージ 103
- む**
 - 無効なドライバエラーメッセージ 101
- め**
 - めくれ、用紙設定 14
- メッセージ、コントロールパネル 97
- メディア、紙詰まり. を参照 紙詰まりを参照
- メディアのセット
 - エラーメッセージ 102
- メディア
 - HP ToolboxFX の設定 75
 - カスタムサイズ、Macintosh の設定 31
 - 最初のページ 31
 - 仕様ガイド 128
 - 使用可能なサイズ 47
 - しわ 117
 - デフォルト設定 11, 76
 - 丸まった、トラブルの解決 117
 - めくれ設定 14
 - 用紙あたりのページ数 32
- メニュー、コントロールパネルサービス 14
- システム セットアップ 11
- 使用 9
- ネットワーク設定 15
- マップ、印刷 10
- レポート 10
- メモリ
 - エラーメッセージ 103
 - 仕様 2
 - 増設 88
 - 取り付けの確認 92
 - 取り付け 88
 - 内蔵 2
 - 有効化 92
- も**
 - テキスト、トラブルの解決
 - 歪んだ文字 116
 - 文字、トラブルの解決 116
 - モデル番号 5
- ゆ**
 - 優先度、設定 22, 28
 - 歪んだページ 117
 - ユニバーサル プリンタ ドライバ 20
 - ユーザー補助機能 3
- よ**
 - 用紙あたりのページ数 32

用紙経路

紙詰まり、除去 108

用紙詰まり. を参照 紙詰まり を参照

用紙

HP ToolboxFX の設定 77

カスタム サイズ、Macintosh の
設定 31

最初と最後のページ、異なる用
紙の使用 57

最初のページ 31

サイズの選択 57

種類の選択 57

仕様ガイド 128

使用可能なサイズ 47

しわ 117

デフォルト設定 11, 76

表紙、異なる用紙の使用 57

丸まった、トラブルの解
決 117

めくれ設定 14

ユーザー定義サイズの選択 57

用紙あたりのページ数 32

横方向

設定、Windows 58

予備部品 128

ら

ランプ、コントロール パネル 8

り

リサイクル 143

リサイクル

HP 印刷サプライ品回収および
環境プログラム 144

リビジョン レベル 5

リモート ファームウェアのアップ
グレード

概要 93

印刷、両面

Windows 58

両面印刷

Windows 58

れ

レターヘッド用紙、セット 59

レポート メニュー 10

レポート、製品

設定ページ 40

ネットワーク設定ページ 40

レーザー製品の安全性に関する規
定 147, 148

© 2008 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

www.hp.com



CB493-90944